

※本開催要領は、令和4年2月7日に開催した「ねんりんピックかながわ2022 実行委員会第7回総会」における資料であり、現在印刷製本に向けて校正中であるため、体裁については今後変更があります。

別冊資料

第34回 全国健康福祉祭 神奈川・横浜・川崎・相模原大会
ねんりんピックかながわ2022

神奈川に 咲かせ長寿の いい笑顔 未病改善でスマイル100歳

2022/11/12^土 - 2022/11/15^火

開催要領

【抜粋版】



かながわキンタロウ

神奈川県 ・ 横浜市 ・ 川崎市 ・ 相模原市

目 次

第1章 大会概要..... 1

1 基本方針.....	3
2 大会の概要.....	4
3 事業体系及びスケジュール.....	6
4 神奈川県を紹介.....	8

第2章 事業内容..... 11

1 総合開会式.....	13
2 スポーツ交流大会（各種目共通）.....	14
スポーツ交流大会一覧.....	16
(1) 卓球.....	18
(2) テニス.....	20
(3) ソフトテニス.....	22
(4) ソフトボール.....	26
(5) ゲートボール.....	28
(6) ペタンク.....	30
(7) ゴルフ.....	32
(8) マラソン.....	34
(9) 弓道.....	36
(10) 剣道.....	38
3 ふれあいスポーツ交流大会（各種目共通）.....	40
ふれあいスポーツ交流大会一覧.....	42
(1) 水泳.....	46
(2) グラウンド・ゴルフ.....	48
(3) オリエンテーリング.....	50
(4) ラグビーフットボール.....	52
(5) サッカー.....	54
(6) ソフトバレーボール.....	58
(7) なぎなた.....	60
(8) ウォークラリー.....	62
(9) 太極拳.....	64
(10) 軟式野球.....	68
(11) ターゲット・バードゴルフ.....	72

(12)	バウンドテニス	74
(13)	ダンススポーツ	76
(14)	パークゴルフ	80
(15)	インディアカ	82
(16)	スポーツウエルネス吹矢	84
(17)	サーフィン	88
(18)	スポーツチャンバラ	90
4	ふれあいニュースポーツ	92
5	健康フェア	93
6	未病改善教室	94
7	文化交流大会（各種目共通）	96
	文化交流大会一覧	98
	（1）囲碁	100
	（2）将棋	102
	（3）俳句	104
	（4）健康マージャン	108
8	美術展	110
9	相談コーナー	113
10	地域文化伝承館	114
11	講演会	115
12	健康福祉機器展	116
13	音楽文化祭	117
14	ふれあい広場	118
15	オリジナルイベント	119
16	併催イベント	120
17	協賛イベント	
	（1）会期内	121
	（2）会期外	123
18	総合閉会式	126

第3章 参加手続

1	参加手続要項	129
2	総合開会式・閉会式選手団参加要項	132
3	宿泊等基準	134
4	輸送要綱	135
5	医療救護	137
6	年齢早見表	138

第4章 参加申込様式	139
------------------	-----

第5章 会場地市町の紹介及び交通案内	185
--------------------------	-----

1 横浜市【テニス、サッカー】	187
2 川崎市【なぎなた、軟式野球、ダンススポーツ】	198
3 相模原市【水泳、バウンドテニス】	204
4 横須賀市【卓球】	208
5 平塚市【スポーツウエルネス吹矢、囲碁】	210
6 鎌倉市【スポーツチャンバラ】	212
7 藤沢市【ゲートボール、ソフトバレーボール】	214
8 小田原市【ソフトテニス、ソフトボール】	216
9 茅ヶ崎市【グラウンド・ゴルフ、サーフィン】	220
10 秦野市【弓道、軟式野球】	224
11 厚木市【ラグビーフットボール、健康マージャン】	228
12 大和市【太極拳】	230
13 伊勢原市【剣道】	232
14 海老名市【ラグビーフットボール】	234
15 座間市【ウォークラリー】	236
16 南足柄市【ソフトテニス、インディアカ】	238
17 綾瀬市【ターゲット・バードゴルフ】	242
18 大磯町【サーフィン】	244
19 中井町【軟式野球】	246
20 大井町【ペタンク】	248
21 山北町【マラソン】	250
22 開成町【パークゴルフ】	252
23 箱根町【ゴルフ】	254
24 真鶴町【オリエンテーリング】	256
25 湯河原町【俳句】	258
26 愛川町【将棋】	260

参考

参加要請者数一覧	262
問合せ先電話番号一覧	264

第1章

大会概要



1 基本方針



世界が経験したことのない超高齢社会が到来している我が国において、神奈川県では全国でも有数のスピードで高齢化が進んでいます。

このような中、高齢者が元気にいきいきと暮らし、地域社会の担い手として活躍していくことは、笑顔あふれる人生100歳時代を実現するための大きな礎となります。

第34回全国健康福祉祭神奈川・横浜・川崎・相模原大会は、高齢者をはじめ、誰もがスポーツや文化活動を楽しむとともに、かながわの魅力を存分に感じていただける大会となるよう、次の目標を掲げて開催します。

【大会目標】

1 未病改善で笑顔あふれる人生100歳時代を目指す大会

人生100歳時代を生きがいを持って謳歌するためには、誰もが健康で元気にいきいきと暮らせるよう、心身の状態をより健康な状態に近づけ、未病^(注)を改善することが大切です。高齢者をはじめ、大会に関わる全ての人々が健康増進への機運を高め、笑顔あふれる健康長寿社会を目指す大会とします。

(注) 未病とは、健康と病気を「二分論」の概念で捉えるのではなく、心身の状態は健康と病気の間を連続的に変化するものとして捉え、このすべての変化の過程を表す概念です。

2 誰もがともに生きる社会の実現に向けた大会

スポーツや文化活動を楽しむことは、地域や世代を超えて、あらゆる人々がお互いを認め合い、絆を深めることにつながります。大会を通じて、高齢者はもとより、誰もが交流やふれあいを深め、笑顔あふれる地域共生社会の実現に向けた大会とします。

3 ラグビーワールドカップ2019™、東京オリンピック・パラリンピック競技大会のレガシーを引き継ぐ大会

2022年に開催される本大会は、2019年のラグビーワールドカップ、2021年の東京オリンピック・パラリンピック競技大会に引き続く、神奈川県内で開催される大規模なイベントです。

2021年までに高まったスポーツへの関心をしっかりと根付かせ、賑わいや楽しさが県内の隅々まで行きわたる大会にするとともに、大会終了後の高齢者スポーツ・文化の振興にもつながる大会とします。

4 多彩な魅力に富む「かながわ」を実感できる大会

「かながわ」は、都市機能の発展とともに、森や川、海が連なる豊かな自然環境と歴史、文化、観光資源などに恵まれた郷土です。開港以来、日本を代表する国際港湾都市として賑わい、「新しい価値を生み出し、魅力を高める文化芸術創造都市」を実現する「横浜市」や、「成長と成熟の調和による持続可能な最幸のまち、かわさき」を目指す「川崎市」、首都圏南西部の広域交流拠点都市として活力と魅力あふれる未来を拓く「相模原市」をはじめ、それぞれの市町村が多彩な魅力に富んでいます。

全国から集う方々に心を込めたおもてなしでお迎えし、多彩な魅力に富む「かながわ」を感じていただきながら、誰もが笑顔あふれる思い出に残る大会とします。

2 大会の概要



- 1 名称 第34回全国健康福祉祭神奈川・横浜・川崎・相模原大会
- 2 愛称 **ねんりんピックかながわ2022**
- 3 主催 厚生労働省・神奈川県・横浜市・川崎市・相模原市・
一般財団法人長寿社会開発センター
- 4 共催 スポーツ庁
- 5 テーマ 神奈川に 咲かせ長寿の いい笑顔
～未病改善でスマイル 100 歳～
- 6 会期 令和4年11月12日（土）～15日（火）
- 7 参加予定人員 延べ約60万人（観客含む）
- 8 シンボルマーク



老いも若きも仲よく、ともに生きていく社会を二人の人物で表しています。また、2つの円は、その組み合わせにより、お互いに助け合い、健康と福祉の輪が未来に向かって広がっていくことを意味しています。

9 マスコットキャラクター

かながわキンタロウ



大人から子供まで、広く親しまれる神奈川県PRキャラクター「かながわキンタロウ」を「ねんりんピックかながわ2022」のマスコットキャラクターに採用しました。

手にはトレードマークである「まさかり」と「ねんりんピックかながわ2022」の旗を持っています。

たくさんの年輪が刻まれた切り株の上に乗って、「ねんりんピックかながわ2022」を元気に応援します！

10 大会オリジナルソング

作詞・作曲 河村 隆一

この街^{まち}から 生^うまれた夢^{ゆめ}は 今^{いま}も広^{ひろ}がって

き^{ぽく}つとず^あつと 僕^すらの明^て日を 照^てらしてくれる

ひとりひとり わ 小^{ちい}さな世^せ界^{かい}でも

み^{つく}んなで作^わる輪^{ひろ}は ど^{ひろ}こまでも広^{ひろ}がる

なが とき 長^{やま}き時^{かわ}を かけ^{はぐく}て山^はは 川^はを 育^{はぐく}んだ

そ^{かわ}して川^{うみ}は 海^みを満^{ゆた}たし 豊^{とき}かな時^{とき}を

ひとりひとり わ 小^{ちい}さな世^せ界^{かい}でも

み^{つく}んなで作^わる輪^{ひろ}は い^{ひろ}つまでも広^{ひろ}がる

ひとり ゆめ ひとり 夢^{ゆめ}が 夜^よ空^{ぞら}に 瞬^{またた}くよ

み ゆめ みんなで 夢^{ゆめ}が 夜^よ空^{ぞら}に 煌^{きら}めくよ

ひとりひとり わ 小^{ちい}さな世^せ界^{かい}でも

み^{つく}んなで作^わる輪^{ひろ}は ど^{ひろ}こまでも広^{ひろ}がる

LaLaLa LaLaLa LaLaLa...

LaLaLa LaLaLa LaLaLa...

3 事業体系及びスケジュール



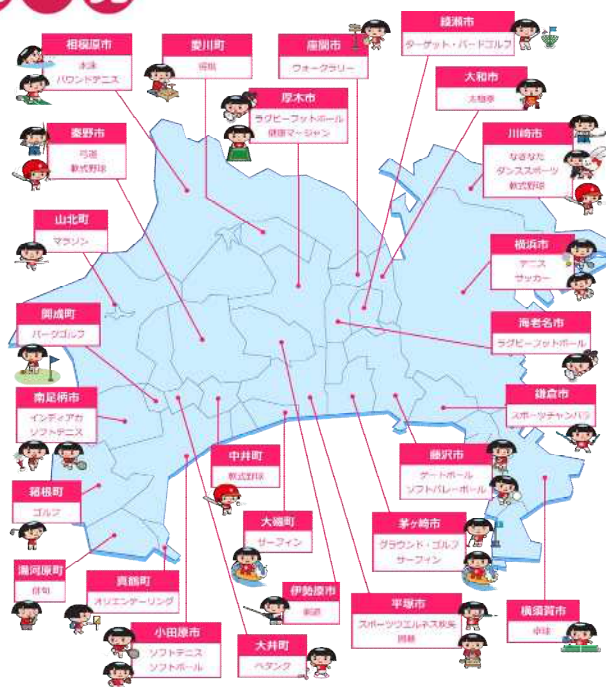
		11月12日(土)	11月13日(日)	11月14日(月)	11月15日(火)
ねんりんピック かながわ2022	総合開会式	総合開会式			
			スポーツ交流大会		
			ふれあいスポーツ交流大会		
	健康関連イベント	ふれあいニュースポーツ			
		健康フェア			
		未病改善教室			
		文化交流大会			
	福祉・生きがい 関連イベント	美術展			
		相談コーナー			
		地域文化伝承館			
					講演会
		健康福祉機器展			
	健康、福祉・生きがい 共通イベント		音楽文化祭		
		ふれあい広場			
	オリジナルイベント	話題のHADOで楽しんじゃおう！ パラスポーツ体験 ねんりんスマイリングヨガで心と体 を整えよう！ 大河ドラマ「鎌倉殿の13人」タイアップ企画 かながわねんりんマルシェ			
	併催イベント	「心豊かに歌う全国ふれあい短歌大会」優秀作品展			
	協賛イベント	陸上のカーリング「シャフルボード」を体験 日本民謡 楽しく踊ろう パッチワーク・キルト作品展			
	総合閉会式				総合閉会式

- | | | | |
|----|---|---|---------|
| 1 | 卓 | 球 | (横須賀市) |
| 2 | テ | ニ | ス (横浜市) |
| 3 | ソ | フ | ト |
| 4 | ソ | フ | ト |
| 5 | ゲ | ー | ト |
| 6 | ペ | タ | ン |
| 7 | ゴ | ル | ソ |
| 8 | マ | ラ | ソ |
| 9 | 弓 | | |
| 10 | 剣 | | |

- | | | | |
|----|---|---|--------|
| 1 | 水 | 泳 | (相模原市) |
| 2 | グ | ラ | ウ |
| 3 | オ | リ | エ |
| 4 | ラ | グ | ビ |
| 5 | サ | ッ | カ |
| 6 | ソ | フ | ト |
| 7 | な | ぎ | な |
| 8 | ウ | ォ | ー |
| 9 | 太 | 極 | 拳 |
| 10 | 軟 | 式 | 野 |
| 11 | タ | ー | ゲ |
| 12 | バ | ウ | ン |
| 13 | ダ | ン | ス |
| 14 | パ | ー | ク |
| 15 | イ | ン | デ |
| 16 | ス | ポ | ー |
| 17 | サ | ー | フ |
| 18 | ス | ポ | ー |

- | | | | |
|---|---|---|--------|
| 1 | 囲 | 碁 | (平塚市) |
| 2 | 将 | 棋 | (愛川町) |
| 3 | 俳 | 句 | (湯河原町) |
| 4 | 健 | 康 | マ |

交流大会 会場地一覧



4 神奈川県を紹介



○神奈川県の自然

神奈川県は日本列島のほぼ中央に、また関東平野の南西部に位置し、北は首都東京都に接し、東は東京湾に、南は相模湾にそれぞれ面し、西は山梨、静岡の両県に隣接しています。面積は2,416.11平方キロメートルで、西部は山地、中央は平野と台地、東部は丘陵と沿岸部の三つに分けられます。



大涌谷（箱根町）

山岳は箱根と丹沢山塊で1,500m級の山々は「神奈川の屋根」といわれています。県の中央部を貫流する相模川や西部を流れる酒匂川は、県の重要な水資源として、高度利用されています。また、芦ノ湖をはじめ、水資源利用のための複数の人造湖があるのが特色です。435kmの海岸線は変化に富み、東京湾側京浜地帯は高度に発達した港湾となっています。

また、富士箱根伊豆国立公園の一角をなしている箱根や湯河原の温泉地帯、丹沢の山岳地帯や4つの県立自然公園があり、また、京都、奈良とともに史跡名勝を有する「歴史の都」鎌倉など、本県は産業、文化とともに豊かな自然環境と観光資源に恵まれた郷土となっています。



出典：http://www.craftmap.box-i.net/

○神奈川県の歴史

平安時代の中ごろから、在地の有力者の中から領主階級が成長しました。かれらは荘園を名目的に中央の貴族や大寺社に寄進し、みずからは荘司として実権を握り、次第に武士化していききました。源頼朝は、このような東国武士団の支持を得て鎌倉に幕府を開き、武家政権の基礎をつくりました。

18世紀末になると、西欧の先進諸国は、原料獲得と商品売却のための市場を求め、日本近海にあらわれ、交易を求めるようになりしました。鎖国体制を守り続けた江戸幕府も軍事的圧力を背景に開国を迫ったペリー率いるアメリカ艦隊に屈し、和親条約を締結しました。開港場の一つとされた横浜は日本と外国を結ぶ窓口となり、西洋文明がいち早く流入してくる場所となりました。このため横浜を中心とした経済圏が次第に形成されていきました。

神奈川の現代は、関東大震災による廃墟からの復興が始まります。神奈川は軍事的に重要な地域であり、満州事変以降、戦時体制が徹底化しました。昭和20年に米軍の爆撃が本格化し、市街地が再び廃墟の街に化しました。敗戦後は、連合軍の民主的改革と戦災復興が行われました。その後、高度経済成長時代を迎え、社会資本が整備されるとともに人口が増加しました。現在では全国の都道府県で唯一、政令指定都市3市を抱え、東京都に次ぐ全国第2位の人口を有するまでに発展しました。



「伝源頼朝坐像複製」（神奈川県立歴史博物館所蔵）



貞秀「神名川横浜新開港図」（神奈川県立歴史博物館所蔵）

○神奈川県シンボル・県民歌



県章（昭和23年11月3日制定）

神奈川県の「神」を図案化したもので、「県章」は、県を象徴するものとして、県旗や、県の刊行物に使われています。



県の鳥：かもめ（昭和40年5月制定）

国際的になじみがあり、日本の海の玄関「横浜港」を持つ神奈川県にふさわしく一般に親しまれています。また、国際平和の象徴とも言われ、平和を愛し、信頼と友情に結ばれた明るい国際社会の実現を願う神奈川県民のシンボルとして、ふさわしい鳥といえます。



県の木：イチヨウ（昭和41年11月制定）

神奈川県の気候風土に適し、古くから県内各所の神社・寺院の境内に植えられ、また成長が早く寿命が長いことなどから、近年には、公園の木や街路樹としても多く見られ、皆さまに親しまれています。美しい緑の環境をつくり、日常生活にゆとりと豊かさを増し、愛樹の思想を広めるためにふさわしい木といえます。



県の花：山ゆり（昭和26年1月制定）

「全美・荘厳」の花ことばで知られる我が国独特の花で、神奈川県の気候風土によく合い、三浦半島や津久井地方また丹沢や箱根など県内各地でその美しい花を咲かせ、その気品に満ちた美しい姿が昔から多くの人々に愛されて県の代表となっています。

県民歌「光あらたに」（昭和25年4月10日制定）

- 1 光あらたに 雲染めて 七つの^{しおじ}汐路真向いに 国のあしたの窓ひらく
ああ 神奈川はおおらかに 希望の虹の立つところ
- 2 風もかがやき富士映えて ながめもはるか湘南は 永遠^{とわ}にこころのふるさとよ
ああ 神奈川はあたたかい 理想の友の寄るところ
- 3 緑はてなく野に燃えて 実りの夢のわく朝は つづく海辺に海の幸
ああ 神奈川はなつかしい 平和の花の咲くところ

神奈川県では、県章を定めたときに、県民が心から愛唱できる県民歌をつくることになり、その歌詞を公募しました。選ばれた村瀬輝光さんの作品に、詩人の勝承夫さんが手を加え、飯田信夫さんが作曲して、県民歌ができました。

津久井やまゆり園事件
あのような事件を二度と起こさない

ともに生きる社会
かながわ

憲章

- 私たちは、あたたかい心をもって、すべての人のいのちを大切にします
- 私たちは、誰もがその人らしく暮らすことのできる地域社会を実現します
- 私たちは、障がい者の社会への参加を妨げるあらゆる壁、いかなる偏見や差別も排除します
- 私たちは、この憲章の実現に向けて、県民総ぐるみで取り組みます

平成28年10月14日 神奈川県
この憲章は神奈川県と神奈川県議会が共同して策定したものです。



神奈川県

【問合せ先】神奈川県福祉子どもみらい局共生推進本部室
<https://www.pref.kanagawa.jp/docs/m8u/cnt/f535463/>

ともに生きる

第2章

事業内容



1 総合開会式



1 趣 旨

「神奈川に 咲かせ長寿の いい笑顔 ～未病改善でスマイル 100 歳～」をテーマに開催する第 34 回 全国健康福祉祭神奈川・横浜・川崎・相模原大会（ねんりんピックかながわ 2022）の総合開会式は、大会を象徴するイベントであり、全国の代表選手が一堂に会する唯一の機会であることから、神奈川の魅力を余すことなく伝えるとともに、県民のおもてなしの気持ちを伝える式典とする。

2 主 催 厚生労働省 神奈川県 横浜市 川崎市 相模原市
一般財団法人長寿社会開発センター

3 共 催 スポーツ庁

4 期 日 令和 4 年 11 月 12 日（土）

5 会 場 よこはま 横浜アリーナ
よこはましこうほくくしんよこはま
〒222-0033 横浜市港北区新横浜 3-10
TEL：(045)474-4000

6 参加対象者及び人数

(1) 選手・監督・役員	約 11,000 人
(2) 一般観覧者・招待者・出演者等	約 1,000 人
合 計	約 12,000 人

7 参 加 費 無 料

8 日 程（予定）

(1) 開場	9:00
○ ふれあい広場での交流	
(2) 式典前アトラクション	10:30
(3) 皇族御着席（予定）	
(4) 式典	11:00
① 開式通告	⑥ 歓迎のことば
② 旗手入場（選手団紹介）	⑦ 皇族のおことば（予定）
③ 開会宣言	⑧ モニュメント点灯セレモニー
④ 国旗、大会旗、県旗、3 政令市旗儀礼	⑨ 神奈川に咲かせ長寿のいい笑顔（選手宣誓）
⑤ 主催者等あいさつ	
(5) メインアトラクション	12:20
(6) 皇族御退席（予定）	
(7) 閉式通告	12:51
(8) 式終了後	
○ ふれあい広場での交流	
○ 各交流大会会場地への移動	

9 問合せ先

ねんりんピックかながわ 2022 実行委員会事務局

〒231-8588 よこはま 横浜市中区日本大通 1

神奈川県スポーツ局ねんりんピック課内

TEL:(045)285-0545 FAX:(045)662-5557 e-mail:nenrin2021.rb43@pref.kanagawa.lg.jp

URL: <https://www.pref.kanagawa.jp/osirase/0805/nenrin/>

2 スポーツ交流大会（各種目共通）



1 趣 旨

高齢者に適したスポーツを通じて、積極的な仲間づくりや世代間交流を促進するとともに、正しい健康づくりへの理解を深め、ふれあいと活力ある長寿社会づくりを推進する。

2 実施種目、会場、日程、参加要請人数、参加費及びプレー代等

別表「スポーツ交流大会一覧」（16・17 ページ）のとおり

3 参加資格

参加者の年齢は、60 歳以上（昭和 38 年 4 月 1 日以前に生まれた人）とする。

4 参加制限

スポーツ交流大会、ふれあいスポーツ交流大会、文化交流大会（俳句交流大会を除く。）には 1 人 1 種目に限り参加できることとする。

なお、例年の大会で行っている、スポーツ交流大会における同一種目への連続出場の制限については、本大会に限り、適用しないこととする。

5 参加申込

（1）申込方法

各都道府県・政令指定都市の主管部局又は明るい長寿社会づくり推進機構等（以下「参加申込団体」という。）は、募集要項等を作成し、予選会を実施するなどして参加者を決定し、取りまとめの上、指定様式により申し込むこととする。

なお、申し込みに当たっては、大会参加申込専用ホームページに必要事項を登録した上で、プリントアウトした指定様式を郵送すること。

指定様式に記載された氏名等が、種目別プログラムの名簿等に記載されるため、新旧の字体や誤字には十分注意すること。氏名に外字が使用されている等、入力に支障がある場合は、指定様式備考欄に文字の説明を記載すること。

また、車椅子を使用するなどのため、介添えが必要な参加者については、指定様式備考欄に記載すること。

大会参加申込専用ホームページ URL : <https://www.nenrinpic.net/>

（2）申込期間（期日厳守）

令和 4 年 6 月 1 日（水）～6 月 30 日（木） 【期日厳守】

（3）選手等の変更

参加申込締め切り後の選手等の変更は、原則として認めない。

ただし、病気・けがなどの特別な場合については、変更を認めることとするが、早急に変更の内容を電話にて連絡の上、大会参加申込専用ホームページに変更内容を登録し、「健康等に関する誓約書」を添えて変更後の指定様式を郵送すること。

（4）申込先

ねんりんピックかながわ 2022 実行委員会事務局
〒231-8588 横浜市中区日本大通 1
神奈川県スポーツ局ねんりんピック課内
TEL : (045)285-0546 FAX : (045)662-5557 e-mail : nenrin2021.rb43@pref.kanagawa.lg.jp

※指定様式の郵送は簡易書留とし、封筒の表に「大会申込書」と朱書する。

なお、郵送した内容と大会参加申込専用ホームページに登録した内容に相違がないよう、必ず確認する。

6 健康等に関する誓約書

参加者は、健康等に関する誓約書（様式－38／183 ページ）を必ず提出する。

また、健康等に関する誓約書の記入状況により確認等を必要とする場合は、参加申込団体に連絡する。

※健康等に関する誓約書は、選手等の変更があった場合にも必ず提出する。なお、提出のない場合は、大会への参加はできない。

7 参加者の健康管理上の留意事項

医療救護（137 ページ）を参照すること。

8 競技運営上の留意事項

開催要領にそぐわない場合、出場資格を失い参加できない。

ただし、主催者の判断により、オープン参加として出場を認めることがある。

9 参加チーム（選手）の追加募集

参加申込状況に応じて、次の方法により追加募集を行う場合がある。

- （1）各都道府県・政令指定都市に参加を呼びかける。
- （2）神奈川県内の近隣都県・政令指定都市に参加を呼びかける。
- （3）神奈川県内において参加を呼びかける。

10 その他

- （1）参加選手の年齢の取扱いは、別表「年齢早見表」（138 ページ）のとおりとする。
- （2）第3章「1 参加手続要項」（129～131 ページ）を参照すること。

スポーツ交流大会一覧



事業名	会場	日程				参加要請 人数
		11/12 (土)	11/13 (日)	11/14 (月)	11/15 (火)	
卓球	横須賀市 横須賀市総合体育会館 (メインアリーナ)	◎	○	○		576
テニス	横浜市 三ツ沢公園テニスコート	◎	○	○		648
ソフトテニス	小田原市 小田原テニスガーデン 南足柄市 南足柄市運動公園テニスコート	◎	○	○		648
ソフトボール	小田原市 酒匂川スポーツ広場 県立西湘スポーツセンター	◎	○	○	午前	1,080
ゲートボール	藤沢市 県立スポーツセンター (陸上競技場、球技場1)	◎	○	○		1,620
ペタンク	大井町 大井町山田総合グラウンド (多目的グラウンド)	◎	○	○		288
ゴルフ	箱根町 大箱根カントリークラブ			○		162
マラソン	山北町 丹沢湖湖畔		○			423
弓道	秦野市 秦野市カルチャーパーク総合体育館 (メタックス体育館はだの)	◎	○	○		560
剣道	伊勢原市 伊勢原市体育館	◎	○	午前		560

- ① 60歳以上：年齢基準日となる令和5年4月1日時点で60歳以上である人。
(昭和38年(西暦1963年)4月1日以前に生まれた人)
- ② 参加制限：例年の大会で行っている、スポーツ交流大会における同一種目への連続出場の数については、本大会に限り、適用しないこととする。
- ③ 参加申込み：令和4年6月1日から30日の間に各都道府県・政令指定都市の主管部局又は明るい長寿社会づくり推進機構等を通じて大会実行委員会事務局へ申し込むこと。

参加資格	チーム編成等	参加費	参加方法	掲載ページ
60歳以上	1チーム8人以内(監督1、選手6[男3女3]、登録選手8以内) 各道府県(45)・政令指定都市(17)各1チーム 東京都2チーム 神奈川県2チーム、横浜市2チーム 川崎市2チーム、相模原市2チーム 合計72チーム	1人1,000円	各都道府県・政令指定都市の推薦	18
60歳以上	1チーム9人以内(監督1、選手6[男4女2]、登録選手8以内) 各道府県(45)・政令指定都市(17)各1チーム 東京都2チーム 神奈川県2チーム、横浜市2チーム 川崎市2チーム、相模原市2チーム 合計72チーム	1人1,000円	各都道府県・政令指定都市の推薦	20
60歳以上	1チーム9人以内(監督1、選手6[男3女3]、登録選手8以内) 各道府県(45)・政令指定都市(17)各1チーム 東京都2チーム 神奈川県5チーム、横浜市1チーム 川崎市1チーム、相模原市1チーム 合計72チーム	1人1,000円	各都道府県・政令指定都市の推薦	22
60歳以上	1チーム15人以内(監督1、選手9、登録選手15以内) 各道府県(45)・政令指定都市(17)各1チーム 東京都2チーム 神奈川県2チーム、横浜市2チーム 川崎市2チーム、相模原市2チーム 合計72チーム	1人1,000円	各都道府県・政令指定都市の推薦	26
60歳以上	1チーム9人以内(監督1、選手5[女2~4]、登録選手8以内) 各都道府県・政令指定都市 168チーム 神奈川県3チーム、横浜市3チーム 川崎市3チーム、相模原市3チーム 合計180チーム	1人1,000円	各都道府県・政令指定都市の推薦	28
60歳以上	1チーム4人以内(監督1、選手3[女1以上]、登録選手4以内) 各道府県(45)・政令指定都市(17)各1チーム 東京都2チーム 神奈川県2チーム、横浜市2チーム 川崎市2チーム、相模原市2チーム 合計72チーム	1人1,000円	各都道府県・政令指定都市の推薦	30
60歳以上	1チーム3人(ハンディキャップ25以内) 各道府県・政令指定都市 49チーム 東京都 1チーム 神奈川県1チーム、横浜市1チーム 川崎市1チーム、相模原市1チーム 合計54チーム	1人1,000円 プレー代は別途徴収	各都道府県・政令指定都市の推薦	32
60歳以上	各道府県(45)・政令指定都市(17)各6人(3・5・10km各2) 東京都12人(3・5・10km各4) 神奈川県12人(3・5・10km各4) 横浜市、川崎市、相模原市各9人(3・5・10km各3) 合計423人	1人1,000円	各都道府県・政令指定都市の推薦	34
60歳以上	1チーム8人以内(監督1、選手5[女1以上]、交代選手2以内) 各道府県(45)・政令指定都市(17)各1チーム 東京都2チーム 神奈川県2チーム、横浜市2チーム 川崎市1チーム、相模原市1チーム 合計70チーム	1人1,000円	各都道府県・政令指定都市の推薦	36
60歳以上	1チーム8人以内(監督1、選手5、交代選手2以内) 各道府県(45)・政令指定都市(17)各1チーム 東京都2チーム 神奈川県2チーム、横浜市2チーム 川崎市1チーム、相模原市1チーム 合計70チーム	1人1,000円	各都道府県・政令指定都市の推薦	38

④ ◎:監督会議又は代表者会議の日程 ○:交流試合等の日程(全日)

⑤ ゴルフ交流大会(11月14日)の1人あたりのプレー代15,000円(消費税、ゴルフ場利用税込)は、交流大会当日に会場で各自支払うこととする。朝食、昼食及び交歓会の代金等の詳細並びに前日の練習ラウンドに関する手続きについては、ねんりんピックかながわ2022箱根町実行委員会事務局より別途通知する。

2 (1) 卓球交流大会



1 主 催 厚生労働省 神奈川県 横浜市 川崎市 相模原市
一般財団法人長寿社会開発センター 横須賀市

2 共 催 スポーツ庁

3 主 管 神奈川県卓球協会

4 後 援 公益財団法人日本卓球協会

5 期 間 令和4年11月12日(土)～14日(月)

6 会 場 ^{よこすかしそうごうたいいくかいかん}横須賀市総合体育会館(メインアリーナ)
^{よこすかしいりやまざちよう}〒238-0051 横須賀市不入斗町1丁目2番地
TEL : (046)826-2800

7 募集チーム数

道府県(45)・政令指定都市(17)	62 チーム (496 人)
東京都	2 チーム (16 人)
神奈川県・横浜市・川崎市・相模原市	各 2 チーム (64 人)
合 計	72 チーム (576 人)

8 大会日程 (注) 大会日程は変更の場合あり。

(1) 監督会議	11月12日(土)	15:30～16:30	^{よこすかしぶんかかいかん} 〔横須賀市文化会館〕
(2) 開始式	11月12日(土)	16:45～17:30	〔横須賀市文化会館〕
(3) 交流試合			
(第1日)	11月13日(日)	9:30～17:10	第1・2次予選リーグ
(第2日)	11月14日(月)	9:30～10:50	第2次予選リーグ
		12:00～14:15	決勝トーナメント
(4) 表彰式	11月14日(月)	14:45～15:15	

※ 未病改善教室…健康づくりの指導、健康チェック、健康相談などを行う。

	11月13日(日)	9:00～17:10
	11月14日(月)	9:00～14:15

9 競技規則

- (1) 大会開催時点での公益財団法人日本卓球協会制定のラージボール卓球競技大会ルールを適用する。
- (2) ラケット本体を覆っているラバーの表面、あるいは被覆されていない本体の表面は無光沢で片方は明るい赤、他方は黒でなければならない。
- (3) 表ソフトラバー(粒高ラバーを除く)のみが使用できる。なお、ラケットの使用しない面であっても、使用が禁止されているラバーを貼ることはできない。
- (4) 試合球は、ラージボール公認球(直径44mm)とし、主催者が用意する。
- (5) 服装は、公益財団法人日本卓球協会が公認した半袖シャツ及びショーツあるいはスカートのみ着用できる。競技用シャツ(袖、襟を除く)、ショーツ又はスカートの主たる色は、使用するボールの色と明らかに違う色でなければならない。団体戦のメンバーの服装の組合せは任意とする。

10 競技方法

- (1) チーム対抗の団体戦を行う。
- (2) チーム編成は、監督1人を含む8人以内(選手登録)とする。
(監督は選手を兼任できるが、その際は選手としても登録する。)
- (3) 試合順序と出場選手の年齢要件は次のとおりとする。
ただし、シングルスはすべて異なる選手とし、シングルスとダブルスを兼ねることはできない。
第1試合：女子シングルス(70歳以上)
第2試合：男子シングルス(70歳以上)
第3試合：混合ダブルス(男子、女子ともに65歳以上)

第4試合：女子シングルス（60歳以上）

第5試合：男子シングルス（60歳以上）

- (4) (3) の5試合のうち3試合勝ったチームを勝者とする。ただし、第1次・第2次予選リーグは、勝敗に関係なく第5試合まで行い、すべての試合の勝敗を計算してリーグの順位を決定する。

決勝トーナメントは3試合先取とし、3位決定戦は行わない。

- (5) 試合は参加チームを24ブロックに分け、3チームによる第1次予選リーグを行う。次に各ブロックの1位チーム（第1位グループ）、2位チーム（第2位グループ）及び3位チーム（第3位グループ）をそれぞれ8ブロックに分け、3チームによる第2次予選リーグを行う。その後、各ブロック1位チームによる決勝トーナメントを行う。

- (6) 決勝トーナメントは、コートを2台使用する。第1次・第2次予選リーグは原則としてコートを1台使用するが、進行の都合で2台使用することがある。

- (7) 当日選手が出場不能となり、年齢制限等により補欠選手が出場できない試合が、団体戦の中に1マッチある場合、その該当するマッチを棄権したこととして団体戦を進める。この時、団体戦は成立する。（なお、予選リーグにおいて順位を決める際に得点計算が必要となった場合は、その試合を0-11、0-11、0-11の0-3として得点計算を行う。）

当日選手が出場不能となり、年齢制限等により補欠選手が出場できない試合が2マッチある場合、その該当するマッチを棄権したこととし、団体戦としては友好試合扱いとする。

11 大会規定

- (1) 参加者の年齢は、60歳以上（昭和38年4月1日以前に生まれた人）とする。

ただし、第1試合女子シングルス、第2試合男子シングルスには70歳以上（昭和28年4月1日以前に生まれた人）を参加させることとする。

また、混合ダブルスは、男子、女子ともに65歳以上（昭和33年4月1日以前に生まれた人）とする。

- (2) 試合の組合せは、主催者及び主管団体で行う。ただし、第2次予選リーグ及び決勝トーナメントは、公開抽選とする。

- (3) ゼッケンは、主催者が用意したものを使用する。

12 表彰

- (1) 第1位グループ（決勝トーナメント）の優勝・準優勝・第3位のチームに賞状及びトロフィーを、監督・選手それぞれに金・銀・銅のメダルを贈る。

- (2) その他の上位入賞チーム（2次予選1位グループで決勝トーナメント準決勝へ進出できなかった20チーム及び第2位、第3位グループの決勝トーナメント出場上位4チーム）の監督・選手に優秀賞としてメダルを贈る。

- (3) 参加選手のうち、最高齢の男女各1名に最高齢者賞として賞状及び楯を、次に高齢の男女各3名に高齢者賞として賞状及び楯を贈る。

- (4) 参加者全員に参加賞としてメダルを贈る。

13 問合せ先

ねんりんピックかながわ2022 横須賀市実行委員会事務局

〒238-8550 横須賀市小川町^{よこすかしおがわちょう}11 番地

横須賀市文化スポーツ観光部スポーツ振興課内

TEL：(046)822-8493 FAX：(046)824-3277 e-mail：pe-bes@city.yokosuka.kanagawa.jp

URL：http://www.city.yokosuka.kanagawa.jp/

ねんりんピックかながわ2022 実行委員会事務局

〒231-8588 横浜市中区日本大通^{よこはましなかくにほんおおどおり}1

神奈川県スポーツ局ねんりんピック課内

TEL：(045)285-0546 FAX：(045)662-5557 e-mail：nenrin2021.rb43@pref.kanagawa.lg.jp

URL：https://www.pref.kanagawa.jp/osirase/0805/nenrin/

2 (2) テニス交流大会



1 主 催 厚生労働省 神奈川県 横浜市 川崎市 相模原市
一般財団法人長寿社会開発センター

2 共 催 スポーツ庁

3 主 管 神奈川県テニス協会

4 後 援 公益財団法人日本テニス協会

5 期 間 令和4年11月12日(土)～14日(月)

6 会 場 みつざわこうえん
三ツ沢公園テニスコート
屋外コート18面(砂入り人工芝コート)
〒221-0855 よこはましかながわくみつざわにしまち 横浜市神奈川区三ツ沢西町3-1
TEL : (045)311-2018

7 募集チーム数

道府県 (45)・政令指定都市 (17)	62 チーム (558 人)
東京都	2 チーム (18 人)
神奈川県・横浜市・川崎市・相模原市	各 2 チーム (72 人)
合 計	72 チーム (648 人)

8 大会日程 (注)大会日程は変更の場合あり。

- (1) 監督会議 11月12日(土) 14:45～15:45 [場所未定]
 (2) 開 始 式 11月12日(土) 16:00～16:30 [場所未定]
 (3) 交流試合
 (第1日) 11月13日(日) 8:30～18:00 予選リーグ戦
 (第2日) 11月14日(月) 8:30～15:00 決勝トーナメント
 (4) 表 彰 式 11月14日(月) 15:30～16:00
 ※ 未病改善教室…健康チェック、健康相談などを行う。
 11月13日(日) 10:00～17:00
 11月14日(月) 8:00～15:00

9 競技規則

大会開催時点での公益財団法人日本テニス協会競技規則「テニスルールブック」を準用する。

10 競技方法

- (1) チーム対抗の団体戦を行う。
 (2) チーム編成は、次のとおりとする。
 監督 1人
 選手 6人(男子4人[70歳以上2人以上]・女子2人、登録選手8人以内)
 合計 9人以内
 (監督は選手を兼任できるが、その際は選手としても登録する。)
 (3) 対戦方法は、次の順序で行う。
 第1試合 男子ダブルス(70歳以上) 1組
 第2試合 女子ダブルス(60歳以上) 1組
 第3試合 男子ダブルス(60歳以上) 1組
 (4) 予選リーグ戦及び決勝トーナメントは、4ゲームマッチ(3ゲームオール後7ポイント先取タイブレーク、ノーアドバンテージ・スコアリング方式)で行う。
 (5) 予選リーグ戦は、3ポイント(3組)全試合を行う。決勝トーナメントは、1・2回戦は、3ポイント全試合を行い、3回戦以降は、勝敗決定後残り試合は打ち切りとする。
 (6) 参加チームを18ブロックに分けて予選リーグ戦を行い、各ブロック1位チームによる決勝トーナメントを行う。
 (7) 各ブロック2位以下のチームは、同順位別の決勝トーナメントを行う。

- (8) 予選リーグ戦の順位決定方法は、公益財団法人日本テニス協会競技規則「テニスルールブック」ラウンドロビン方式における順位決定方法を準用し、次の順序で順位を決定する。
- ① 完了試合数の多いチームを上位とする。ノーショウ、ウィズドロー、リタイアをした試合は完了試合とにならない。ただし、その相手チームは完了試合となる。例外としてリタイアした選手が医師の診断書又は大会トレーナー・大会ドクターの診断書を当日提出した場合は完了試合とするが、リタイアした選手は同日の他の試合に出場することはできない。
 - ② 勝率の高いチームを上位とする。
勝率＝勝利した対戦チーム数÷総対戦チーム数
 - ③ 2チームが同率になった場合は、お互いの対戦結果（直接対決）の勝者を上位とする。
 - ④ 3チームが同率となった場合は、以下の要素で順位をつける。
ア 合計の勝利試合数の多いチームが上位とする。
イ アが同じ場合、全試合での取得ゲーム率が高いチームを上位とする。
取得ゲーム率＝取得ゲームの合計数÷全試合のゲーム合計数
ウ イで決定できない場合は、出場した6名の合計年齢の高いチームを上位とする。
エ ウで決定できない場合は、抽選で順位を決定する。
 - ⑤ ノーショウ、または失格者の取得ゲーム数は、すべて0とする（例：4－0）。
 - ⑥ ケガ等によるリタイアの場合は、勝者はリタイアの後、残りのゲームをすべて勝ったとしてゲーム数を記録し、敗者はリタイアするまでに取得したゲーム数を記録する（例：A対Bの試合で2－2のときBがケガ等でリタイアした場合、勝者はAでスコアは4－2と記録する。）。
- (9) 試合進行により、一部のブロックは夜間試合（ナイター）となる場合がある。

11 大会規定

- (1) 参加者の年齢は、60歳以上（昭和38年4月1日以前に生まれた人）とする。
また、チーム編成における70歳以上は昭和28年4月1日以前に生まれた人とする。
- (2) 試合の組合せは、主催者及び主管団体で行う。
また、大会運営上必要と認められる場合は、試合の組合せなどを一部変更することがある。
- (3) 試合球は、主催者で用意する。
- (4) 天候その他の事情により、日程及び競技方法を変更することがある。

12 表彰

- (1) 第1位グループ（決勝トーナメント）の優勝・準優勝・第3位のチームに賞状及びトロフィーを、監督・選手それぞれに金・銀・銅のメダルを贈る。
- (2) その他の上位入賞チーム（第1位グループ決勝トーナメントの優勝・準優勝・第3位以外のチーム、第2位～第4位グループ決勝トーナメントの優勝・準優勝・第3位のチーム）の監督・選手に優秀賞としてメダルを贈る。
- (3) 参加選手のうち、最高齢の男女各1名に最高齢者賞として賞状及び楯を、次に高齢の男女各3名に高齢者賞として賞状及び楯を贈る。
- (4) 参加者全員に参加賞としてメダルを贈る。

13 問合せ先

ねんりんピックかながわ2022 横浜市実行委員会事務局

〒231-0005 よこはましなかくほんちよう 横浜市中区本町6丁目50番地の10
横浜市健康福祉局高齢健康福祉課内

TEL：(045)671-3920 FAX：(045)550-3613 e-mail：kf-nenkana@city.yokohama.lg.jp

URL：https://www.city.yokohama.lg.jp/

ねんりんピックかながわ2022 実行委員会事務局

〒231-8588 よこはましなかくにほんおどおり 横浜市中区日本大通1
神奈川県スポーツ局ねんりんピック課内

TEL：(045)285-0546 FAX：(045)662-5557 e-mail：nenrin2021.rb43@pref.kanagawa.lg.jp

URL：https://www.pref.kanagawa.jp/osirase/0805/nenrin/

2 (3) ソフトテニス交流大会



1 主 催 厚生労働省 神奈川県 横浜市 川崎市 相模原市
一般財団法人長寿社会開発センター 小田原市

2 共 催 スポーツ庁

3 主 管 神奈川県ソフトテニス連盟

4 後 援 公益財団法人日本ソフトテニス連盟

5 期 間 令和4年11月12日(土)～14日(月)

6 会 場 おだわら
小田原テニスガーデン(屋外 砂入り人工芝 16面)
〒250-0865 おだわらしれんしょうじ 小田原市蓮正寺83番地の1
TEL : (0465) 37-4711

みなみあしがらしうんどうこうえん
南足柄市運動公園テニスコート(屋外 砂入り人工芝 8面)
〒250-0106 みなみあしがらしぬた 南足柄市怒田1734番地
TEL : (0465) 72-0006

7 募集チーム数

道府県(45)・政令指定都市(17)	62チーム(558人)
東京都	2チーム(18人)
神奈川県	5チーム(45人)
横浜市	1チーム(9人)
川崎市	1チーム(9人)
相模原市	1チーム(9人)
合 計	72チーム(648人)

8 大会日程 (注)大会日程は変更の場合あり。

- (1) 監督会議 11月12日(土) 16:00～17:00 [小田原アリーナ]
(2) 開 始 式 11月12日(土) 17:30～18:20 [小田原アリーナ]
(3) 交流試合
(第1日) 11月13日(日) 9:00～18:20 予選リーグ戦 [小田原テニスガーデン]
9:00～15:20 [南足柄市運動公園テニスコート]
(第2日) 11月14日(月) 9:00～16:15 決勝トーナメント [小田原テニスガーデン]
(4) 表 彰 式 11月14日(月) 16:30～17:00
※ 未病改善教室…未病改善・健康増進等の普及啓発、健康相談、運動に関する助言指導等を行う。
11月13日(日) 9:00～16:00
11月14日(月) 9:00～16:00

9 競技規則

大会開催時点での公益財団法人日本ソフトテニス連盟ソフトテニスハンドブックを準用する。

10 競技方法

- (1) チーム対抗の団体戦を行う。

(2) チーム編成は、次のとおりとする。

監 督 1人

選 手 6人 (男子3人[70歳以上1人以上]・女子3人、登録選手8人以内)

合 計 9人以内

〔監督は選手を兼任できるが、その際は選手としても登録する。なお、選手は登録したクラス以外への出場はできない。また、交代選手は一度出場したクラス以外への出場はできない。〕

(3) 対戦方法は、次の順序で行う。

第1試合：混合ダブルス (男子70歳以上と女子60歳以上)

第2試合：男子ダブルス (60歳以上)

第3試合：女子ダブルス (60歳以上)

(4) マッチはすべて7ゲームとする。

(5) 参加チームをブロックに分けて予選リーグ戦を行い、各ブロック1位チームによる決勝トーナメントを行う。

(6) 各ブロック2位以下のチームは、同順位別の決勝トーナメントを行う。

(7) 決勝トーナメント2回戦までは、3ペアとも試合を行う。以後の試合は、2点先取方式とする。

(8) 予選リーグ戦の順位決定方式は、勝率の高い順に順位を決定する。

勝率が同じ場合は、次の順序で順位を決定する。

① 二者同率の場合は、対戦の勝者を優位とする。

② 同率者が三者以上の場合は、同率者相互のみの成績を比較し、勝率の高い順に順位を決定する。

③ 上記の①、②で順位を決定できない場合は、同率者相互のみの比較により、次の順序で優位を決定する。

ア 得マッチ数から失マッチ数を減じた値の大きいチームを優位とする。

イ 合計得ゲーム数から合計失ゲーム数を減じた値の大きいチームを優位とする。

ウ 合計得ポイント数から合計失ポイント数を減じた値の大きいチームを優位とする。

④ 前項の規定によっても順位が決定できない場合は、主催者及び主管団体は抽選その他適切な方法により順位を決定する。

(9) 審判については、予選リーグ及び決勝トーナメント準々決勝までは相互審判で行い、準決勝、決勝戦は本部審判員が行う。

(10) 相互審判の順番は、ジャンケンで勝ったチームが第1・第3試合の正審と第2試合の副審を行う。

11 大会規定

(1) 参加者の年齢は、60歳以上(昭和38年4月1日以前に生まれた人)とする。

また、チーム編成における年齢区分の70歳以上は昭和28年4月1日以前に生まれた人とする。

(2) 試合の組合せは、主催者及び主管団体で行う。

(3) 大会の運営上必要と認められる場合は、同一チームにおいても、複数のコートで同時に試合を行う場合もある。

(4) 試合進行により、夜間試合(ナイター)となる場合がある。

(5) 小雨決行とするが、競技が実施不可能なときは、主催者が判断を行い、対応について連絡する。

12 競技上の注意

(1) 出場者は、主催者が用意するゼッケンを背中に付ける。

(2) 天候によっては、ウォームアップウェアの着用を競技委員長が認める。ただし、選手を判別するためゼッケンを見えるように付けること。

13 表彰

(1) 第1位グループ(決勝トーナメント)の優勝・準優勝・第3位(2チーム)のチームに賞状及びトロフィーを、監督・選手それぞれに金・銀・銅のメダルを贈る。

(2) その他の上位入賞チーム(第1位グループ決勝トーナメントの優勝・準優勝・第3位以外のチーム、第2位～第4位グループ決勝トーナメントの優勝・準優勝・第3位のチーム)の監督・選手に優秀賞として

メダルを贈る。

(3) 参加選手のうち、最高齢の男女各 1 名に最高齢者賞として賞状及び楯を、次に高齢の男女各 3 名に高齢者賞として賞状及び楯を贈る。

(4) 参加者全員に参加賞としてメダルを贈る。

14 問合せ先

ねんりんピックかながわ 2022 小田原市実行委員会事務局

〒250-8555 おだわらしおきくぼ 小田原市荻窪300 番地

小田原市福祉健康部高齢介護課内

TEL : (0465)33-1842 FAX : (0465)33-1838 e-mail : korei@city.odawara.kanagawa.jp

URL : https://www.city.odawara.kanagawa.jp/field/welfare/health/nenrin_pic/nenrinodawara.html

ねんりんピックかながわ 2022 実行委員会事務局

〒231-8588 よこはましなかくにほんおどおり 横浜市中区日本大通 1

神奈川県スポーツ局ねんりんピック課内

TEL : (045)285-0546 FAX : (045)662-5557 e-mail : nenrin2021.rb43@pref.kanagawa.lg.jp

URL : <https://www.pref.kanagawa.jp/osirase/0805/nenrin/>



ヨコハマグッズ ショッピングリスト

- 〒231-0023 横浜市中区山下町145
TEL.045-640-0081
営業時間 (月～木・日・祝) 9:30～21:30
(金・土・祝前日) 9:30～22:00 定休日 金・日

2 (4) ソフトボール交流大会



1 主 催 厚生労働省 神奈川県 横浜市 川崎市 相模原市
一般財団法人長寿社会開発センター 小田原市

2 共 催 スポーツ庁

3 主 管 神奈川県ソフトボール協会

4 後 援 公益財団法人日本ソフトボール協会

5 期 間 令和4年11月12日(土)～15日(火)

6 会 場 ^{さかわがわ}酒匂川スポーツ広場^{ひろば}(7面)
〒250-0002 ^{おだわらしことぶさちよう}小田原市寿町5丁目22番29号
TEL : (0465)35-3977

^{けんりつせいしやう}県立西湘スポーツセンター(1面)
〒256-0817 ^{おだわらしにしきかわ}小田原市西酒匂1丁目1番26号
TEL : (0465)48-2650

7 募集チーム数

道府県(45)・政令指定都市(17)	62チーム	(930人)
東京都	2チーム	(30人)
神奈川県・横浜市・川崎市・相模原市	各2チーム	(120人)
合 計	72チーム	(1,080人)

8 大会日程 (注) 大会日程は変更の場合あり。

(1) 監督会議	11月12日(土)	16:00～17:00	[^{おだわら} 小田原アリーナ]
(2) 開始式	11月12日(土)	17:30～18:20	[小田原アリーナ]
(3) 交流試合			
(第1日)	11月13日(日)	8:30～16:00	トーナメント1回戦
(第2日)	11月14日(月)	8:00～16:00	トーナメント2回戦、準々決勝戦
(第3日)	11月15日(火)	8:30～11:30	準決勝戦、決勝戦
(4) 交歓試合	11月14日(月)	12:30～16:00	
(5) 表彰式	11月15日(火)	11:40～12:00	

※ 未病改善教室・・・未病改善・健康増進等の普及啓発、健康相談、運動に関する助言指導等を行う。

11月13日(日)	9:00～16:00
11月14日(月)	9:00～16:00

9 競技規則

公益財団法人日本ソフトボール協会2022年度オフィシャルソフトボールルールによる。

ただし、次の特別規則を設ける。

- (1) 投球距離は13.11m。フェア地域を本塁から60.96m以上の半径の円弧に囲まれた地域とする。
- (2) 金属製スパイクの使用は禁止する。
- (3) 捕手は、捕手用ヘルメット・スロートガード付マスク・ボディプロテクター・レガーズを着用する。
- (4) 打者・打者走者・走者・次打者・コーチズボックスに立つ者は、公益財団法人日本ソフトボール協会公認の両耳付ヘルメットを着用する。

※ ベンチに入ることができるのは監督・選手で15名、記録員1名の計16名までとする。

10 競技方法

- (1) 試合はトーナメント戦方式とする。
- (2) チームは男性で編成し、1チーム15名以内とする。(監督・選手で15名以内)

- (監督が選手を兼ねる場合は、選手としても登録すること。)
- (3) 試合は5イニングもしくは60分で新しいイニングに入らないものとする。
- (4) 終了時同点の場合
- ① 1回戦～準決勝：終了時の守備者9名による抽選で決する。
 - ② 決勝戦：タイブレーカーを適用する。

11 大会規定

- (1) 参加者の年齢は、60歳以上(昭和38年4月1日以前に生まれた人)とする。
- (2) 試合の組合せは、主催者及び主管団体で行う。また、大会運営上必要と認められるときは、試合の組合せなどを変更することがある。
- (3) 試合球は、公益財団法人日本ソフトボール協会検定ゴム3号球とし、主催者で用意する。
- (4) 小雨決行とするが、競技が実施不可能なときは主催者が決定し、対応について連絡する。
- (5) 監督・選手は、統一されたユニフォームを着用し、ユニフォームナンバーを背中と胸下に付けるものとする。監督については必ず置く。監督がいない場合は代行を申し出る(打順表に代行と記入する)。番号は、監督30、主将10、選手1～99とする。

12 表 彰

- (1) 優勝・準優勝・第3位(2チーム)のチームに賞状及びトロフィーを、監督・選手それぞれに金・銀・銅のメダルを贈る。
- (2) その他の上位入賞チーム(第5位～第16位)の監督・選手に優秀賞としてメダルを贈る。
- (3) 参加選手のうち、最高齢の男性1名に最高齢者賞として賞状及び楯を、次に高齢の男性3名に高齢者賞として賞状及び楯を贈る。
- (4) 参加者全員に参加賞としてメダルを贈る。

13 交歓試合

トーナメント1回戦敗退チームは、翌日に交歓試合を行う。

14 問合せ先

ねんりんピックかながわ2022 小田原市実行委員会事務局

〒250-8555 おだわらしおぎくぼ 小田原市荻窪300番地

小田原市福祉健康部高齢介護課内

TEL: (0465) 33-1842 FAX: (0465) 33-1838 e-mail: korei@city.odawara.kanagawa.jp

URL: https://www.city.odawara.kanagawa.jp/field/welfare/health/nenrin_pic/nenrinodawara.html

ねんりんピックかながわ2022 実行委員会事務局

〒231-8588 よこはましなかくにほんおおどおり 横浜市中区日本大通1

神奈川県スポーツ局ねんりんピック課内

TEL: (045) 285-0546 FAX: (045) 662-5557 e-mail: nenrin2021.rb43@pref.kanagawa.lg.jp

URL: <https://www.pref.kanagawa.jp/osirase/0805/nenrin/>

2 (5) ゲートボール交流大会



- 1 主 催 厚生労働省 神奈川県 横浜市 川崎市 相模原市
一般財団法人長寿社会開発センター 藤沢市
- 2 共 催 スポーツ庁
- 3 主 管 神奈川県ゲートボール連合
- 4 後 援 公益財団法人日本ゲートボール連合
- 5 期 間 令和4年11月12日(土)～14日(月)
- 6 会 場 ^{けんりつ}県立スポーツセンター ^{りくじょうきょうぎじょう}(陸上競技場)(天然芝)
〒251-0807 ^{ふじさわしぜんぎょう}藤沢市善行7丁目1番地の2
TEL: (0466)81-2570 (県立スポーツセンター総合受付)
(選手控) 県立スポーツセンター(球技場1)(天然芝)

7 募集チーム数

都道府県・政令指定都市	168 チーム (1,512 人)
神奈川県・横浜市・川崎市・相模原市	各 3 チーム (108 人)
合 計	180 チーム (1,620 人)

8 大会日程 (注) 大会日程は変更の場合あり。

- (1) 代表者会議 11月12日(土) 15:15～16:15 [県立スポーツセンター
陸上競技場 役員室]
- (2) 開始式 11月13日(日) 9:45～10:30 [県立スポーツセンター
陸上競技場]
- (3) 交流試合
(第1日) 11月13日(日) 11:00～16:10 予選リーグ戦
(第2日) 11月14日(月) 8:30～11:00 予選リーグ戦
11:40～15:40 決勝トーナメント
- (4) 表彰式 11月14日(月) 16:00～16:30
- ※ 未病改善教室・・・健康づくりの指導、健康チェック、健康相談などを行う。
11月13日(日) 10:00～15:00
11月14日(月) 10:00～15:00

9 競技規則

大会開催時点での公益財団法人日本ゲートボール連合公式ゲートボール競技規則及び審判実施要領を適用する。

10 競技方法 ※競技方法は参加チーム数により変更の場合あり。

- (1) チーム対抗の団体戦を行う。
- (2) チーム編成は、次のとおりとする。
- | | |
|----|--|
| 監督 | 1人 |
| 選手 | 5人(女性2人以上4人以内、70歳以上1人以上[男女問わず]、登録選手8人以内) |
| 合計 | 9人以内 |
- 〔監督は専任とし、選手を兼ねることはできない。ただし、監督を置かないこともできる。また、出場選手などについて、要件を欠く場合は没収試合とする。〕
- (3) 試合は、男女混成とし、うち女性は常時2人以上4人以内、また70歳以上が常時1人以上(男女問わず)出場、競技するものとする。
- (4) コート数は20コートとする。

- (5) 予選は、計 20 コートにおいて、各コート 4 チームのリーグ戦を 2 組（A パート、B パート）で行う。
- (6) 決勝トーナメントは、各パートの代表 40 チームにより行い順位を決定する。
- (7) 競技の審判は、公益財団法人日本ゲートボール連合公認審判員が専任で担当する。

11 大会規定

- (1) 参加者の年齢は、60 歳以上（昭和 38 年 4 月 1 日以前に生まれた人）とする。
ただし、選手 5 人のうち 1 人以上は 70 歳以上（昭和 28 年 4 月 1 日以前に生まれた人）とする。
- (2) 競技場は、屋外天然芝コートとし、インサイドライン縦 15m、横 20m とする。
- (3) インサイドラインはテープ、アウトサイドラインはテープ又はロープを使用する。
- (4) 競技時間は 30 分とし、競技開始並びに競技終了は同一通告とする。
- (5) スティック（認定器具）は、参加者が持参する。
- (6) ゼッケン及び試合球は、主催者が用意したものを使用する。
- (7) 監督及び主将の表示マークは、チームが持参する。なお、参加チームの監督及び選手は、公認審判員用の服装、帽子、ワッペン、バッジなどの着用をしてはならない。
- (8) 試合の組合せは、主催者及び主管団体で行う。
- (9) 没収試合があった場合は、相手チームの勝ちとし、得点は与えない。
- (10) 各試合において同位同点の場合は、予備コートにて「同点決勝」を実施する。
- (11) リーグ戦の順位決定方法は、次の順序で行う。
 - ① 勝ち数
 - ② 得失点差
 - ③ 対戦結果
- (12) リーグ戦にて棄権があった場合は、残りチームの対戦結果で代表チームを決定する。
- (13) リーグ戦において競技の没収により負けたチームは、それまでの成績にかかわらず、そのリーグの代表になれない。

12 表彰

- (1) 決勝トーナメントの優勝・準優勝・第 3 位（2 チーム）のチームに賞状及びトロフィーを、監督・選手それぞれに金・銀・銅のメダルを贈る。
- (2) その他の上位入賞チーム（第 5 位～第 16 位）の監督・選手に優秀賞としてメダルを贈る。
- (3) 参加選手のうち、最高齢の男女各 1 名に最高齢者賞として賞状及び楯を、次に高齢の男女各 3 名に高齢者賞として賞状及び楯を贈る。
- (4) 参加者全員に参加賞としてメダルを贈る。

13 問合せ先

ねんりんピックかながわ 2022 藤沢市実行委員会事務局

〒251-8601 ふじさわしあさひちょう 藤沢市朝日町 1 番地の 1

藤沢市生涯学習部スポーツ推進課内

TEL : (0466) 50-8243 FAX : (0466) 50-8433 e-mail : fj-sports@city.fujisawa.lg.jp

URL : <https://www.city.fujisawa.kanagawa.jp>

ねんりんピックかながわ 2022 実行委員会事務局

〒231-8588 よこはましなかくにほんおおどおり 横浜市中区日本大通 1

神奈川県スポーツ局ねんりんピック課内

TEL : (045) 285-0546 FAX : (045) 662-5557 e-mail : nenrin2021.rb43@pref.kanagawa.lg.jp

URL : <https://www.pref.kanagawa.jp/osirase/0805/nenrin/>

2 (6) ペタンク交流大会



1 主 催 厚生労働省 神奈川県 横浜市 川崎市 相模原市
一般財団法人長寿社会開発センター 大井町

2 共 催 スポーツ庁

3 主 管 神奈川県ペタンク・ブール連盟

4 後 援 公益社団法人日本ペタンク・ブール連盟

5 期 間 令和4年11月12日(土)～14日(月)

6 会 場 おおいまちやまだそうごう たもくてき
大井町山田総合グラウンド(多目的グラウンド)
あしがらかみぐんおおいまちやまだ
〒258-0015 足柄上郡大井町山田2000 番地 1
TEL : (0465)82-8570

7 募集チーム数

道府県(45)・政令指定都市(17)	62 チーム (248 人)
東京都	2 チーム (8 人)
神奈川県・横浜市・川崎市・相模原市	各 2 チーム (32 人)
合 計	72 チーム (288 人)

8 大会日程 (注) 大会日程は変更の場合あり。

(1) 監督会議	11月12日(土)	15:45～16:30	おおいまちしょうがいがくしゅう [大井町生涯学習センター第1・2会議室]
(2) 開 始 式	11月12日(土)	16:45～17:45	だい [大井町生涯学習センターホール]
(3) 交流試合			
(第1日)	11月13日(日)	9:00～16:00	予選リーグ戦
(第2日)	11月14日(月)	9:00～16:00	決勝トーナメント
(4) 表 彰 式	11月14日(月)	16:00～16:30	
(5) 交歓試合	11月13日(日)	12:30～13:30	
※ 未病改善教室…健康づくりの指導、健康チェック、健康相談などを行う。			
	11月13日(日)	9:00～16:00	
	11月14日(月)	9:00～16:00	

9 競技規則

大会開催時点での公益社団法人日本ペタンク・ブール連盟制定の競技規則を準用する。

10 競技方法

- 対戦方法は、トリプルスとする。
- チーム編成は、次のとおりとする。
監督 1人
選手 3人 (女性1人以上、70歳以上1人以上 [男女問わず]、登録選手4人以内)
合計 4人以内
(監督は選手を兼任できるが、その際は選手としても登録する。)
- 試合には常時女性が1人以上選手として出場しなければならない。また、70歳以上が常時1人以上(男女問わず)出場、競技するものとする。
- 選手の交代については、審判員に通告のうえ、ゲーム中、メヌとメヌの間に1回だけ行うことができる。
- 参加チームを18ブロックに分け、予選リーグ戦を行う。
各ブロックの1位のチームは決勝トーナメントへ進出し、各ブロック2位のチームのうち抽選により10

チームを選出する。さらに抽選にもれた8チームでカドラージュ戦を行い、決勝トーナメントへの進出は合計32チームとする。

- (6) 予選リーグ戦は11点先取したチームを勝者とし、決勝トーナメント戦は13点先取したチームを勝者とする。
- (7) 予選リーグ戦における順位は①勝数 ②対戦時の勝敗 ③当該チーム間の得失点差の順による。全て同じ場合は抽選とする。
- (8) 決勝トーナメントは、1位通過チームと2位通過チームに分けて抽選により決定する。
- (9) コートは幅5m・長さ15mとする。(決勝トーナメントは幅10m・長さ15m)
- (10) サークルについては、主催者が用意するポータブルサークルを使用する。
- (11) 試合中は、競技者、審判員以外は、コート内に入ってはならない。
- (12) 試合ごとの結果は、スコアカードに競技者代表及び記録員がサインし、競技本部へ提出する。
- (13) 競技者の服装は、ペタンク競技に適したものとし、チームで統一されたものとする。
- (14) 主催者は、貸し出しボールの準備は行わないので、ボールについては、競技者において準備する。

11 大会規定

- (1) 参加者の年齢は、60歳以上（昭和38年4月1日以前に生まれた人）とする。
ただし、選手3人のうち1人以上は70歳以上（昭和28年4月1日以前に生まれた人）とする。
- (2) 試合の組合せは、主催者及び主管団体で行う。また、大会運営上必要と認められる場合は、試合の組合せなどを一部変更することがある。
- (3) その他、規定していない事項については、競技委員会が協議のうえ、決定する。
- (4) 雨天決行とするが、競技が実施不可能なときは、主催者が判断を行い、対応について連絡する。

12 表彰

- (1) 決勝トーナメントの優勝・準優勝・第3位（2チーム）のチームに賞状及びトロフィーを、監督・選手それぞれに金・銀・銅のメダルを贈る。
- (2) その他の上位入賞チーム（決勝トーナメント第5位～第16位）の監督・選手に優秀賞としてメダルを贈る。
- (3) 参加選手のうち、最高齢の男女各1名に最高齢者賞として賞状及び楯を、次に高齢の男女各3名に高齢者賞として賞状及び楯を贈る。
- (4) 参加者全員に参加賞としてメダルを贈る。

13 交歓試合

各チーム代表者によるティール合戦を行う。

14 問合せ先

ねんりんピックかながわ2022 大井町実行委員会事務局

〒258-8501 あしがらみぐんおおいまちかねこ
足柄上郡大井町金子1995 番地
大井町教育委員会生涯学習課内

TEL : (0465) 85-5016 FAX : (0465) 82-3290 e-mail : shougaku@town.oi.kanagawa.jp

URL : <https://www.town.oi.kanagawa.jp>

ねんりんピックかながわ2022 実行委員会事務局

〒231-8588 よこはましなかくにほんおおどおり
横浜市中区日本大通1
神奈川県スポーツ局ねんりんピック課内

TEL : (045) 285-0546 FAX : (045) 662-5557 e-mail : nenrin2021.rb43@pref.kanagawa.lg.jp

URL : <https://www.pref.kanagawa.jp/osirase/0805/nenrin/>

2 (7) ゴルフ交流大会



- 1 主 催 厚生労働省 神奈川県 横浜市 川崎市 相模原市
一般財団法人長寿社会開発センター 箱根町
- 2 共 催 スポーツ庁
- 3 主 管 神奈川県ゴルフ協会
- 4 後 援 公益財団法人日本ゴルフ協会
- 5 期 日 令和4年11月14日(月)

※ 練習ラウンドについて

前日(11月13日)の指定練習ラウンドを希望する方は、ねんりんピックかながわ2022 箱根町実行委員会事務局が別途通知する申込方法に従って、事前に申し込んでください。ただし、定員になり次第、申し込みを締切とさせていただきます。

- 6 会 場 だいはこね大箱根カントリークラブ
あしがらしもぐんはこねまちせんごくほら
〒250-0631 足柄下郡箱根町仙石原1246 番地
TEL : (0460) 84-3111

7 募集チーム数

道府県・政令指定都市	49 チーム	(147 人)
東京都	1 チーム	(3 人)
神奈川県・横浜市・川崎市・相模原市	各 1 チーム	(12 人)
合 計	54 チーム	(162 人)

8 大会日程 (注) 大会日程は変更の場合あり。

(1) 交流試合 11月14日(月) 7:00~16:30

(2) 表彰式・交歓会 11月14日(月) 16:45~18:00

※ 未病改善教室・・・健康チェック、健康相談などを行う。

11月14日(月) 9:30~16:30

9 競技規則

大会開催時点での公益財団法人日本ゴルフ協会が定めるゴルフ規則及び本競技ローカルルールを適用する。

10 競技方法

(1) 18ホールストロークプレー、ダブルペリア方式とする。

(2) 大箱根カントリークラブ18ホールを使用し競技を行う。

(3) 個人戦を行うとともに、各都道府県・政令指定都市1チーム3人のネットトータルにより団体順位を決定する。

(4) 個人戦については、主催者及び主管団体が年齢区分により3ブロックに分け競技する。

(5) 順位決定にあたり、同スコアの場合は、年齢の高い順に上位とする。

団体順位については、1チーム3人の年齢を合計し、年齢の高い順に上位とする。

11 大会規定

(1) 参加者の年齢は、60歳以上(昭和38年4月1日以前に生まれた人)とする。

ただし、選手3人のうち1人以上は70歳以上(昭和28年4月1日以前に生まれた人)とする。

- また、ハンディキャップ 25 までの人とする。
- (2) スタート時間の決定及び組合せは、主催者及び主管団体で行う。
- (3) 雨天決行とするが、競技が実施不可能なときは主催者が判断を行い、対応について連絡する。

12 表 彰

- (1) 団体表彰
- ① 優勝・準優勝・第 3 位のチームに賞状及びトロフィーを、選手に金・銀・銅のメダルを贈る。
 - ② その他の上位入賞チーム（第 4 位～第 10 位）に優秀賞としてメダルを贈る。
- (2) 個人表彰
- ① 各ブロックの優勝・準優勝・第 3 位の選手に賞状及び金・銀・銅のメダルを贈る。
 - ② その他の上位入賞選手（第 4 位～第 10 位）に優秀賞としてメダルを贈る。
- (3) 参加選手のうち、最高齢の男女各 1 名に最高齢者賞として賞状及び楯を、次に高齢の男女各 3 名に高齢者賞として賞状及び楯を贈る。
- (4) 参加者全員に参加賞としてメダルを贈る。

13 問合せ先

ねんりんピックかながわ 2022 箱根町実行委員会事務局

〒250-0398 あしがらしもぐんはこねまちゆもと
足柄下郡箱根町湯本256 番地
箱根町福祉部福祉課内

TEL : (0460)85-7790 FAX : (0460)85-8124 e-mail : fukusi@town.hakone.kanagawa.jp

URL : <https://www.town.hakone.kanagawa.jp>

ねんりんピックかながわ 2022 実行委員会事務局

〒231-8588 よこはましなかくにほんおおどおり
横浜市中区日本大通 1
神奈川県スポーツ局ねんりんピック課内

TEL : (045)285-0546 FAX : (045)662-5557 e-mail : nenrin2021.rb43@pref.kanagawa.lg.jp

URL : <https://www.pref.kanagawa.jp/osirase/0805/nenrin/>

2 (8) マラソン交流大会



1 主 催 厚生労働省 神奈川県 横浜市 川崎市 相模原市
一般財団法人長寿社会開発センター 山北町

2 共 催 スポーツ庁

3 主 管 一般財団法人神奈川陸上競技協会

4 後 援 公益財団法人日本陸上競技連盟
公益社団法人日本マスターズ陸上競技連合

5 期 日 令和4年11月13日(日)

6 会 場 かしやまきたこうとうがっこう
鹿島山北高等学校
あしがらかみぐんやまきたまちなかがわ
〒258-0201 足柄上郡山北町中川921 番地 87
TEL : (0465) 75-3644 (山北町福祉課)

7 募集人数

道府県 (45) ・ 政令指定都市 (17)	
(3 km ・ 5 km ・ 10km 各コース 2 人)	372 人
東京都 (上記の各コース 4 人)	12 人
神奈川県 (上記の各コース 4 人)	12 人
横浜市 ・ 川崎市 ・ 相模原市 (上記の各コース 3 人)	27 人
合 計	423 人

8 大会日程 (注) 大会日程は変更の場合あり。

(1) 大会受付	11 月 13 日 (日) 8 : 30 ~ 9 : 00
(2) 開 始 式	11 月 13 日 (日) 9 : 10 ~ 9 : 30
(3) 競 技	11 月 13 日 (日) 9 : 50 ~ 11 : 20 (3 ・ 5 ・ 10 km の各部)
(4) 表 彰 式	表彰対象者ゴール後随時

※ 未病改善教室・・・健康づくりの指導、健康チェック、健康相談などを行う。
11 月 13 日 (日) 8 : 00 ~ 11 : 30

9 競技規則

大会開催時点での公益財団法人日本陸上競技連盟競技規則を準用する。

10 競技方法

(1) スタート・フィニッシュは、鹿島山北高等学校校庭及びその付近とする。
(2) 3 km ・ 5 km ・ 10 km の特設コース (丹沢湖湖畔) を使用する。
(3) 年齢区分、コースごとの順位とタイムを男女別に大会本部で計測し、順位を決定する。

11 大会規定

- (1) 参加者の年齢は、60 歳以上（昭和 38 年 4 月 1 日以前に生まれた人）とし、男女別に次の年齢区分、コースを設ける。

コース	70 歳未満		70 歳以上	
	男	女	男	女
3 km	○	○	○	○
5 km	○	○	○	○
10km	○	○	○	○

- (2) アスリートビブス（ナンバーカード）及び計測用タグ（ランナーズチップ）は、主催者が用意したものを使用する。
- (3) 完走者全員に完走証を交付する。
- (4) 小雨決行とするが、荒天等で競技の実施が困難と予想される場合は、主催者が判断を行い、山北町ホームページ等でお知らせする。

12 表 彰

- (1) 男女別に、年齢区分とコースに応じて、第 1 位・第 2 位・第 3 位の選手に賞状及び金・銀・銅のメダルを贈る。
- (2) その他の上位入賞選手（第 4 位～第 8 位）に優秀賞としてメダルを贈る。
- (3) 参加選手のうち、最高齢の男女各 1 名に最高齢者賞として賞状及び楯を、次に高齢の男女各 3 名に高齢者賞として賞状及び楯を贈る。
- (4) 参加者全員に参加賞としてメダルを贈る。

13 問合せ先

ねんりんピックかながわ 2022 山北町マラソン大会実行委員会事務局

〒258-0195 あしがらかみぐんやまきたまちやまきた
足柄上郡山北町山北1301 番地 4
山北町福祉課内

TEL : (0465) 75-3644 FAX : (0465) 79-2171 e-mail : fukusi@town.yamakita.kanagawa.jp

URL : <https://www.town.yamakita.kanagawa.jp/>

ねんりんピックかながわ 2022 実行委員会事務局

〒231-8588 よこはましなかくにほんおどおり
横浜市中区日本大通 1

神奈川県スポーツ局ねんりんピック課内

TEL : (045) 285-0546 FAX : (045) 662-5557 e-mail : nenrin2021.rb43@pref.kanagawa.lg.jp

URL : <https://www.pref.kanagawa.jp/osirase/0805/nenrin/>

2 (9) 弓道交流大会



- 1 主 催 厚生労働省 神奈川県 横浜市 川崎市 相模原市
一般財団法人長寿社会開発センター 秦野市
- 2 共 催 スポーツ庁
- 3 主 管 神奈川県弓道連盟
- 4 後 援 公益財団法人全日本弓道連盟
- 5 期 間 令和4年11月12日(土)～14日(月)
- 6 会 場 ^{はだのし}秦野市カルチャーパーク^{そうごうたいいくかん}総合体育館(メタックス^{たいいくかん}体育館はだの)
〒257-0015 ^{はだのしひらさわ}秦野市平沢101番1号
TEL: (0463)84-3333
(選手控室) 秦野市カルチャーパーク総合体育館 サブアリーナ

7 募集チーム数

道府県 (45)・政令指定都市 (17)	62 チーム (496 人)
東京都	2 チーム (16 人)
神奈川県	2 チーム (16 人)
横浜市	2 チーム (16 人)
川崎市	1 チーム (8 人)
相模原市	1 チーム (8 人)
合 計	70 チーム (560 人)

8 大会日程 (注)大会日程は変更の場合あり。

- (1) 監督会議 11月12日(土) 16:00～17:00 [クアーズテック秦野カルチャーホール展示室]
- (2) 合同開始式 11月12日(土) 17:10～18:10 [クアーズテック秦野カルチャーホール]
(弓道と軟式野球の合同で行います)
- (3) 交流試合
(第1日) 11月13日(日) 9:30～14:20 予選1回戦
(第2日) 11月14日(月) 9:00～13:30 予選2回戦
11月14日(月) 14:30～16:50 決勝トーナメント
- (4) 交歓試合 11月13日(日) 14:40～16:10
- (5) 表彰式 11月14日(月) 17:20～17:50
- ※ 未病改善教室・・・健康チェック、健康相談などを行う。
11月13日(日) 10:00～15:00
11月14日(月) 9:30～14:30

9 競技規則

大会開催時点での公益財団法人全日本弓道連盟競技規則及び大会規定による。

10 競技方法

- (1) 競技種目は、近的競技(射距離28m、36cm 霰的、的中制)とし、1チーム5人の団体戦を行う。
- (2) チーム編成は、次のとおりとする。

監 督	1 人
選 手	5 人 (女性1人以上、70歳以上1人以上[男女問わず])
交代選手	2 人以内
合 計	8 人以内

監督は選手を兼任できるが、その際は選手としても登録すること。ただし、交代選手を含めた規定の選手数である7人を超えて、監督が選手として登録することはできない。
※選手登録のない監督(専任監督)は高齢者表彰の対象とならない。また交流試合及び交歓試合に出場できない。

- (3) 選手5人のうち1人以上は、70歳以上（男女問わず）が常時出場、競技するものとする。
- (4) 選手5人のうち1人以上は、女性が常時出場、競技するものとする。
- (5) 常時出場、競技する女性が70歳以上の場合、上記（3）及び（4）の条件を満たすものとする。
- (6) 予選は、各自4射で2回、団体計40射的的中数により、上位16チームを予選通過とする。
（同中の場合は、各自1射による競射により予選通過の決定をする。）
※予選1、2回戦、予選通過決定戦及び交歓試合は3射場を使い実施し、決勝トーナメントは2射場を使い実施する。なお、射位における立位置の間隔は1.8mとする。
- (7) 決勝トーナメントは、各自2射、団体計10射的的中数により、勝敗を決定する。
ただし、優勝決定戦は各自4射とする。（同中の場合は、各自1射による競射により勝敗を決定する。）
- (8) 制限時間は各自4射（団体20射）の場合は10分以内、各自2射（団体10射）の場合は6分以内とし、射残した矢は失権とする。また、各自1射（団体5射）の場合は制限時間を設けない。

11 大会規定

- (1) 参加者の年齢は、60歳以上（昭和38年4月1日以前に生まれた人）とする。
ただし、選手5人のうち、1人以上は女性とする。
- (2) 予選の立順は、主催者及び主管団体が決定する。決勝トーナメントの組合せは抽選とする。
- (3) 坐射を基本とするが、体調に応じて立射も認める。
- (4) チームの一番立は、主催者が用意したゼッケンをつける。
- (5) 選手交代は一立ごとに認める。ただし、立順の変更は認めない。
また、一度交代した選手（すでに団体戦に出場した選手）は再度の出場はできない。
- (6) 同中競射の場合は、替矢から使用する。（選手は替矢一手を準備すること。）

12 表彰

- (1) 決勝トーナメントの優勝・準優勝・第3位（2チーム）のチームに賞状及びトロフィーを、監督・選手それぞれに金・銀・銅のメダルを贈る。
- (2) その他の上位入賞チーム（優勝・準優勝・第3位を除く決勝トーナメント進出12チーム）の監督・選手に優秀賞としてメダルを贈る。
- (3) 参加選手（選手登録のある監督を含む）のうち、最高齢の男女各1名に最高齢者賞として賞状及び楯を、次に高齢の男女各3名に高齢者賞として賞状及び楯を贈る。
※選手登録のない監督（専任監督）は最高齢者賞及び高齢者賞の対象にならない。
- (4) 参加者全員に参加賞としてメダルを贈る。

13 交歓試合

- (1) 交流試合の予選1回戦に出場しない選手（選手登録のある監督を含む）による個人競技を行う。
※選手登録のない監督は交流試合及び交歓試合に出場できない。
- (2) 監督会議会場で「交歓試合申込書・交流試合選手交代届」を配布するので、予選1回戦受付時に「選手交代受付」に提出すること。
- (3) 競技は坐射を基本とし、各自4射、的中制で行う。
- (4) 立順は、プログラム記載の順とする。
- (5) 4射2中以上の選手に記念品を贈呈するので、記念品引渡所（射場出口）で受け取ること。

14 問合せ先

ねんりんピックかながわ2022 秦野市実行委員会事務局

〒257-0015 ^{はだのしひらさわ} 秦野市平沢148番地

秦野市文化スポーツ部スポーツ推進課内

TEL：(0463)84-2795 FAX：(0463)73-6461 e-mail：sports@city.hadano.kanagawa.jp

URL：https://www.city.hadano.kanagawa.jp/

ねんりんピックかながわ2022実行委員会事務局

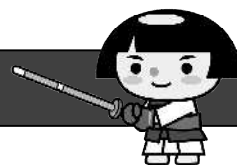
〒231-8588 ^{よこはましなかくにほんおどおり} 横浜市中区日本大通1

神奈川県スポーツ局ねんりんピック課内

TEL：(045)285-0546 FAX：(045)662-5557 e-mail：nenrin2021.rb43@pref.kanagawa.lg.jp

URL：https://www.pref.kanagawa.jp/osirase/0805/nenrin/

2 (10) 剣道交流大会



1 主 催 厚生労働省 神奈川県 横浜市 川崎市 相模原市
一般財団法人長寿社会開発センター 伊勢原市

2 共 催 スポーツ庁

3 主 管 神奈川県剣道連盟

4 後 援 公益財団法人全日本剣道連盟

5 期 間 令和4年11月12日(土)～14日(月)

6 会 場 いせはらしたいいくかん
伊勢原市体育館
いせはらしにしとみおか
〒259-1111 伊勢原市西富岡320番地
TEL : (0463) 92-3536

7 募集チーム数

道府県 (45)・政令指定都市 (17)	62 チーム (496 人)
東京都	2 チーム (16 人)
神奈川県	2 チーム (16 人)
横浜市	2 チーム (16 人)
川崎市	1 チーム (8 人)
相模原市	1 チーム (8 人)
合 計	70 チーム (560 人)

8 大会日程 (注) 大会日程・監督会議会場は変更の場合あり。

(1) 監督会議	11月12日(土)	16:30～17:30	〔伊勢原市体育館 サブアリーナ〕
(2) 受 付	11月13日(日)	8:10～8:50	〔伊勢原市体育館〕
(3) 開 始 式	11月13日(日)	9:00～9:50	〔伊勢原市体育館〕
(4) 交流試合			
(第1日)	11月13日(日)	10:20～16:20	予選リーグ戦
(第2日)	11月14日(月)	9:30～11:30	決勝トーナメント
(5) 表 彰 式	11月14日(月)	11:50～12:20	
※ 未病改善教室・・・健康づくりの指導、健康チェック、健康相談などを行う。			
	11月13日(日)	10:00～16:00	
	11月14日(月)	9:30～13:00	

9 競技規則

大会開催時点での公益財団法人全日本剣道連盟「剣道試合・審判規則及び剣道試合・審判細則」による。

10 競技方法

- (1) チーム対抗の団体戦とする。
- (2) チームを4又は5チームごとの16ブロックに区分けしてリンク方法による予選リーグ戦を行い、各ブロックの1位チームによる決勝トーナメントを行う。
- (3) 予選リーグ戦・決勝トーナメントとも試合時間は4分間とし、制限時間内に勝敗が決しないときは引き分けとする。
- (4) 予選リーグ戦の順位決定は、次の順序で行う。
 - ① チームの勝数が多い方とする。
 - ② チームの勝数が同数の場合は、チームの敗数の少ない方とする。
 - ③ ①②が同数の場合は、チームの勝者数が多い方とする。

- ④ ①②③が同数の場合は、チームの総本数の多い方とする。
- ⑤ ①②③④が同数の場合は、チームの代表者による抽選で決定する。
- (5) 決勝トーナメントの勝敗決定は、次の順序で行う。
 - ① チームの勝者数が多い方を勝ちとする。
 - ② ①が同数の場合は、チームの総本数の多い方を勝ちとする。
 - ③ ①②が同数の場合は、最初の引き分け者による代表者戦によって勝敗を決する。
 - ④ 代表者戦は、4分間1本勝負とし、制限時間内に勝敗が決しないときは2分ずつの延長戦を勝敗が決するまで繰り返し行う。
- (6) チーム編成は、次のとおりとする。

監 督	1人
選 手	5人 (70歳以上1人以上、65歳以上1人以上)
交代選手	2人以内
合 計	8人以内

(監督は選手を兼任できるが、その際は選手としても登録する。)
- (7) チームの選手は7段以下とし、交代を行っても競技する5人のうち65歳以上が1人以上、70歳以上が1人以上含まれるものとする。
- (8) 選手のオーダー編成は、年齢の若い順(生年月日順)とする。
- (9) 交代選手の起用については認めるが、交代した選手は再度出場することができない。この場合においても(8)に従い、オーダー編成を行う。
- (10) 監督会議後の選手交代も(7)のチーム編成とし、年齢の若い順(生年月日順)に編成し直すこととする。

11 大会規定

- (1) 参加者の年齢は、60歳以上(昭和38年4月1日以前に生まれた人)とする。ただし、選手5人のうち、70歳以上1人以上、65歳以上1人以上とする。
- (2) 65歳以上とは昭和33年4月1日以前に生まれた人、70歳以上とは昭和28年4月1日以前に生まれた人とする。
- (3) 試合の組合せは、主催者及び主管団体で行う。
- (4) 監督・交代選手についても、剣道着・袴とする。

12 表 彰

- (1) 決勝トーナメントの優勝、準優勝、第3位のチーム(2チーム)に賞状及びトロフィーを、監督・選手それぞれに金・銀・銅のメダルを贈る。
- (2) その他の上位入賞チーム(決勝トーナメント第5位～第16位)の監督・選手に優秀賞としてメダルを贈る。
- (3) 参加選手のうち、最高齢の男女各1名に最高齢者賞として賞状及び楯を、次に高齢の男女各3名に高齢者賞として賞状及び楯を贈る。
- (4) 参加者全員に参加賞としてメダルを贈る。

13 問合せ先

ねりんピックかながわ2022 伊勢原市実行委員会事務局

〒259-1188 いせはらしたなか 伊勢原市田中348 番地

伊勢原市保健福祉部スポーツ課内

TEL : (0463)94-4628 FAX : (0463)93-8389 e-mail : sports@isehara-city.jp

URL : <https://www.city.isehara.kanagawa.jp/>

ねりんピックかながわ2022 実行委員会事務局

〒231-8588 よこはましなかくにほんおおどおり 横浜市中区日本大通1

神奈川県スポーツ局ねりんピック課内

TEL : (045)285-0546 FAX : (045)662-5557 e-mail : nenrin2021.rb43@pref.kanagawa.lg.jp

URL : <https://www.pref.kanagawa.jp/osirase/0805/nenrin/>

3 ふれあいスポーツ交流大会（各種目共通）



1 趣 旨

高齢者に適したスポーツを通じて、積極的な仲間づくりや世代間交流を促進するとともに、正しい健康づくりへの理解を深め、ふれあいと活力ある長寿社会づくりを推進する。

2 実施種目、会場、日程、参加要請人数及び参加費等

別表「ふれあいスポーツ交流大会一覧」（42～45 ページ）のとおり

3 参加資格

参加者の年齢は、60 歳以上（昭和 38 年 4 月 1 日以前に生まれた人）とする。

4 参加制限

スポーツ交流大会、ふれあいスポーツ交流大会、文化交流大会（俳句交流大会を除く。）には、1 人 1 種目に限り参加できることとする。

5 参加申込

（1）申込方法

各都道府県・政令指定都市の主管部局又は明るい長寿社会づくり推進機構等（以下「参加申込団体」という。）は、募集要項等を作成し、予選会を実施するなどして参加者を決定し、取りまとめの上、指定様式により申し込むこととする。

なお、申し込みに当たっては、大会参加申込専用ホームページに必要事項を登録した上で、プリントアウトした指定様式を郵送すること。

指定様式に記載された氏名等が、種目別プログラムの名簿等に記載されるため、新旧の字体や誤字には十分注意すること。氏名に外字が使用されている等、入力に支障がある場合は、指定様式備考欄に文字の説明を記載すること。

また、車椅子を使用するなどのため、介添えが必要な参加者については、指定様式備考欄に記載すること。

大会参加申込専用ホームページ URL : <https://www.nenrinpic.net/>

（2）申込期間（期日厳守）

令和 4 年 6 月 1 日（水）～6 月 30 日（木） 【期日厳守】

（3）選手等の変更

参加申込締め切り後の選手等の変更は、原則として認めない。

ただし、病気・けがなどの特別な場合については、変更を認めることとするが、早急に変更の内容を電話にて連絡の上、大会参加申込専用ホームページに変更内容を登録し、「健康等に関する誓約書」を添えて変更後の指定様式を郵送すること。

（4）申込先

ねんりんピックかながわ 2022 実行委員会事務局

〒231-8588 横浜市中区日本大通 1

神奈川県スポーツ局ねんりんピック課内

TEL : (045)285-0546 FAX : (045)662-5557 e-mail : nenrin2021.rb43@pref.kanagawa.lg.jp

※指定様式の郵送は簡易書留とし、封筒の表に「大会申込書」と朱書する。

なお、郵送した内容と大会参加申込専用ホームページに登録した内容に相違がないよう、必ず確認する。

6 健康等に関する誓約書

参加者は、健康等に関する誓約書（様式-38/183 ページ）を必ず提出する。

また、健康等に関する誓約書の記入状況により確認等を必要とする場合は、参加申込団体に連絡する。

※健康等に関する誓約書は、選手等の変更があった場合にも必ず提出する。なお、提出のない場合は、大会への参加はできない。

7 参加者の健康管理上の留意事項

医療救護（137 ページ）を参照すること。

8 競技運営上の留意事項

開催要領にそぐわない場合、出場資格を失い参加できない。

ただし、主催者の判断により、オープン参加として出場を認めることがある。

9 参加チーム（選手）の追加募集

参加申込状況に応じて、次の方法により追加募集を行う場合がある。

- (1) 各都道府県・政令指定都市に参加を呼びかける。
- (2) 神奈川県の近隣都県・政令指定都市に参加を呼びかける。
- (3) 神奈川県内において参加を呼びかける。

10 オリエンテーリング交流大会の一般参加について

一般参加の部に関する、日程、競技方法、大会規定、申込方法、その他必要な事項については、次の事務局が別途定める。

ねんりんピックかながわ2022 真鶴町実行委員会事務局

〒259-0202 あしがらしもぐんまなづるまちいわ 足柄下郡真鶴町岩244 番地1

真鶴町健康長寿課高齢介護係内

TEL : (0465)68-1131 FAX : (0465)68-5119 e-mail : ken_koreikaigo@town.manazuru.kanagawa.jp

URL : <http://www.town.manazuru.kanagawa.jp>

11 その他

- (1) 参加選手の年齢の取扱い、別表「年齢早見表」（138 ページ）のとおりとする。
- (2) 第3章「1 参加手続要項」（129～131 ページ）を参照すること。

ふれあいスポーツ交流大会一覧



事業名	会場	日程				参加要請 人 数
		11/12 (土)	11/13 (日)	11/14 (月)	11/15 (火)	
水泳	相模原市 相模原市立総合水泳場 (さがみはらグリーンプール)	◎	○	○		576
グラウンド・ゴルフ	茅ヶ崎市 柳島スポーツ公園 (総合競技場)		○	○		432
オリエンテーリング	真鶴町 真鶴町立まなづる小学校	◎	○			354 (高齢者204) (一般150)
ラグビーフットボール	厚木市 厚木市荻野運動公園競技場 海老名市 海老名運動公園陸上競技場	◎	○	○		800
サッカー	横浜市 県立保土ヶ谷公園サッカー場・ラグビー場 新横浜公園しんよこフットボールパーク 神奈川県サッカー協会フットボールセン ター(かもめパーク) 横浜FC東戸塚フットボールパーク 長浜公園多目的運動広場 玄海田公園運動広場 谷本公園球技場	◎	○	○		1,280
ソフトバレーボール	藤沢市 県立スポーツセンター (スポーツアリーナ1)	◎	○	○		657
なぎなた	川崎市 川崎市とどろきアリーナ	◎	○	午前		340
ウォークラリー	座間市 座間市内特設コース		○			350
太極拳	大和市 大和スポーツセンター体育会館	◎	○			568

① 60歳以上：年齢基準日となる令和5年4月1日時点で60歳以上である人。
(昭和38年(西暦1963年)4月1日以前に生まれた人)

参加資格	チーム編成等	参加費	参加方法	掲載ページ
60歳以上	各道府県(45)・政令指定都市(17)各8人[男4女4] 東京都16人[男8女8] 神奈川県16人[男8女8]、横浜市16人[男8女8] 川崎市16人[男8女8]、相模原市16人[男8女8] 合計576人	1人1,000円	各都道府県・政令指定都市の推薦	46
60歳以上	各道府県(45)・政令指定都市(17)各6人 東京都12人 神奈川県12人、横浜市12人 川崎市12人、相模原市12人 合計432人	1人1,000円	各都道府県・政令指定都市の推薦	48
高齢者:60歳以上 一般:別途定める	【高齢者の部】 1チーム3人 各道府県(45)・政令指定都市(17)各1チーム 東京都2チーム 神奈川県1チーム、横浜市1チーム 川崎市1チーム、相模原市1チーム 合計68チーム	1人1,000円 一般の部は別途定める	各都道府県・政令指定都市の推薦	50
60歳以上	1チーム25人以内(監督1、選手15、登録選手25以内) 各道府県・政令指定都市28チーム 東京都1チーム 神奈川県1チーム、横浜市1チーム 川崎市1チーム 合計32チーム	1人1,000円	各都道府県・政令指定都市の推薦	52
60歳以上	1チーム20人以内(監督1、登録選手19以内) 各道府県・政令指定都市 58チーム 東京都2チーム 神奈川県1チーム、横浜市1チーム 川崎市1チーム、相模原市1チーム 合計64チーム	1人1,000円	各都道府県・政令指定都市の推薦	54
60歳以上	1チーム9人以内(監督1、選手8[男女各3以上4以内]、登録選手8以内) 各都道府県(46)・政令指定都市(17)各1チーム 神奈川県4チーム、横浜市3チーム 川崎市2チーム、相模原市1チーム 合計73チーム	1人1,000円	各都道府県・政令指定都市の推薦	58
60歳以上	1チーム5人以内(監督1、選手3、登録選手4以内) 各道府県(45)・政令指定都市(17)各1チーム 東京都2チーム 神奈川県1チーム、横浜市1チーム 川崎市1チーム、相模原市1チーム 合計68チーム	1人1,000円	各都道府県・政令指定都市の推薦	60
60歳以上	1チーム5人 各道府県(45)・政令指定都市(17)各1チーム 東京都2チーム 神奈川県2チーム、横浜市2チーム 川崎市1チーム、相模原市1チーム 合計70チーム	1人1,000円	各都道府県・政令指定都市の推薦	62
60歳以上	1チーム8人以内(監督1、選手6~7) 各道府県(45)・政令指定都市(17)各1チーム 東京都2チーム 神奈川県3チーム、横浜市2チーム 川崎市1チーム、相模原市1チーム 合計71チーム	1人1,000円	各都道府県・政令指定都市の推薦	64

② 参加申込み:令和4年6月1日から30日の間に各都道府県・政令指定都市の主管部局又は明るい長寿社会づくり推進機構等を通じて大会実行委員会事務局へ申し込むこと。

③ ◎:監督会議又は代表者会議の日程 ○:交流試合等の日程(全日)

事業名	会場	日程				参加要請 人 数
		11/12 (土)	11/13 (日)	11/14 (月)	11/15 (火)	
軟式野球	川崎市 等々力球場 大師球場 秦野市 秦野市カルチャーパーク野球場 (中栄信金スタジアム秦野) 中井町 中井中央公園野球場 (星槎中井スタジアム)	◎	○	○	午前	640
ターゲット・ バードゴルフ	綾瀬市 綾瀬スポーツ公園 (多目的広場)		○	○		200
バウンドテニス	相模原市 相模原市立総合体育館 (相模原ギオンアリーナ)	◎	○	○		560
ダンススポーツ	川崎市 川崎市スポーツ・文化総合センター (カルッツかわさき)	◎	○			648
パークゴルフ	開成町 開成水辺スポーツ公園パークゴルフ場		◎	○		184
インディアカ	南足柄市 南足柄市体育センター	◎	○	○		360
スポーツウエルネス 吹矢	平塚市 平塚総合体育館 (トッケイセキュリティ平塚総合体育館)	◎	○			568
サーフィン	茅ヶ崎市(ロングボード) 茅ヶ崎海岸 大磯町(ショートボード) 大磯北浜海岸	○	○	(○) ※予備		300
スポーツチャンバラ	鎌倉市 鎌倉武道館	◎	○			1,055

参加資格	チーム編成等	参加費	参加方法	掲載ページ
60歳以上	1チーム20人以内 各都道府県・政令指定都市24チーム 神奈川県3チーム、横浜市2チーム、 川崎市2チーム、相模原市1チーム 合計32チーム	1人1,000円	各都道府県 ・政令指定 都市の推薦	68
60歳以上	1チーム4人以内(選手4、男女各1以上) 各道府県・政令指定都市45チーム 東京都1チーム 神奈川県1チーム、横浜市1チーム 川崎市1チーム、相模原市1チーム 合計50チーム	1人1,000円	各都道府県 ・政令指定 都市の推薦	72
60歳以上	1チーム8人以内(監督1、選手6以上[男女各3以上]、登録選手8 以内) 各道府県(45)・政令指定都市(17)各1チーム 東京都2チーム 神奈川県2チーム、横浜市1チーム 川崎市1チーム、相模原市2チーム 合計70チーム	1人1,000円	各都道府県 ・政令指定 都市の推薦	74
60歳以上	1チーム9人以内(監督1、スタンダード・ラテンの部各2組以内) 各道府県(45)・政令指定都市(17)各1チーム 東京都2チーム 神奈川県2チーム、横浜市2チーム 川崎市2チーム、相模原市2チーム 合計72チーム	1人1,000円	各都道府県 ・政令指定 都市の推薦	76
60歳以上	1チーム3人以上4人以内(男女各1以上) 各道府県・政令指定都市35チーム 東京都1チーム 神奈川県6チーム、横浜市1チーム 川崎市2チーム、相模原市1チーム 合計46チーム	1人1,000円	各都道府県 ・政令指定 都市の推薦	80
60歳以上	1チーム9人以内(監督1、選手5以上8以内又は、監督兼選手1、選 手4以上7以内) (男女混合:男女各2以上、女子:女子4以上) 各道府県・政令指定都市 35チーム 東京都1チーム 神奈川県1チーム、横浜市1チーム 川崎市1チーム、相模原市1チーム 合計40チーム	1人1,000円	各都道府県 ・政令指定 都市の推薦	82
60歳以上	1チーム4人以内(監督1、選手3又は、監督兼選手1、選手2) 各道府県(45)・政令指定都市(17)各2チーム 東京都4チーム 神奈川県6チーム、横浜市4チーム 川崎市2チーム、相模原市2チーム 合計142チーム	1人1,000円	各都道府県 ・政令指定 都市の推薦	84
60歳以上	各道府県(45)・政令指定都市(17)各4人(ロングボード、ショート ボード各2人) 東京都12人(ロングボード、ショートボード各6人) 神奈川県22人(ロングボード、ショートボード各11人) 横浜市6人(ロングボード、ショートボード各3人) 川崎市6人(ロングボード、ショートボード各3人) 相模原市6人(ロングボード、ショートボード各3人) 合計300人	1人1,000円	各都道府県 ・政令指定 都市の推薦	88
60歳以上	1チーム15人以内(監督1、登録選手15人以内) 各道府県(45)・政令指定都市(17)各1チーム 東京都、神奈川県、横浜市、川崎市、相模原市各1チーム(特別編成 チームとし、1チーム25人以内) 合計67チーム	1人1,000円	各都道府県 ・政令指定 都市の推薦	90

3 (1) 水泳交流大会



- 1 主 催 厚生労働省 神奈川県 横浜市 川崎市 相模原市
一般財団法人長寿社会開発センター
- 2 共 催 スポーツ庁
- 3 主 管 一般社団法人神奈川県水泳連盟
- 4 後 援 公益財団法人日本水泳連盟
- 5 期 間 令和4年11月12日(土)～14日(月)
- 6 会 場 さがみはらしりつそうごうすいえいじょう
相模原市立総合水泳場(さがみはらグリーンプール)(25m×8レーン)
さがみはらしちゅうおうくよこやま
〒252-0242 相模原市中央区横山5丁目11番1号
TEL : (042) 758-3151

7 募集人数

道府県(45)・政令指定都市(17)	496人(男女各4人)
東京都	16人(男女各8人)
神奈川県・横浜市・川崎市・相模原市	各16人(男女各8人)
合 計	576人

8 大会日程 (注)大会日程は変更の場合あり。

- (1) 代表者会議 11月12日(土) 15:30～16:30 [相模原市立総合水泳場]
- (2) 前日練習 11月12日(土) 16:00～18:00 [相模原市立総合水泳場]
- (3) 開始式 11月13日(日) 9:30～10:00 [相模原市立総合水泳場]
- (4) 競 技
- (第1日) 11月13日(日) 10:30～17:00
- (第2日) 11月14日(月) 9:30～15:00
- (5) 表 彰 式 11月13日(日) 随 時
- 11月14日(月) 随 時
- (6) 閉 会 式 11月14日(月) 15:00～15:30
- ※ 未病改善教室・・・健康チェック、健康相談などを行う。
- 11月13日(日) 9:30～16:00
- 11月14日(月) 9:30～15:00

9 競技規則

大会開催時点での公益財団法人日本水泳連盟競泳競技規則及び一般社団法人日本マスターズ水泳協会競技規則を準用する。

10 競技方法

- (1) すべてタイムレース決勝とする。
- (2) 年齢区分は、次のとおりとする。
- a 個人種目
- ア 60歳～64歳
- イ 65歳～69歳
- ウ 70歳～74歳
- エ 75歳～79歳
- オ 80歳～84歳
- カ 85歳以上

b リレー種目

ア 4人の合計年齢が280歳以下の部

イ 4人の合計年齢が281歳以上の部

(3) 競技種目は、次のとおりとする。

競技日程	種 目	距 離	区 分	性 別
11月13日 (第1日)	・背泳ぎ・平泳ぎ ・バタフライ・自由形	50m (短水路)	個 人	男子、女子
	混合メドレーリレー	4×25m	リレー	男子2人、女子2人
11月14日 (第2日)	・自由形・バタフライ ・背泳ぎ・平泳ぎ	25m (短水路)	個 人	男子、女子
	混合フリーリレー	4×25m	リレー	男子2人、女子2人

11 大会規定

- (1) 参加者の年齢は、60歳以上（昭和38年4月1日以前に生まれた人）とする。
また、定期的に週1回以上の練習を行っていることとする。
- (2) 個人種目は、1人2種目以内とする。
- (3) リレー種目は、1人2種目以内とし、神奈川県、横浜市、川崎市、相模原市及び東京都は2チーム、
その他道府県・政令指定都市は1チームが出場できるものとする。
- (4) 申込み締切り後の種目変更は、認められないものとする。

12 表 彰

- (1) 個人種目表彰として、種目別・男女別・年齢区分別に第1位・第2位・第3位の選手それぞれに
賞状及び金・銀・銅のメダルを贈る。
- (2) リレー種目表彰として、種目別・年齢区分別に第1位・第2位・第3位チームの選手それぞれに
賞状及び金・銀・銅のメダルを贈る。
- (3) 参加選手のうち、最高齢の男女各1名に最高齢者賞として賞状及び楯を、次に高齢の男女各3名
に高齢者賞として賞状及び楯を贈る。
- (4) 参加者全員に参加賞としてメダルを贈る。

13 問合せ先

ねんりんピックかながわ2022 相模原市実行委員会事務局

〒252-5277 さがみはらしちゅうおうくちゅうおう 相模原市中央区中央2丁目11番15号
相模原市市民局スポーツ推進課内

TEL：(042)769-9245 FAX：(042)754-7990 e-mail：sports@city.sagamihara.kanagawa.jp

URL：https://www.city.sagamihara.kanagawa.jp/kurashi/fukushi/korei_ikigai/1006417

ねんりんピックかながわ2022 実行委員会事務局

〒231-8588 よこはましなかくにほんおおどおり 横浜市中区日本大通1

神奈川県スポーツ局ねんりんピック課内

TEL：(045)285-0546 FAX：(045)662-5557 e-mail：nenrin2021.rb43@pref.kanagawa.lg.jp

URL：https://www.pref.kanagawa.jp/osirase/0805/nenrin/

3 (2) グラウンド・ゴルフ交流大会



1 主 催 厚生労働省 神奈川県 横浜市 川崎市 相模原市
一般財団法人長寿社会開発センター 茅ヶ崎市

2 共 催 スポーツ庁

3 主 管 神奈川県グラウンド・ゴルフ協会

4 後 援 公益社団法人日本グラウンド・ゴルフ協会

5 期 間 令和4年11月13日(日)～14日(月)

6 会 場 やなぎしま こうえん そうごうきやうぎじょう
柳島スポーツ公園(総合競技場)
ちがきしやなぎしま
〒253-0064 茅ヶ崎市柳島1300番地
TEL: (0467) 73-8632

7 募集人数

道府県(45)・政令指定都市(17)	372人
東京都	12人
神奈川県・横浜市・川崎市・相模原市	各12人
合 計	432人

8 大会日程 (注)大会日程は変更の場合あり。

(1) 開 始 式 11月13日(日) 9:00～9:50

(2) 交歓ゲーム

(第1日) 11月13日(日) 10:20～15:10 第1・2ラウンド

(第2日) 11月14日(月) 9:30～11:50 第3ラウンド

(3) 表 彰 式 11月14日(月) 14:10～15:00

※ 未病改善教室・健康づくりの指導、健康チェック、健康相談などを行う。

11月13日(日) 10:00～15:00

11月14日(月) 9:30～14:00

9 プレー規則

大会開催時点での公益社団法人日本グラウンド・ゴルフ協会ルールを適用する。

10 プレー方法

(1) 参加者を1グループおおむね6人で編成する。1日目に2ラウンド、2日目に1ラウンドプレーをする。

(2) 順位は公益社団法人日本グラウンド・ゴルフ協会ルール「公式大会第三章」により決定する。

3ラウンド24ホール(8ホール×3ラウンド)の合計打数の少ない人を上位とする。ただし、3打まで同数の場合は生年月日の早い人を上位とする。

(3) 打順は氏名記載順で、プレー終了までローテーションとする。

(4) 記録は各グループのプレーヤーの相互記入とする。

11 大会規定

(1) 参加者の年齢は、60歳以上(昭和38年4月1日以前に生まれた人)とする。

(2) グループ及び組の編成は、主催者及び主管団体で行う。

(3) クラブ、ボール(公益社団法人日本グラウンド・ゴルフ協会認定品)及びマーカーは、参加者が持参するものとする。

(4) 練習コースは設けない。

(5) 小雨決行とするので、雨具、防寒用具を持参するものとする。プレー運営については主催者が判断を行い、大会運営上必要と認められる場合は、プログラム等を一部変更することがある。

12 表 彰

- (1) 男性の部及び女性の部に分け、それぞれ優勝・準優勝・第3位のプレーヤーに賞状及び金・銀・銅のメダルを贈る。
- (2) その他の上位入賞者（第4位～第10位）に優秀賞としてメダルを贈る。
- (3) 参加プレーヤーのうち、最高齢の男女各1名に最高齢者賞として賞状及び楯を、次に高齢の男女各3名に高齢者賞として賞状及び楯を贈る。
- (4) 参加者全員に参加賞としてメダルを贈る。
- (5) ホールインワン賞については、全ホールを対象とし、達成者には賞状及び記念品を贈る。ただし、一人1個とする。

13 問合せ先

ねんりんピックかながわ 2022 茅ヶ崎市実行委員会事務局

〒253-0041 茅ヶ崎市茅ヶ崎一丁目9番63号

茅ヶ崎市文化生涯学習部スポーツ推進課内

TEL : (0467)82-7136 FAX : (0467)82-7120 E-mail:sport@city.chigasaki.kanagawa.jp

URL : <https://www.city.chigasaki.kanagawa.jp>

ねんりんピックかながわ 2022 実行委員会事務局

〒231-8588 横浜市中区日本大通1

神奈川県スポーツ局ねんりんピック課内

TEL : (045)285-0546 FAX : (045)662-5557 E-mail : nenrin2021.rb43@pref.kanagawa.lg.jp

URL : <https://www.pref.kanagawa.jp/osirase/0805/nenrin/>

3 (3) オリエンテーリング交流大会



1 主 催 厚生労働省 神奈川県 横浜市 川崎市 相模原市
一般財団法人長寿社会開発センター 真鶴町

2 共 催 スポーツ庁

3 主 管 神奈川県オリエンテーリング協会

4 後 援 公益社団法人日本オリエンテーリング協会

5 期 日 令和4年11月12日(土)～13日(日)

6 会 場 ^{まなづるちょうりつ}真鶴町立^{しょうがっこう}まなづる小学校 [スタート・ゴール・表彰式]
〒259-0201 ^{あしがらしもぐんまなづるまちななづる}足柄下郡真鶴町真鶴543 番地
TEL : (0465)68-1131 (真鶴町健康長寿課)

7 募集チーム数

道府県 (45)・政令指定都市 (17) 62 チーム (186 人)

東京都 2 チーム (6 人)

神奈川県・横浜市・川崎市・相模原市 各1 チーム (12 人)

合 計 68 チーム (204 人)

※ 一般参加の個人(1名)及びグループ(2～5名)は、別途、ねんりんピックかながわ
2022 真鶴町実行委員会事務局が受付を行う。

8 大会日程 (注)大会日程は変更の場合あり。

(1) 代表者会議	11月12日(土)	16:00～17:30	^{まなづるちょうみん} [真鶴町民センター]
(2) 受 付	11月13日(日)	8:30～9:30	[まなづる小学校体育館]
(3) 開 始 式	11月13日(日)	9:30～9:50	[まなづる小学校体育館]
(4) 競 技 説 明	11月13日(日)	9:50～10:00	[まなづる小学校体育館]
(5) 競 技	11月13日(日)	10:30～14:00	[スタート:まなづる小学校グラウンド]
(6) 表 彰 式	11月13日(日)	14:30～15:00	[まなづる小学校体育館]

※ 未病改善教室…健康相談、高血圧予防啓発などを行う。

11月13日(日) 10:00～14:00

9 競技規則

日本オリエンテーリング競技規則を準用する。

10 使用地図

縮尺 1:7,500、等高線間隔:5m、走行可能度4段階表示、地図図式:ISOM2017、
神奈川県オリエンテーリング協会 令和4年4月作成(予定)

11 競技方法

- (1) 主催者及び主管団体が作成した地図(コース図)とコントロールカード(SIカード)を携帯して行う。
- (2) ポイント・オリエンテーリング(指定されたコントロールを指定順に回る)競技とする。
- (3) 3人を1チームとし、3種類のコース(L, M, S)を3人がそれぞれ分かれて回る。
- (4) スタート順については、主催者及び主管団体が抽選し、スタートリストを決定する。
- (5) 各コースとも所要時間の短い順に順位をつけ、その順位をポイントに換算する。
- (6) 競技時間は、90分とする。

12 大会規定

- (1) 参加者の年齢は、60 歳以上（昭和 38 年 4 月 1 日以前に生まれた人）とする。
- (2) 大会当日、何らかの理由で出場選手が 3 名に満たないチームについては、2 名または 1 名でもポイントをつけて順位をつける。
- (3) スタートしたチームは、途中棄権する場合でも、コントロールカード（SI カード）を必ずフィニッシュ（ゴール）で係員に手渡すものとする。
- (4) ナンバーカード（ゼッケン）は、主催者が用意したものを使用する。
- (5) 大会前の会場周辺へのオリエンテーリング目的の立ち入りは禁止する。
- (6) 雨天決行とするが、悪天候等の理由で競技が実施不可能なときは、主催者が判断を行い、対応について各チームの代表者に連絡する。

13 表 彰

- (1) 優勝・準優勝チームに賞状及びトロフィーを、第 3 位チームに賞状を、優勝・準優勝・第 3 位チームの選手それぞれに金・銀・銅のメダルを贈る。
- (2) その他の上位入賞チーム（第 4 位～第 6 位）の選手に優秀賞としてメダルを贈る。
- (3) 参加選手の中から、最高齢の男女各 1 名に最高齢者賞として賞状及び楯を、次に高齢の男女各 3 名に高齢者賞として賞状及び楯を贈る。
- (4) 参加者全員に参加賞としてメダルを贈る。

14 問合せ先

ねんりんピックかながわ 2022 真鶴町実行委員会事務局

〒259-0202 あしがらしもぐんまなづるまちいわ 足柄下郡真鶴町岩244 番地の 1

真鶴町健康長寿課高齢介護係内

TEL : (0465)68-1131 FAX : (0465)68-5119 e-mail : ken_koreikaigo@town.manazuru.kanagawa.jp

URL : <https://www.town.manazuru.kanagawa.jp/>

ねんりんピックかながわ 2022 実行委員会事務局

〒231-8588 よこはましなかくにほんおおどおり 横浜市中区日本大通 1

神奈川県スポーツ局ねんりんピック課内

TEL : (045)285-0546 FAX : (045)662-5557 e-mail : nenrin2021.rb43@pref.kanagawa.lg.jp

URL : <https://www.pref.kanagawa.jp/osirase/0805/nenrin/>

3 (4) ラグビーフットボール交流大会



1 主 催 厚生労働省 神奈川県 横浜市 川崎市 相模原市
一般財団法人長寿社会開発センター 厚木市 海老名市

2 共 催 スポーツ庁

3 主 管 神奈川県ラグビーフットボール協会

4 後 援 公益財団法人日本ラグビーフットボール協会

5 期 間 令和4年11月12日(土)～14日(月)

6 会 場 あつぎしおぎのうんどうこうえんきょうぎじょう
厚木市荻野運動公園競技場
あつぎしなかおぎの
〒243-0202 厚木市中荻野1500 番地
TEL : (046)225-2900

えびなうんどうこうえんりくじょうきょうぎじょう
海老名運動公園陸上競技場
えびなししやけ
〒243-0424 海老名市社家4032 番地の1
TEL : (046)235-7204 (総合体育館)

7 募集チーム数

道府県・政令指定都市	28 チーム (700 人)
東京都	1 チーム (25 人)
神奈川県・横浜市・川崎市	各1 チーム (75 人)
合 計	32 チーム (800 人)

※参加申込チーム数が募集チーム数を超えたときは、参加チーム数の調整を行う場合がある。

8 大会日程 (注)大会日程・会場は変更の場合あり。

(1) 監督会議	11月12日(土)	15:30～16:30	えびなしぶんかいかん 〔海老名市文化会館〕
(2) 開 始 式	11月12日(土)	16:45～17:45	〔海老名市文化会館〕
(3) 交流試合			
(第1日)	11月13日(日)	9:30～15:20	〔厚木市荻野運動公園競技場〕
		9:30～15:20	〔海老名運動公園陸上競技場〕
(第2日)	11月14日(月)	9:30～15:20	〔厚木市荻野運動公園競技場〕
		9:30～15:20	〔海老名運動公園陸上競技場〕

※ 未病改善教室・・・未病改善に向けた体力測定、健康づくり指導などを行う。

11月13日(日)	9:30～15:00	〔厚木市荻野運動公園競技場〕
	9:30～15:00	〔海老名運動公園陸上競技場〕
11月14日(月)	9:30～15:00	〔厚木市荻野運動公園競技場〕
	9:30～15:00	〔海老名運動公園陸上競技場〕

9 競技規則

大会開催時点での公益財団法人日本ラグビーフットボール協会競技規則を準用する。

10 競技方法

- (1) 参加全チームが2試合できるように主催者及び主管団体で組み合わせを行う。ただし、優勝・準優勝等チームの順位付けは行わない。
- (2) 選手交替は、何人でも交替できるものとする。また、同一選手が何回でも交替できるものとする。

(3) チーム編成は、次のとおりとする。

監督 1 人

選手 15 人 (登録選手 25 人以内)

合計 25 人以内

(監督は選手を兼任できるが、その際は選手としても登録する。)

(4) 試合時間は、前半 15 分、ハーフタイム 5 分、後半 15 分とする。

11 大会規定

(1) 参加者の年齢は、60 歳以上 (昭和 38 年 4 月 1 日以前に生まれた人) で、かつ選手登録されている者に限り、同行者等の出場は認めないものとする。

(2) 試合球は主催者で準備するが、練習球やユニフォーム等は各チーム持参する。

(3) ユニフォームについて

① ユニフォーム (ジャージ) は、異なる色の 2 種類を必ず携行し、監督会議に持参する。なお、参加申込書提出時に、それぞれのジャージの画像データ (JPEG) を事務局に提出する。

② 背番号は付けるものとする (番号は自由)。

(4) 出場選手は、ヘッドキャップ、マウスガード等を着用することとする。

(5) 危険なタックルやラフプレーなど相手に傷害を与えるようなプレーをした者は、シンビン (一時的退出) のほか退場処分にすることがある。年長者へのタックルは、敬意を持って (ホールド) 行うこと。

(6) スクラム時のフロントロー経験の有無について、参加申込時に申告する (参加申込書に記載)。

(7) ラック、モール状態になった場合、早めにアンプレアブル、パイルアップとして処理する。

(8) 雨天決行とするが、荒天の場合は中止することがある。

(9) 参加チーム数により、競技日程・競技方法を変更することがある。

12 表 彰

(1) チーム全員の平均年齢が、最高齢のチーム及び次に高齢のチームに賞状、監督・選手にメダルを贈る。

(2) 参加選手のうち、最高齢の者 1 名に最高齢者賞として賞状及び楯を、次に高齢の者 3 名に高齢者賞として賞状及び楯を贈る。

(3) 参加者全員に参加賞としてメダルを贈る。

13 問合せ先

ねんりんピックかながわ 2022 厚木市実行委員会事務局

〒243-8511 ^{あつぎしなちやう} 厚木市中町 3 丁目 17 番 17 号

厚木市教育委員会社会教育部スポーツ推進課スポーツ推進係

TEL : (046) 225-2425 FAX : (046) 223-0044 e-mail : 8850@city.atsugi.kanagawa.jp

URL : <https://www.city.atsugi.kanagawa.jp/>

ねんりんピックかながわ 2022 海老名市実行委員会事務局

〒243-0492 ^{えびなしかつせ} 海老名市勝瀬 175-1

海老名市市民協働部文化スポーツ課スポーツ振興係

TEL : (046) 235-4927 FAX : (046) 233-9118 e-mail : bunka-sports@city.ebina.kanagawa.jp

URL : <https://www.city.ebina.kanagawa.jp/>

ねんりんピックかながわ 2022 実行委員会事務局

〒231-8588 ^{よこはましなかくにほんおどおり} 横浜市中区日本大通 1

神奈川県スポーツ局ねんりんピック課内

TEL : (045) 285-0546 FAX : (045) 662-5557 e-mail : nenrin2021.rb43@pref.kanagawa.lg.jp

URL : <https://www.pref.kanagawa.jp/osirase/0805/nenrin/>

3 (5) サッカー交流大会



- 1 主 催 厚生労働省 神奈川県 横浜市 川崎市 相模原市
一般財団法人長寿社会開発センター
- 2 共 催 スポーツ庁
- 3 主 管 一般社団法人神奈川県サッカー協会
一般社団法人横浜サッカー協会
- 4 後 援 公益財団法人日本サッカー協会
- 5 期 間 令和4年11月12日(土)～14日(月)
- 6 会 場
 - (1) 県立保土ヶ谷公園 サッカー場(天然芝1面)・ラグビー場(人工芝1面)
〒240-0017 横浜市保土ヶ谷区花見台4番2号
TEL : (045)333-5515
 - (2) 新横浜公園 しんよこフットボールパーク(人工芝1面)
〒222-0036 横浜市港北区小机町3300番地
TEL : (045)472-0425 (しんよこフットボールパーククラブハウス)
 - (3) 神奈川県サッカー協会フットボールセンター(かもめパーク)(人工芝1面)
〒245-0016 横浜市泉区和泉町6505番地
TEL : (045)435-9845
 - (4) 横浜F C 東戸塚フットボールパーク(人工芝1面)
〒244-0801 横浜市戸塚区品濃町1527番地
TEL : (045)828-0560
 - (5) 長浜公園 多目的運動広場(天然芝1面)
〒236-0011 横浜市金沢区長浜106番6号
TEL : (045)782-8004
 - (6) 玄海田公園 運動広場(人工芝1面)
〒226-0018 横浜市緑区長津田みなみ台3番1号
TEL : (045)986-0986
 - (7) 谷本公園 球技場(人工芝1面)
〒227-0042 横浜市青葉区下谷本町31番10号
TEL : (045)511-7366

7 募集チーム数

道府県(45)・政令指定都市(17)	58 チーム (1,160 人)
東京都	2 チーム (40 人)
神奈川県・横浜市・川崎市・相模原市	各 1 チーム (80 人)
合 計	64 チーム (1,280 人)

※参加申込チーム数が募集チーム数を超えたときは、参加チーム数の調整を行う場合がある。

8 大会日程 (注) 大会日程は変更の場合あり。

- (1) 監督会議 11月12日(土) 14:45～15:45 [場所未定]
- (2) 開 始 式 実施しない
- (3) 交流試合
(第1日) 11月13日(日) 9:00～15:15

- (第2日) 11月14日(月) 9:00～15:15
(4) 表彰式 11月14日(月) 随時
※ 未病改善教室・・・健康チェック、健康相談などを行う。
11月13日(日) 9:00～15:00
11月14日(月) 9:00～15:00

9 競技規則

大会開催時点での公益財団法人日本サッカー協会「サッカー競技規則」を準拠する。
ただし、

- (1) 試合時間は40分。(前・後半共に20分間)
- (2) ハーフタイムのインターバルは5分間を超えてはならない。(前半終了から後半開始まで)
- (3) 40分で勝敗がつかない場合は引き分けとする。
- (4) 交代要員は8人以内とする。
- (5) 選手は再交代(交代して退いた競技者の再出場)ができる。ただし、交代の手続きは公益財団法人日本サッカー協会「サッカー競技規則」第3条に則る。
- (6) ベンチに入ることができる人数は12人以内とする。(交代要員8人以内、役員4人)
- (7) テクニカルエリアは設置する。ただし、会場の状況に応じて設置しないこともある。
- (8) 第4の審判員は任命する。
- (9) アディショナルタイムの表示はしない。
- (10) 選手の負傷の程度を確かめるために入場を許される役員の数は1人とする。なお、通訳が必要な場合は計2人までとする。
- (11) 本大会期間中、警告が累積で2枚になった者は次戦に出場できない。
- (12) 本大会において退場を命じられた選手は、次の1試合に出場できず、それ以降の処置については本大会の規律・フェアプレー委員会で決定する。
- (13) 試合球は軽量球400gを使用する。

10 競技方法

- (1) 参加チームをブロックに分け、両日とも各ブロック4チームによるリーグ戦を行う。
〔 4チームに満たないブロックについては、オープン参加のチームを補充できるが、オープンチームとの対戦成績は、各ブロックのリーグ戦績に加算しない。 〕
- (2) チーム編成は、次のとおりとする。
監督 1人
選手 11人(登録選手19人以内)
合計 20人以内
(監督は選手を兼任できるが、その際は選手としても登録する。)
- (3) 大会形式
 - ① 順位の決定は、勝ち点合計の多いチームを上位とし、順位を決定する。
 - ② 勝点は、勝ち3点、引分け1点、負け0点とする。ただし、勝ち点と同じ場合は、得失点差・総得点数・当該チーム間の対戦結果・抽選の順で、順位を決定する。

11 大会規定

- (1) 参加者の年齢は、60歳以上(昭和38年4月1日以前に生まれた者)とする。
- (2) 試合の組合せ・キックオフ時間・会場等の決定は、主催者及び主管団体で行う。
- (3) ユニフォーム
 - ① 都道府県・政令指定都市名及びエンブレムを表示する。
 - ② ユニフォームは、統一した正・副異なる2色(シャツ、ショーツ、ストッキング、GK用共)を必ず携行する。
 - ③ ユニフォームの色、選手番号の参加者申込み以後の変更は認めない。
 - ④ 参加チームは、ユニフォームの背中と前面に選手番号を付けなければならない。
ショーツの選手番号については、付けることが望ましい。
 - ⑤ ユニフォームに他のチーム(各国代表、プロクラブチーム等)のエンブレム等が付いているものは着用できない。

- ⑥ その他の事項については、公益財団法人日本サッカー協会ユニフォーム規定に則る。
(4) 参加チーム数、荒天等により競技日程及び競技方法を変更することがある。

12 表 彰

- (1) 各ブロックの優勝・準優勝・第3位のチームに賞状を、監督・選手それぞれに金・銀・銅のメダルを贈る。
(2) 参加選手のうち最高齢の男女各1名に、最高齢者賞として賞状及び楯を、次に高齢の男女各3名に高齢者賞として賞状及び楯を贈る。
(3) 参加者全員に参加賞としてメダルを贈る。

13 問合せ先

ねんりんピックかながわ 2022 横浜市実行委員会事務局

〒231-0005 よこはましなかくほんちよう 横浜市中区本町6丁目50番地の10
横浜市健康福祉局高齢健康福祉課内

TEL : (045)671-3920 FAX : (045)550-3613 e-mail : kf-nenkana@city.yokohama.lg.jp

URL : <https://www.city.yokohama.lg.jp/>

ねんりんピックかながわ 2022 実行委員会事務局

〒231-8588 よこはましなかくにほんおおどおり 横浜市中区日本大通1
神奈川県スポーツ局ねんりんピック課内

TEL : (045)285-0546 FAX : (045)662-5557 e-mail : nenrin2021.rb43@pref.kanagawa.lg.jp

URL : <https://www.pref.kanagawa.jp/osirase/0805/nenrin/>

◎参加チームへのお願い

2012年度大会より「ショルダーチャージ、スライディングタックルの禁止」を競技規則から削除しています。ただし、年齢に応じた、怪我につながるようなプレーは慎むよう、またリスペクトの精神を理解したうえで、大会に参加していただきますようお願いいたします。

●横浜 三溪園



三溪園と原三溪について

三溪園は生糸貿易により財を成した実業家で茶人の 原三溪（1868～1939）によってつくられた、庭園・建築・美術が一体となった日本でも類を見ない近代日本庭園です。175,000 m²に及ぶ園内には、歴史的に価値の高い建造物が移築され、約 20 年をかけて三溪自らの構想により巧みに配置されました。古建築 17 棟のうち、10 棟が重要文化財、3 棟が横浜市指定有形文化財の指定を受けているほか、2007（平成 19）年には庭園全域が国の名勝に指定されました。1906（明治 39）年 5 月から園内を市民に無料開放するなど、当初から市民の憩いの場となっています。

三溪は、実業家のほかに芸術家、美術収集家としても知られ、若手芸術家の支援・育成をおこなっていました。「三溪記念館」には現在も貴重なゆかりの美術品が残されています。また、関東大震災後は横浜市復興会長に就任し、荒廃した横浜の復興にも尽力しました。

施設概要

- 施設名 三溪園（さんけいえん）
- 運営 公益財団法人三溪園保勝会
- 所在地 〒231-0824 神奈川県横浜市中区本牧三之谷 58-1
- 連絡先 TEL 045-621-0635 FAX 045-621-6343
- 公式 HP <https://www.sankeien.or.jp>
- 公式 SNS Instagram @sankeien_garden
- 入園料 大人 700 円 小中学生 200 円
- 開園時間 9：00～17：00（最終入園 16：30）
- 交通アクセス

横浜駅から 東口 2 番のりば

《市バス 8・148 系統》約 35 分 三溪園入口下車・徒歩 5 分

《ぶらり三溪園 BUS》（土・日曜日・祝日限定運行）約 35 分 三溪園下車

桜木町駅から 2 番のりば

《市バス 8・148 系統》約 25 分 三溪園入口下車・徒歩 5 分

《ぶらり三溪園 BUS》（土・日曜日・祝日限定運行）約 25 分 三溪園下車

3 (6) ソフトバレーボール交流大会



1 主 催 厚生労働省 神奈川県 横浜市 川崎市 相模原市
一般財団法人長寿社会開発センター 藤沢市

2 共 催 スポーツ庁

3 主 管 一般財団法人神奈川県バレーボール協会
神奈川県ソフトバレーボール委員会

4 後 援 公益財団法人日本バレーボール協会
日本ソフトバレーボール連盟

5 期 間 令和4年11月12日(土)～14日(月)

6 会 場 ^{けんりつ}県立スポーツセンター(スポーツアリーナ1)
^{ふじさわしぜんぎょう}〒251-0871 藤沢市善行7丁目1番地の2
TEL:(0466)81-2570(県立スポーツセンター総合受付)

7 募集チーム数

都道府県(46)・政令指定都市(17)	63チーム(567人)
神奈川県	4チーム(36人)
横浜市	3チーム(27人)
川崎市	2チーム(18人)
相模原市	1チーム(9人)
合 計	73チーム(657人)

8 大会日程 (注)大会日程は変更の場合あり。

(1) 代表者会議 11月12日(土) 15:15～16:00 [県立スポーツセンター
スポーツアリーナ2]

(2) 開始式 11月12日(土) 16:30～17:30 [県立スポーツセンター
スポーツアリーナ1]

(3) 交流試合

(第1日) 11月13日(日) 9:30～16:00 予選リーグ戦

(第2日) 11月14日(月) 9:30～16:00 順位別リーグ戦

(4) 表彰式 11月14日(月) 16:30～17:00

※ 未病改善教室…健康づくりの指導、健康チェック、健康相談などを行う。

11月13日(日) 10:00～15:00

11月14日(月) 10:00～15:00

9 競技規則

大会開催時点での公益財団法人日本バレーボール協会制定のソフトバレーボール競技規則を準用する。

10 競技方法

(1) 予選リーグ戦を行った後、同順位のチームによる順位別リーグ戦を行う。

(2) リーグ戦の順位決定は、公益財団法人日本バレーボール協会の競技要項に基づく順位決定方法により行う(採点法:勝者2点、敗者1点、棄権又は没収0点)。

この方法によって同点となった場合は、次の順序で順位を決定する。

① セット率(総取得セット数を、総喪失セット数で除したもの)が高いほど高順位とする。

② ポイント率(総得点数を、総失点数で除したもの)が高いほど高順位とする。

③ 相互の試合の勝ちチームを上位とする。

(3) チーム構成は、次のとおりとする。

監督 1人

選手 8人以内 (男女各3人以上、4人以内。エントリー8人以内)

合計 9人以内

(監督は選手を兼ねることができるが、その際は選手としてもエントリーすること。)

(4) 競技は男女混合とし、コート内で男女各2人が常時プレーをする。

(5) 主審・副審・線審・点示員及び記録員のすべてを参加者が担当する。主審、副審は笛「長・短」を持参すること。主催者が「電子ホイッスル」を必要と認めたときは追加連絡する。

(6) 試合の進行は追い込み方式とする。

(7) 各チームはエンドラインに整列して、握手をせずに挨拶のみとする。

(8) セット間および3セット目のチェンジコートは行わない。

11 大会規定

(1) 参加者の年齢は、60歳以上(昭和38年4月1日以前に生まれた人)とする。

(2) 試合の組合せは、主催者及び主管団体で行う。

(3) 試合球は、重さ 210±10g、円周 78±1 cm の公益財団法人日本バレーボール協会検定のソフトバレーボールを使用する。

(4) 大会ルールは、次のとおりとする。

① 試合前の公式ウォーム・アップは、合同3分間とする。

② 選手の交代は1セット4回(4人)以内とし、規定の同性との交代に限る。
ただし、怪我等の特別な場合に限り、規定外の同性との交代を認める。

③ 監督及びキャプテンは、規定のマークを付ける。(腕バンド可)

④ 選手のユニフォームに付ける番号は、1～99の範囲とする。

12 表彰

(1) 第1位グループ(順位別リーグ戦)の優勝・準優勝・第3位のチームに賞状を、監督・選手それぞれに金・銀・銅のメダルを贈る。

(2) その他の上位入賞チーム(順位別リーグ戦第2位・第3位グループの優勝チーム)の監督・選手に優秀賞としてメダルを贈る。

(3) 参加選手のうち、最高齢の男女各1名に最高齢者賞として賞状及び楯を、次に高齢の男女各3名に高齢者賞として賞状及び楯を贈る。

(4) 参加者全員に参加賞としてメダルを贈る。

13 問合せ先

ねんりんピックかながわ2022 藤沢市実行委員会事務局

〒251-8601 ^{ふじさわしあさひちょう} 藤沢市朝日町1番地の1

藤沢市生涯学習部スポーツ推進課内

TEL : (0466)50-8243 FAX : (0466)50-8433 e-mail : fj-sports@city.fujisawa.lg.jp

URL : <https://www.city.fujisawa.kanagawa.jp/>

ねんりんピックかながわ2022 実行委員会事務局

〒231-8588 ^{よこはましなかくにほんおおどおり} 横浜市中区日本大通り1

神奈川県スポーツ局ねんりんピック課内

TEL : (045)285-0546 FAX : (045)662-5557 e-mail : nenrin2021.rb43@pref.kanagawa.lg.jp

URL : <https://www.pref.kanagawa.jp/osirase/0805/nenrin/>

3 (7) なぎなた交流大会



1 主 催 厚生労働省 神奈川県 横浜市 川崎市 相模原市
一般財団法人長寿社会開発センター

2 共 催 スポーツ庁

3 主 管 神奈川県なぎなた連盟

4 後 援 公益財団法人全日本なぎなた連盟

5 期 間 令和4年11月12日(土)～14日(月)

6 会 場 かわさきし
川崎市とどろきアリーナ
かわさきしなかはらくとどろき
〒211-0052 川崎市中原区等々力1-3
TEL : (044) 798-5000

7 募集チーム数

道府県 (45)・政令指定都市 (17)	62 チーム (310 人)
東京都	2 チーム (10 人)
神奈川県、横浜市、川崎市、相模原市	各 1 チーム (20 人)
合 計	68 チーム (340 人)

8 大会日程 (注) 大会日程は変更の場合あり。

(1) 監督会議	11月12日(土)	16:00～17:00	[川崎市とどろきアリーナ]
(2) 開 始 式	11月13日(日)	9:30～10:15	[川崎市とどろきアリーナ]
(3) 交流試合	11月13日(日)	10:30～17:00	演技競技、試合競技
(4) 交歓試合	11月14日(月)	9:30～11:30	個人戦
(5) 表 彰 式	11月14日(月)	11:50～12:40	

※ 未病改善教室・・・健康づくりの指導、健康チェック、健康相談などを行う。

11月13日(日) 10:00～16:00

9 競技規則

現行の公益財団法人全日本なぎなた連盟競技規定及び審判規定を準用する。

10 競技方法

(1) チーム対抗の試合競技及び演技競技を行う。なお、演技競技のみ、男子1人の参加を認める。

(2) チーム編成は、次のとおりとする。

監督	1 人
選手	3 人 (登録選手4人以内)
合計	5 人以内

〔 監督は選手を兼任できるが、その際は選手としても登録すること。ただし、規定の登録選手数を
を超えて、監督が選手として登録することはできない。 〕

(3) 原則として、登録選手のうち2人は、演技競技も兼ねる。ただし、チーム編成ができない場合でも、演技競技のみの参加を認める。

(4) 試合競技・演技競技は、トーナメント方式により行う。

(5) 試合時間は2分とし、勝敗が決しない場合は、引き分けとする。

(6) 勝者同数及び同本数の場合は、代表者による1本勝負(延長1分、1回で判定)を行う。

(7) 演技競技は、指定されたしかけ応じわざ3本(2本目・5本目・6本目)を旗形式で行う。

11 大会規定

- (1) 参加者の年齢は、60 歳以上（昭和 38 年 4 月 1 日以前に生まれた人）とする。
また、段位制限はなしとする。
- (2) 試合競技・演技競技の組合せは、主催者及び主管団体で行う。
- (3) なぎなたの計量は行わないが、公益財団法人全日本なぎなた連盟の規定する用具を用いる。
- (4) 試合競技の選手は、紺又は黒の布地に白で所属名を横書きに、中央に姓の入った垂ゼッケンをつける。
- (5) 演技競技の選手は、稽古着左胸に名札縦 13 cm、横 8 cm の白布ゼッケンを縫いつけ、上部に所属名（横書き）を、中央には姓（縦書き）を記入する。
- (6) 試合競技用の赤と白のタスキを各自持参する。
- (7) 監督が選手を兼任しない場合は、各都道府県・政令指定都市のユニフォームを着用する。
- (8) 各チームで所有している都道府県別プラカードを持参し、開始式で使用する。（全日本なぎなた連盟指定プラカード）

12 交歓試合

- (1) 交歓試合に参加希望の選手による個人試合を行うものとし、各チーム 2 人以内の出場枠とする。
- (2) 試合時間は 2 分とし、勝敗が決しない場合は、延長 1 分、1 回で判定とする。

13 表 彰

- (1) 交流試合（演技競技・試合競技・団体戦）
 - ① 優勝・準優勝・第 3 位のチームに賞状及びトロフィーを、監督・選手それぞれに金・銀・銅のメダルを贈る。
 - ② その他の上位入賞チーム（第 5 位～第 16 位）の監督・選手に優秀賞としてメダルを贈る。
- (2) 交歓試合（個人戦）
 - ① 試合場ごとに、優勝・準優勝・第 3 位の選手に賞状及び金・銀・銅のメダルを贈る。
 - ② その他の上位入賞選手（第 5 位～第 16 位）に優秀賞としてメダルを贈る。
- (3) 参加選手のうち、最高齢の男女各 1 名に最高齢者賞として賞状及び楯を、次に高齢の男女各 3 名に高齢者賞として賞状及び楯を贈る。
- (4) 参加者全員に参加賞としてメダルを贈る。

14 問合せ先

ねんりんピックかながわ 2022 川崎市実行委員会事務局

〒210-8577 かわさきしかわさきくみやもとちよう 川崎市川崎区宮本町 1 番地

川崎市健康福祉局長寿社会部高齢者在宅サービス課内

TEL : (044) 200-0073 FAX : (044) 200-3926 e-mail : 40zaitak@city.kawasaki.jp

URL : <https://www.city.kawasaki.jp/>

ねんりんピックかながわ 2022 実行委員会事務局

〒231-8588 よこはましなかくにほんおどおり 横浜市中区日本大通 1

神奈川県スポーツ局ねんりんピック課内

TEL : (045) 285-0546 FAX : (045) 662-5557 e-mail : nenrin2021.rb43@pref.kanagawa.lg.jp

URL : <https://www.pref.kanagawa.jp/osirase/0805/nenrin/>

3 (8) ウォークラリー交流大会



- 1 主 催 厚生労働省 神奈川県 横浜市 川崎市 相模原市
一般財団法人長寿社会開発センター 座間市
- 2 共 催 スポーツ庁
- 3 主 管 特定非営利活動法人神奈川県レクリエーション協会
- 4 後 援 公益財団法人日本レクリエーション協会
- 5 期 日 令和4年11月13日(日)
- 6 会 場 (1) 座間市内特設コース
(2) 座間市役所前〔スタート・ゴール〕
〒252-8566 座間市緑ヶ丘一丁目1番1号
TEL:(046)252-8177(座間市スポーツ課)
(3) ハーモニーホール座間〔開始式・表彰式〕
〒252-0021 座間市緑ヶ丘一丁目1番2号
TEL:(046)255-1100

7 募集チーム数

道府県(45)・政令指定都市(17)	62チーム(310人)
東京都	2チーム(10人)
神奈川県	2チーム(10人)
横浜市	2チーム(10人)
川崎市	1チーム(5人)
相模原市	1チーム(5人)
合 計	70チーム(350人)

8 大会日程 (注)大会日程は変更の場合あり。

- | | | | |
|-----------|-----------|-------------|-------------------|
| (1) 受 付 | 11月13日(日) | 9:00~9:30 | 〔ハーモニーホール座間 玄関前〕 |
| (2) 開 始 式 | 11月13日(日) | 9:40~10:00 | 〔ハーモニーホール座間 小ホール〕 |
| (3) 競技説明 | 11月13日(日) | 10:00~10:10 | 〔ハーモニーホール座間 小ホール〕 |
| (4) 競 技 | 11月13日(日) | 10:30~13:00 | 〔座間市内特設コース〕 |
| (5) 表 彰 式 | 11月13日(日) | 14:00~14:30 | 〔ハーモニーホール座間 小ホール〕 |

※ 未病改善教室(座間市健康まつり)・・・体力測定、健康相談などを行う。
11月13日(日) 10:00~15:00 〔座間市立座間中学校〕

9 競技方法

- (1) 主催者が作成した地図(コース図)と記録票を携帯して行う。
- (2) チームによる団体行動とし、規定時間との差による時間得点及びコース中に設けられたチェックポイントや観察ゾーンでの課題得点を合計して競う。
- (3) チーム編成は、1チーム5人とする。

10 大会規定

- (1) 参加者の年齢は、60歳以上(昭和38年4月1日以前に生まれた人)とする。
- (2) 大会当日、出場選手が規定人数に満たないチームはオープン参加とし、順位から除くものとする。
- (3) スタートしたチームは、途中棄権する場合でも、記録票を必ずゴール係に提出するものとする。
- (4) ゼッケンは、主催者が用意したものを使用する。

- (5) 小雨決行とするので、雨具を持参するものとする。
競技が実施不可能なときは、主催者が判断を行い、対応について連絡する。

11 表 彰

- (1) 各コースの優勝・準優勝・第3位チームに賞状及びトロフィーを、選手に金・銀・銅のメダルを贈る。
(2) 上位入賞チーム（第4位～第10位）の選手に優秀賞としてメダルを贈る。
(3) 参加選手のうち、最高齢の男女各1名に最高齢者賞として賞状及び楯を、次に高齢の男女各3名に高齢者賞として賞状及び楯を贈る。
(4) 参加者全員に参加賞としてメダルを贈る。

12 問合せ先

座間市ねんりんピックかながわ 2022 実行委員会事務局

〒252-8566 座間市 ^{ざましみどりがおか} 緑ヶ丘一丁目1番1号
座間市健康部スポーツ課内

TEL : (046)252-8177 FAX : (046)255-3550 e-mail : sport@city.zama.kanagawa.jp

URL : <http://www.city.zama.kanagawa.jp/>

ねんりんピックかながわ 2022 実行委員会事務局

〒231-8588 横浜市中区日本大通1 ^{よこはましなかくにほんおおどおり}
神奈川県スポーツ局ねんりんピック課内

TEL : (045)285-0546 FAX : (045)662-5557 e-mail : nenrin2021.rb43@pref.kanagawa.lg.jp

URL : <https://www.pref.kanagawa.jp/osirase/0805/nenrin/>

3 (9) 太極拳交流大会



- 1 主 催 厚生労働省 神奈川県 横浜市 川崎市 相模原市
一般財団法人長寿社会開発センター 大和市
- 2 共 催 スポーツ庁
- 3 主 管 NPO法人神奈川県武術太極拳連盟
- 4 後 援 公益社団法人日本武術太極拳連盟
- 5 期 間 令和4年11月12日(土)～13日(日)
- 6 会 場 やまと大和スポーツセンターたいいくかいかん体育会館
〒242-0029 やまとし大和市上草柳一丁目1番1号
TEL : (046)260-5762

7 募集チーム数

道府県 (45)・政令指定都市 (17)	62 チーム (496 人)
東京都	2 チーム (16 人)
神奈川県	3 チーム (24 人)
横浜市	2 チーム (16 人)
川崎市	1 チーム (8 人)
相模原市	1 チーム (8 人)
合 計	71 チーム (568 人)

8 大会日程 (注)大会日程は変更の場合あり。

- (1) 監督会議 11月12日(土) 15:00～16:00
 - (2) 開 始 式 11月13日(日) 8:30～9:00
 - (3) 交流試合 11月13日(日) 9:15～17:15
 - (4) 交 歓 会 11月13日(日) 12:00 予定
 - (5) 表 彰 式 11月13日(日) 随時
- ※ 未病改善教室・・・健康づくりの指導、健康チェック、健康相談などを行う。
11月13日(日) 9:00～16:00

9 競技規則

全日本武術太極拳選手権大会競技ルールを準用する。

10 競技方法

- (1) 競技種目は24式太極拳とし、徒手による集団演武で、チーム対抗の競技を行う。
- (2) チーム編成は、次のとおりとする。

監督	1 人
選手	6 人～7 人 (男女問わず)
合計	8 人以内

(監督は選手を兼任できるが、その際は選手としても登録する。)

やむを得ない事由により選手が5人以下になった場合は、参考演武として採点の対象から外し、演武を認めることがある。
- (3) 演武には、24式太極拳用音楽CD又は参加チームが準備した音楽CDを使用する。
- (4) 1チームの演武時間は、4分以内とする。(動作の開始から終了までの時間とし、入退場の時間、音楽の前奏は除く。)演武時間の下限は設けない。規定の演武時間を越えたチームに対しては、競技ルールに基づいて減点する。

- (5) 演武の内容と隊列の編成は、24 式太極拳を基にして各チームの創意に任せる。(4) の制限時間内で 24 式太極拳を順序通り行ってもよく、また、一定の隊列図案を構成するように動作の数及び順序を入れ替えることができる。

11 大会規定

- (1) 参加者の年齢は、60 歳以上（昭和 38 年 4 月 1 日以前に生まれた人）とする。
- (2) 競技者は、指定したコート内で演武を行う。なお、演武中に競技者がこのコートの外に出た場合については、減点の対象としない。
- ※ ねんりんピック競技コートに関して
- 競技コート（14m×8m）は、主催者が、前面（審判長席側）の 14m に 2 メートル毎の目印をつけて、隊列構成の目安とすることができる。ただし、左右の側面（8m）及び手前の 14m には目印をつけないこととする。
- (3) 競技者は、原則として、チームごとに全員（6 人又は 7 人）が統一した競技用ユニフォームを着用して演武を行う。
- (4) ゼッケンは、主催者が用意したものを使用する。
- (5) 演武順序は、主催者及び主管団体で決定する。
- (6) 大会運営上必要と認められる場合は、大会日程等を一部変更することがある。

12 採点基準

- (1) 評価・判定
- ① チームを構成する各選手の技術レベルを総合的に観察して、チーム全体での技術として評価・判定する。
- ② チーム全体の動作の一致や協調、表現のレベルを観察して、評価・判定する。
- (2) 10 点の配点
- 「質」に 5 点、「配合」に 3 点、「構成・配置」に 2 点配点、10 点満点とする。
- ① 「質」の採点（5 点）
- 姿勢の正確さ、動静の分明、活力の充実度、技術の熟練度及び太極拳の特徴と風格の突出度。
- ② 「配合」の採点（3 点）
- チーム全体の隊列が揃っているか、動作が協調一致しているか、動作と音楽が協調一致しているか。
- ③ 「構成・配置」の採点（2 点）
- 「構成」の妥当性、「配置」のバランスと一定の図案。
- (3) 配点の説明
- ① 「質」の採点（5 点）
- チームを構成する個々人の技術レベルについて個人演技に対する採点方法（動作規格 6 点、勁力・協調 2 点、速度・風格等 2 点）で評価した上で、これをチーム全体の総合的な技術レベルとして評価し、5 点の配点範囲内で減点する。技術レベルを評価する際に「ねんりんピック」では、参加者の年齢層を考慮して、採点基準に加味する。（ア～ウ）
- ア 「歩型、弓歩」の低さは要求しない。ただし、それ以外の「前弓腿の膝がつま先より前に出ている」や「臀部の突出、寛骨部のゆがみ」の現象が見られる場合は、アジア武術連盟編『競技ルールと審判法』の「太極拳」の章「歩型、弓歩」に照らして減点する。
- イ 「蹬脚」は引き上げて蹴り出した脚の高さそのものを評価するものではない。チームの特定の選手を評価するものでもない。上体が倒れず骨盤が正しい状態であれば良いが、上体が後ろに倒れたり、支えている足の膝が曲って臀部が落ちた状態で脚が高く上がっていても「質」の項で減点する。
- ウ 「下勢」は沈み込んだ姿勢の低さを評価するものではない。背中を丸めて上体が前に倒れたり、臀部が突き出たり、あるいは頭だけ下げたり、曲げている足（支えている足）の膝が極端に内側に入っている場合は、「質」の項で減点する。
- ② 「配合」の採点（3 点）
- チーム全体の隊列が揃っているか、動作と音楽が協調一致しているか、チーム全体の動作が協調一致しているか、また、個々人がチームの中によく「配合」しているかを評価し、3 点の配点範囲内で減点する。

③ 「構成・配置」の採点（2点）

「構成」の妥当性と「配置」のバランスとは動作の組み合わせが偏ったものでなく、また、特定の動作を多用することなくさまざまな動作を取り入れたものであって、繋ぎ方にも無理が無く、チームとしてまとまっているかを評価する。また、コートのごく一部だけを偏って使うことなくコート全体を満遍なく使っているかも評価し、2点の配点範囲内で減点する。

なお、隊列変化・図案構成は、各チームの創意にまかせるが、太極拳の特徴と風格をそなえた範囲内であることとする。

ア 不合理で、なおかつ、明らかに、脚部関節や股関節等に過大な負荷を与えて、高齢者に関節障害等の事故を誘発するおそれがある接続動作や過渡動作が、複数回（2回以上）行われた場合は、その程度と回数に応じて、減点する。

イ 太極拳動作の連貫性を明らかに損なう接続動作や過渡動作は、その程度と回数に応じて、減点する。

④ 「配合」「構成・配置」に係る加点（+0.05点、0.1点、0.2点、0.3点）

構成、配置、図案性が優れている場合は、その程度に応じて、0.05点、又は0.1点あるいは0.2点加点する。特に優れている場合は、0.3点加点する。

⑤ その他のミスの減点

ア 簡化24式太極拳に無い動作を加えた場合は、0.3点減点する。

イ 「蹬脚」「下勢」の動作をチームとして全くしていない場合は、それぞれ0.1点減点する。

ウ 時間超過0.1秒～5秒で0.1点、5.1秒～10秒につき0.2点減点する。10.1秒以上の時間超過についてもこれに倣う。

※ 以上の三つのミスについては、審判長が執行する。

エ 簡化24式太極拳に無い「手法」や「腿法」を行った場合や無理な「轉身」動作については、その程度に応じてその都度0.05～0.2点減点する。

オ 隊列変化・図案構成のために、チーム構成員（一人又は複数人）が太極拳の動作を伴わずに歩いたことが明らかな場合は、7歩を越える（7歩を含む）毎に0.1点減点する。

カ バランスミスが発現すれば、その程度に応じてその都度0.05～0.2点減点する。

キ 演武中に明らかに隣を見る、あるいは言葉で合図をした場合や、忘却が発現すれば、その程度に応じてその都度0.05～0.2点減点する。

※ 以上の四つのミスについては、審判員が執行する。

⑥ コート入場の際の減点規定等

出場チームが、コート入場に際して次の遅延行為があった場合には、審判長はその程度に応じて0.1～0.3点の減点を行うことができる。

各チームは、コート主任が「△△チーム入場」を発声した後、直ちにコート入場を行い、所定の位置についた後、審判長の合図で、直ちに演武を始めなければならない。

入場に際して、故意に、足踏み、隊列組み換え、時間差入場などで時間延長を行うことは、いずれも「故意の遅延」とみなし、審判長の判断で0.1～0.3点の減点をする。

13 表 彰

（1）優勝・準優勝・第3位のチームに賞状及びトロフィーを、監督・選手それぞれに金・銀・銅のメダルを贈る。

（2）その他上位入賞チーム（第4位～第10位）の監督・選手に優秀賞としてメダルを贈る。

（3）参加選手のうち、最高齢の男女各1名に最高齢者賞として賞状及び楯を、次に高齢の男女各3名に高齢者賞として賞状及び楯を贈る。

（4）参加者全員に参加賞としてメダルを贈る。

14 交 歓 会

集団演武等を行う。

15 問合せ先

ねんりんピックかながわ 2022 大和市実行委員会事務局

〒242-0004 ^{やまとしつるま}大和市鶴間一丁目 31 番 7 号

大和市健康福祉部人生 100 年推進課長寿福祉係内

TEL : (046) 260-5611 FAX : (046) 262-0999 e-mail : ke_jinse@city.yamato.lg.jp

URL : <http://www.city.yamato.lg.jp/>

ねんりんピックかながわ 2022 実行委員会事務局

〒231-8588 ^{よこはましなかくにほんおおどおり}横浜市中区日本大通 1

神奈川県スポーツ局ねんりんピック課内

TEL : (045) 285-0546 FAX : (046) 662-5557 e-mail : nenrin2021.rb43@pref.kanagawa.lg.jp

URL : <https://www.pref.kanagawa.jp/osirase/0805/nenrin/>

3 (10) 軟式野球交流大会



- 1 主 催 厚生労働省 神奈川県 横浜市 川崎市 相模原市
一般財団法人長寿社会開発センター 秦野市 中井町
- 2 共 催 スポーツ庁
- 3 主 管 神奈川県還暦軟式野球連盟
- 4 後 援 公益財団法人全日本軟式野球連盟
神奈川県野球連盟
- 5 期 間 令和4年11月12日(土)～15日(火)
- 6 会 場
 - (1) 等々力球場 (1面)
〒211-0052 川崎市中原区等々力1-1
TEL: (044)738-1521
 - (2) 大師球場 (1面)
〒210-0815 川崎市川崎区大師公園1
TEL: (044)276-0050
 - (3) 秦野市カルチャーパーク野球場 (中栄信金スタジアム秦野) (1面)
〒257-0015 秦野市平沢148番地
TEL: (0463)82-1324
 - (4) 中井中央公園野球場 (星槎中井スタジアム) (1面)
〒259-0153 足柄上郡中井町比奈窪580番地
TEL: (0465)81-3894

7 募集チーム数

都道府県・政令指定都市	24チーム (480人)
神奈川県	3チーム (60人)
横浜市	2チーム (40人)
川崎市	2チーム (40人)
相模原市	1チーム (20人)
合 計	32チーム (640人)

8 大会日程 (注) 大会日程は変更の場合あり。

- (1) 監督会議

11月12日(土)	15:30～	〔川崎産業振興会館研修室〕
	16:00～	〔クアーズテック秦野カルチャーホール第1会議室〕
	16:00～	〔中井中学校格技場〕

※監督会議は、出場チームの監督及び主将等の2名出席で行う。
- (2) 開始式

11月12日(土)	16:30～	〔川崎産業振興会館ホール〕
	17:10～	〔クアーズテック秦野カルチャーホール〕

※軟式野球と弓道の合同で行う。

	17:10～	〔中井中学校体育館〕
--	--------	------------
- (3) 交流試合

(第1日)	11月13日(日)	9:00～17:00	トーナメント1回戦
(第2日)	11月14日(月)	9:00～17:00	準決勝戦、交歓試合

(第3日)	11月15日(火)	9:00～10:30	決勝戦
(4)表彰式	11月15日(火)	10:45～11:30	[各会場]
※ 未病改善教室・・・健康チェック、健康相談などを行う。			
	11月13日(日)	10:00～15:00	
	11月14日(月)	9:30～14:30	

9 競技規則

令和4年度の「公認野球規則」及び（公財）全日本軟式野球連盟作成の「競技者必携」を適用する。
ただし、次の特別規則を設ける。

- (1)グラウンドの塁間距離は25m、投手板と本塁間は16.3mとする。一塁ベースには、接触危険防止策として、ダブルベースを採用する。
- (2)金具付きスパイクでのプレーは禁止する。
- (3)捕手は、捕手用ヘルメット、マスク（SGマーク入り）、プロテクター、レガーズを着用する。
攻守交代時に投手の投球を補佐する選手もマスクを必ず着用する。
- (4)金属バットは、連盟公認（JSBB）のものを使用すること。
- (5)打者、走者、次打者及びベースコーチは、必ずヘルメットを着用する。
- (6)ベンチに入る事ができるのは、監督、選手、記録員1名とする。

10 競技方法

- (1)試合は各会場でのトーナメント戦方式とする。
- (2)チーム編成は1チーム20名以内とする。（監督・選手20名以内）
- (3)試合は7回又は1時間30分を超えて新しいイニングに入らないものとする。
- (4)DH制打者の採用（指名打者制度）
9人の守備要員のほかに、打撃のみを行う選手1人を加えた攻撃10人制を採用する。
DH選手は守備に就くことはできない。
- (5)終了時同点の場合
 - ① 最終回の時点でDH選手を除いた9名による抽選で勝敗を決する。ただし、決勝戦は除く。
 - ② 決勝戦は延長戦を行うこととし、1回を限度にタイブレーク制を採用する。
延長戦でも決着がつかない場合は抽選で勝敗を決する。
 - ③ タイブレーク制の攻撃は、無死一・二塁方式を採用し、最終回からの継続打順で、走者は最終打者が一塁走者、その前打者が二塁走者となる。
- (6)点差によるコールドゲームはなく、制限時間まで精一杯楽しんでプレーをする。

11 大会規定

- (1)参加選手は、60歳以上（昭和38年4月1日以前に生まれた人）とする。
- (2)試合の組合せは、主催者及び主管団体で行う。また、大会運営上必要と認められるときは、試合の組み合わせなどを変更することがある。
- (3)ユニフォームは、同形・同色・同意匠のもので企業名の入っていないものとする。背番号は、監督30、主将10、選手0～99とする。
- (4)大会使用球は、（公財）全日本軟式野球連盟公認球（M号ボール）とし、主催者側で用意する。

12 表彰

- (1)各会場での優勝・準優勝のチームに賞状及びトロフィーを、監督・選手それぞれに金・銀のメダルを贈る。
- (2)参加選手のうち、最高齢の1名に最高齢者賞として賞状及び楯を、次に高齢の3名に高齢者賞として賞状及び楯を贈る。
- (3)参加者全員に参加賞としてメダルを贈る。

13 問合せ先

ねんりんピックかながわ 2022 川崎市実行委員会事務局

〒210-8577 かわさきしかわさきくみやもとちょう
川崎市川崎区宮本町1番地

川崎市健康福祉局長寿社会部高齢者在宅サービス課内

TEL : (044)200-0073 FAX : (044)200-3926 e-mail : 40zaitak@city.kawasaki.jp

URL : <https://www.city.kawasaki.jp/>

ねんりんピックかながわ 2022 秦野市実行委員会事務局

〒257-0015 はだのしひらさわ
秦野市平沢148番地

秦野市文化スポーツ部スポーツ推進課内

TEL : (0463)84-2795 FAX : (0463)73-6461 e-mail : sports@city.hadano.kanagawa.jp

URL : <http://www.city.hadano.kanagawa.jp/>

ねんりんピックかながわ 2022 中井町実行委員会事務局

〒259-0197 あしがらかみぐんなかいまちひなくぼ
足柄上郡中井町比奈窪56

中井町教育委員会生涯学習課内

TEL : (0465)81-3907 FAX : (0465)81-5145 e-mail : shougai@town.nakai.kanagawa.jp

URL : <https://www.town.nakai.kanagawa.jp/>

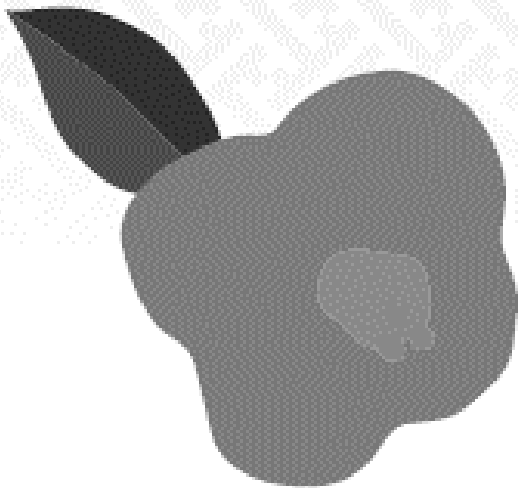
ねんりんピックかながわ 2022 実行委員会事務局

〒231-8588 よこはましなかくにほんおおどおり
横浜市中区日本大通1

神奈川県スポーツ局ねんりんピック課内

TEL : (045)285-0546 FAX : (045)662-5557 e-mail : nenrin2021.rb43@pref.kanagawa.lg.jp

URL : <https://www.pref.kanagawa.jp/osirase/0805/nenrin/>



かわさき kawasaki kita terrace きたテラス



観光案内所

旅の始まりに、お買い物の途中に、気晴しに
お立ち寄りください。



コンシェルジュサービス

多言語に対応するコンシェルジュが、交通や駅
周辺の施設、人気スポットなど川崎の街歩きに
役立つ情報をご案内します。



デジタルガイドマップ

市内各エリアのマップや目的地への行き方などを
タッチパネルディスプレイでご覧いただけます。



無料Wi-Fi サービス

施設内では公衆無線 LAN サービス「かわさき
Wi-Fi」をご利用になれます。(60分間接続可
能、利用にあたっては登録が必要です)



大型映像ディスプレイ

110インチディスプレイが川崎の魅力を鮮やかな
映像でお届けします。60インチデジタルポスター
ではイベント情報を配信いたします。



かわさきの名産品・逸品の販売

お土産やギフトにぴったりな川崎の名産品やゆ
かりの品々を展示・販売します。藤子・F・不二雄
ミュージアムやかわさきスポーツパートナーの福助
チケットも取り扱っています。

観光案内所

平日	9:00~20:00
土・日・祝日	9:00~19:00

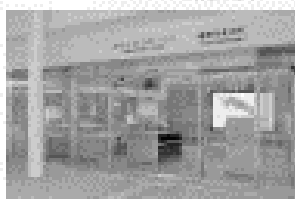
電話 044-200-2022

※かわさききたテラス設備点検のため、臨時休館することがあります。

かわさき きたテラス

(川崎駅北口
行政サービス施設)

川崎市 川崎区 駅前本町
26番地1 アトレ川崎3階
川崎駅北口道路



かわさき
きたテラス

←東京
川崎駅
北口道路

ラゾーナ川崎プラザ・西口駅前広場

3 (11) ターゲット・バードゴルフ交流大会



1 主 催 厚生労働省 神奈川県 横浜市 川崎市 相模原市
一般財団法人長寿社会開発センター 綾瀬市

2 共 催 スポーツ庁

3 主 管 神奈川県ターゲット・バードゴルフ協会

4 後 援 全日本ターゲット・バードゴルフ協会
一般社団法人日本ターゲット・バードゴルフ協会

5 期 間 令和4年11月13日(日)～14日(月)

6 会 場 あやせ綾瀬スポーツ公園 こうえん(多目的広場)
あやせしほんだてかわ
〒252-1102 綾瀬市本蓼川345番地
TEL : (0467) 77-9393

7 募集人数

道府県・政令指定都市	45 チーム (180 人)
東京都	1 チーム (4 人)
神奈川県・横浜市・川崎市・相模原市	各 1 チーム (各4 人)
合 計	50 チーム (200 人)

8 大会日程 (注)大会日程は変更の場合あり。

(1) 開 始 式 11 月 13 日 (日) 9 : 10～ 9 : 40 [綾瀬スポーツ公園]

(2) 交流試合

(第1日) 11 月 13 日 (日) 9 : 50～15 : 50 個人戦(練習時間 20 分)

(第2日) 11 月 14 日 (月) 9 : 15～15 : 15 個人戦(練習時間 20 分)

(3) 表 彰 式 11 月 14 日 (月) 15 : 45～16 : 25

※ 未病改善教室・・・健康づくりの指導、健康チェック、健康相談などを行う。

11 月 13 日 (日) 10 : 00～15 : 00

11 月 14 日 (月) 9 : 30～15 : 00

9 競技規則

大会開催時点での全日本ターゲット・バードゴルフ協会競技規則を適用する。

10 競技方法

(1) 個人戦を期間中2ラウンド行う。

(2) 主催者が年齢区分及び性別により4ブロックに分け競技する。

(3) 試合方法は指定された前半9ホール、後半9ホールの計18ホールのストロークプレーとし、2日間のトータルスコアで順位を決定する。

(4) 順位の決定にあたり同スコアの場合は、年齢の高い順に上位とする。

(5) 審判は、セルフジャッジ方式とする。

11 大会規定

(1) 参加者の年齢は、60歳以上(昭和38年4月1日以前に生まれた人)とする。

(2) 参加者は、競技規則を理解している者とする。

(3) 使用クラブは、全日本ターゲット・バードゴルフ協会、一般社団法人日本ターゲット・バードゴルフ協会公認のクラブ、または一般ゴルフ用ピッチングウェッジクラブ1本のみを用いることとし、改造されたとみなされるものは使用できない。

(4) クラブ、ショットマット(改造されたとみなされるものは使用できない。なお、白線のないもの

- の使用は可) 及びシューズ(スパイクシューズ禁止)は、参加者が持参するものとする。
- (5) ゼッケン及びボールは主催者が用意したものを使用する。
- (6) 雨天決行とするので、雨具、防寒用具を持参するものとする。競技が実施不可能な場合は、主催者が判断し対応について連絡する。

12 表 彰

- (1) 各ブロックの優勝・準優勝・第3位の選手に賞状及びそれぞれ金・銀・銅のメダルを贈る。
- (2) その他の上位入賞(第4位～第6位)の選手に優秀賞としてメダルを贈る。
- (3) 同スコアの場合、参加申込書に記載した年齢の高い選手を上位とする。
それでも順位が決定できない場合は、生年月日が早い選手を上位とする。
- (4) 参加選手のうち、最高齢の男女各1名に最高齢者賞として賞状及び楯、次に高齢の男女各3名に高齢者賞として賞状及び楯を贈る。
- (5) 参加者全員に参加賞としてメダルを贈る。

13 問合せ先

ねんりんピックかながわ 2022 綾瀬市実行委員会事務局

〒252-1192 あやせしはやかわ 綾瀬市早川550 番地
綾瀬市福祉部高齢介護課内

TEL : (0467) 70-5066 FAX : (0467) 70-5702 e-mail : wm.705616@city.ayase.kanagawa.jp
URL : <https://www.city.ayase.kanagawa.jp/>

ねんりんピックかながわ 2022 実行委員会事務局

〒231-8588 よこはましなかくにほんおおどおり 横浜市中区日本大通 1
神奈川県スポーツ局ねんりんピック課内

TEL : (045) 285-0546 FAX : (045) 662-5557 e-mail : nenrin2021.rb43@pref.kanagawa.lg.jp
URL : <https://www.pref.kanagawa.jp/osirase/0805/nenrin/>

- ## 7 募集于一人数

道府県（45）・政令指定都市（17）	62 チーム（496 人）
東京都	2 チーム（16 人）
神奈川県	2 チーム（16 人）
横浜市	1 チーム（8 人）
川崎市	1 チーム（8 人）
相模原市	2 チーム（16 人）
合 計	70 チーム（560 人）

(1) 監督会議	11月12日(土)	16:30~17:30	〔相模原市立総合体育館〕
(2) 開始式	11月12日(土)	17:45~18:45	〔相模原市立総合体育館〕
(3) 交流試合			
(第1日)	11月13日(日)	9:30~17:00	団体ダブルス戦予選リーグ
(第2日)	11月14日(月)	9:00~16:00	チーム別対抗BTラリ戦
			団体ダブルス戦決勝トーナメント
(4) 表彰式	11月14日(月)	17:00~17:30	
※ 未病改善教室…健康づくりの指導、健康チェック、健康相談などを行う。			
	11月13日(日)	10:00~16:00	
	11月14日(月)	9:30~16:00	

大会開催時点での一般財団法人日本バウンドテニス協会制定の「バウンドテニス競技規則」を準用する。

(1) 競技種目は団体ダブルス戦及びチーム別対抗ＢＴラリー戦とする。
(2) チーム編成は、次のとおりとする。

監督	1人
選手	6人（男子3人・女子3人、登録選手8人以内）
合計	8人以内

監督は選手を兼任できるが、その際は選手としても登録すること。ただし、規定の登録選手数を超えて、監督が選手として登録することはできない。）

—74—

(3) 団体ダブルス戦

- ① 男子、女子、混合ダブルスの3種目3ポイント制によるチーム別対抗戦とする。
- ② 参加チームを4チームごとのブロックに分け予選を行う。
予選リーグを行った後、決勝及び各順位トーナメントを行う。
- ③ 各ゲームは7ゲームマッチとする。
- ④ 予選リーグにおいて同じ勝率の場合の順位は、次による。
ア ゲームの勝率（勝ちゲーム÷全ゲーム数）の高い順
イ ポイントの勝率（勝ちポイント数÷全ポイント数）の高い順
ウ すべて同じ場合は抽選とする。
- ⑤ 試合は、男子、女子、混合の順で行い、2種目を先取しても第3種目を行う。
- ⑥ 同一選手が1試合において2種目に出場することはできない。

(4) チーム別対抗B T ラリー戦

- ① 1分間のゲームを3回行い、3回の合計得点で順位を決定する。
- ② 合計得点と同じ場合は、3回目の得点の多いチームを上位とし、以下2回目とする。
- ③ すべてが同じ場合は、プレーをした選手の合計年齢の多いチームを上位とする。
- ④ 更に同じ場合は、抽選とする。

(5) 審判

- ① 相互審判とする。
- ② 団体ダブルス戦・・・・・・対戦するチームの中から1名ずつ選出する。
- ③ チーム別対抗B T ラリー戦・・・・同じコートのに次にラリーを行うチームから2名を、最後のラリーは1回目にラリーを行ったチームから2名を選出する。

11 大会規定

- (1) 参加者の年齢は、60歳以上（昭和38年4月1日以前に生まれた人）とする。
- (2) 試合の組合せは、主催者及び主管団体で行う。
- (3) ゼッケンは、主催者が用意したものを使用する。
- (4) ユニフォーム等の服装については、特に定めない。（チーム内で同じものを着用することが望ましい。）

12 表彰

- (1) 団体ダブルス戦の決勝トーナメント（第1位グループ）の優勝・準優勝・第3位チーム及びチーム別対抗B T ラリー戦の優勝・準優勝・第3位チームに賞状を、監督・選手それぞれに金・銀・銅のメダルを贈る。
- (2) その他の決勝トーナメント進出チーム及びB T ラリー、各順位トーナメント上位入賞チームの監督・選手に優秀賞としてメダルを贈る。
- (3) 参加選手のうち、最高齢の男女各1名に最高齢者賞として賞状及び楯を、次に高齢の男女各3名に高齢者賞として賞状及び楯を贈る。
- (4) 参加者全員に参加賞としてメダルを贈る。

13 問合せ先

ねんりんピックかながわ 2022 相模原市実行委員会事務局

〒252-5277 さがみはらしちゅうおうくちゅうおう 相模原市中央区中央 2丁目 11番 15号

相模原市市民局スポーツ推進課内

TEL : (042) 769-9245 FAX : (042) 754-7990 e-mail : sports@city.sagamihara.kanagawa.jp

URL : https://www.city.sagamihara.kanagawa.jp/kurashi/fukushi/korei_ikigai/1006417

ねんりんピックかながわ 2022 実行委員会事務局

〒231-8588 よこはましなかくにほんおおどおり 横浜市中区日本大通 1

神奈川県スポーツ局ねんりんピック課内

TEL : (045) 285-0546 FAX : (045) 662-5557 e-mail : nenrin2021.rb43@pref.kanagawa.lg.jp

URL : <https://www.pref.kanagawa.jp/osirase/0805/nenrin/>

3 (13) ダンススポーツ交流大会



- 1 主 催 厚生労働省 神奈川県 横浜市 川崎市 相模原市
一般財団法人長寿社会開発センター
- 2 共 催 スポーツ庁
- 3 主 管 神奈川県ダンススポーツ連盟
- 4 後 援 公益社団法人日本ダンススポーツ連盟
- 5 期 間 令和4年11月12日(土)～13日(日)
- 6 会 場 かわさきし川崎市スポーツ・文化総合センター(カルッツかわさき)
ぶんかそうごう
〒210-0011 かわさきしかわさきくふじみ川崎市川崎区富士見1丁目1番4号
TEL : (044) 222-5211

7 募集チーム数

道府県(45)・政令指定都市(17)	62チーム(558人)
東京都	2チーム(18人)
神奈川県・横浜市・川崎市・相模原市	各2チーム(72人)
合 計	72チーム(648人)

8 大会日程 (注)大会日程は変更の場合あり。

- (1) 前日練習 11月12日(土) 15:00～17:00 [川崎市スポーツ・文化総合センター]
- (2) 監督会議 11月12日(土) 17:00～18:00
- (3) 開 始 式 11月13日(日) 9:00～9:55
- (4) 交流試合 11月13日(日) 10:00～18:15
※ 開始式と休憩時間にアトラクションを行う。
- (5) 表 彰 式 11月13日(日) 18:30～19:00
※ 未病改善教室・・・健康づくりの指導、健康チェック、健康相談などを行う。
11月13日(日) 10:00～16:00

9 競技内容

(1) 団体戦

スタンダードの部2区分(ワルツ・タンゴ)、ラテンの部2区分(チャチャチャ・ルンバ)により競技を行う。なお、部門区分の代表ペア4組で競技することとし、これに満たないチームは団体戦に出場することができない。

(2) 個人戦

スタンダードの部2区分(ワルツ・タンゴ)、ラテンの部2区分(チャチャチャ・ルンバ)により競技を行う。ただし、単科別とする。

また、やむを得ない事由により団体戦に出場しないチームでも、個人戦のみの出場を認める。ただし、その条件としての出場可能組数は、(スタンダード2組まで、ラテン2組まで)合わせてチーム3組以下とする。

10 競技規則

- (1) 大会開催時点での公益社団法人日本ダンススポーツ連盟競技規定を準用する。
- (2) 服装は、男女とも正装もしくは平服とする。

- (3) 使用フィガーは、自由とする。
- (4) 女性は、大会当日、新品のヒールカバーを着用する。

11 競技方法

(1) 団体戦

- ① チーム編成は、次のとおりとする。

監督 1人

選手 8人 (スタンダードの部：ワルツ1組・タンゴ1組)

(ラテンの部：チャチャチャ1組・ルンバ1組)

合計 9人以内

〔 監督は選手を兼任できるが、その際は選手としても登録する。また監督が選手を兼ねる場合は、チーム内に副監督(選手兼任)を置き、監督不在の際にチームの指揮・監督を行うこととする。 〕

- ② 出場要件は次のとおりとする。

ア 4組の出場が可能なチームとする。

イ 部門区分ごとに代表1組が競技を行うものとする。

- ③ 競技は次の手順で行う。

ア 1次予選

全組が競技を行い、2次予選進出組を選出する。

イ 復活戦

2次予選に進出できなかった組は、復活戦に出場できる。復活戦の中から2次予選組を選出する。

ウ 2次予選から最終予選

準決勝進出12組を選出する。

エ 準決勝

最終予選で選出された12組により競技し、その中から決勝進出6組を選出する。

オ 決勝

準決勝で選出した6組による決勝を行い、1位～6位を決定する。

(2) 個人戦

- ① 競技種目は、スタンダードの部2区分(ワルツ・タンゴ)とラテンの部2区分(チャチャチャ・ルンバ)により競技する。
- ② 団体戦に出場する組を含め、希望の部門で出場することができる。
- ③ 競技の手順は、「(1) 団体戦③」の手順と同様とする。

12 大会規定

- (1) 参加者の年齢は、60歳以上(昭和38年4月1日以前に生まれた人)とする。
- (2) 決められた受付時間までに出場者全員が揃った時点で、代表者が受付確認を行う。
- (3) 開始式には、出場者全員が競技用の服装を着用し、参加することとする。

13 表彰

(1) 団体戦表彰

- ① 優勝・準優勝・第3位のチームに賞状及びトロフィーを、監督・選手それぞれに金・銀・銅のメダルを贈る。
- ② その他の上位入賞チーム(第4位～第6位)の監督・選手に優秀賞としてメダルを贈る。

(2) 個人戦表彰

- ① 単科別の優勝・準優勝・第3位の選手に賞状及び金・銀・銅のメダルを贈る。
- ② その他の上位入賞選手(第4位～第6位)に優秀賞としてメダルを贈る。
- (3) 参加選手のうち、最高齢の男女各1名に最高齢者賞として賞状及び楯を、次に高齢の男女各3名

に高齢者賞として賞状及び楯を贈る。
(4) 参加者全員に参加賞としてメダルを贈る。

14 問合せ先

ねんりんピックかながわ 2022 川崎市実行委員会事務局

〒210-8577 かわさきしかわさきくみやもとちょう 川崎市川崎区宮本町 1 番地

川崎市健康福祉局長寿社会部高齢者在宅サービス課内

TEL : (044)200-0073 FAX : (044)200-3926 e-mail : 40zaitak@city.kawasaki.jp

URL : <https://www.city.kawasaki.jp/>

ねんりんピックかながわ 2022 実行委員会事務局

〒231-8588 よこはましなかくにほんおおどおり 横浜市中区日本大通 1

神奈川県スポーツ局ねんりんピック課内

TEL : (045)285-0546 FAX: (045)662-5557 e-mail : nenrin2021.rb43@pref.kanagawa.lg.jp

URL : <https://www.pref.kanagawa.jp/osirase/0805/nenrin/>



『生田緑地 ～川崎市内最大級の自然の宝庫～』

川崎市内最大級の自然の宝庫といわれる「生田緑地」には、クヌギやコナラの林が広く分布し、多様な植物や野鳥が園内を彩っています。そうした貴重な自然環境のなかでの森林浴はもちろん、春の桜や、秋の紅葉など、四季を通じて自然の豊かな表情を楽しむことができます。

さらに日本のふるさと景観や文化的な価値の高い「日本民家園」、岡本太郎の作品を肌で感じることできる「岡本太郎美術館」、世界最高水準のプラネタリウムを備えた「かわさき宙（そら）と緑の科学館」、世界でも幅広く親しまれているドラえもんなどの原画を観ることができる「藤子・F・不二雄ミュージアム」などの文化施設が園内に点在しており、一日ゆったりと充実した時間を過ごせるのも魅力です。



©Fujiko-Pro



3 (14) パークゴルフ交流大会



1 主 催 厚生労働省 神奈川県 横浜市 川崎市 相模原市
一般財団法人長寿社会開発センター 開成町

2 共 催 スポーツ庁

3 主 管 神奈川県パークゴルフ協会連合会

4 後 援 公益社団法人日本パークゴルフ協会

5 期 間 令和4年11月13日(日)～14日(月)

6 会 場 かいせいみずべ 開成水辺スポーツ公園 こうえん パークゴルフ場
あしがらかみぐんかいせいまちよしだじま
〒258-0021 足柄上郡開成町吉田島2710 番地
TEL：(0465)83-1331

7 募集人数

道府県・政令指定都市	35 チーム (140 人)
東京都	1 チーム (4 人)
神奈川県	6 チーム (24 人)
横浜市	1 チーム (4 人)
川崎市	2 チーム (8 人)
相模原市	1 チーム (4 人)
合 計	46 チーム (184 人)

8 大会日程 (注)大会日程は変更の場合あり。

- (1) 公式練習 11月13日(日) 10:00～16:00
- (2) 代表者会議 11月13日(日) 15:00～16:00
- (3) 開 始 式 11月14日(月) 8:45～ 9:15
- (4) 交流大会 11月14日(月) 9:30～15:00
- (5) 表 彰 式 11月14日(月) 16:00～16:45

※ 未病改善教室…健康づくりの指導、健康チェック、健康相談などを行う。
11月13日(日) 10:00～16:00
11月14日(月) 8:30～16:00

9 競技規則

公益社団法人日本パークゴルフ協会規則最新版を適用する。

10 競技方法

- (1) 4 コース 36 ホールストロークプレイとする。
- (2) 個人戦(男女別)及び団体戦を実施する。
- (3) 個人戦において、同スコアの場合は、年齢の高い順に上位とする。
- (4) 団体戦については、チーム内において男女各1名以上を含む上位3名の合計スコアによる。
同スコアの場合は、上位3名の合計年齢の高い順に上位とする。
- (5) 組み合わせは、1組4名以内で編成する。
- (6) 全員がスコアカードを持ちパートナー全員のスコアを記載すること。ホールアウト後、それぞれ所定のアテスト用紙に記入し、同伴者は、スコアを確認のうえ署名欄にサインすること。
各組のマーカーは、アテスト用紙をアテスト提出所に提出すること。

11 大会規定

- (1) 参加者の年齢は、60 歳以上（昭和 38 年 4 月 1 日以前に生まれた人）とする。
- (2) 1 チーム男女各 1 名以上を含む 3 名以上、4 名以内とする。ただし、3 名以上の登録が困難な場合は、個人戦のみの参加を認める。
- (3) 組合せは、主催者及び主管団体で行う。
- (4) クラブ、ボール及びティは、公益社団法人日本パークゴルフ協会の認定を受けているものを使用すること。ティは、コースに備え付けのもの、または持参したもののどちらを使用しても構わない。
- (5) 用具検査を実施する。（クラブのロフト角、ボール、ティ）
- (6) 競技会当日の練習行為は一切禁止する。
- (7) 小雨決行とするので、雨具を持参するものとする。
- (8) 荒天等により競技が実施不可能なときは、主催者が判断を行い、対応について連絡する。

12 表 彰

- (1) 個人戦は、男女別に、それぞれ優勝・準優勝・第 3 位の選手に賞状及び金・銀・銅のメダルを贈り、第 4 位～第 10 位の選手に優秀賞としてメダルを贈る。
- (2) 団体戦は、優勝・準優勝・第 3 位のチームに賞状及びトロフィーを、選手それぞれに金・銀・銅のメダルを贈り、第 4 位～第 10 位のチームに優秀賞としてメダルを贈る。
- (3) 参加選手のうち、最高齢の男女各 1 名に最高齢者賞として賞状及び楯を、次に高齢の男女各 3 名に高齢者賞として賞状及び楯を贈る。
- (4) ホールインワンを達成された選手には、ホールインワン賞を贈る。
- (5) 参加者全員に参加賞としてメダルを贈る。

13 問合せ先

ねんりんピックかながわ 2022 開成町実行委員会事務局

あしがらかみぐんかいせいまちのぶさわ
〒258-8502 足柄上郡開成町延沢773 番地
開成町町民福祉部福祉介護課内

TEL : (0465)84-0316 FAX : (0465)82-5234 e-mail : fukushika@town.kaisei.kanagawa.jp
URL : <http://www.town.kaisei.kanagawa.jp/>

ねんりんピックかながわ 2022 実行委員会事務局

よこはましなかくにほんおどおり
〒231-8588 横浜市中区日本大通 1
神奈川県スポーツ局ねんりんピック課内

TEL : (045)285-0546 FAX : (045)662-5557 e-mail : nenrin2021.rb43@pref.kanagawa.lg.jp
URL : <https://www.pref.kanagawa.jp/osirase/0805/nenrin/>

3 (15) インディアカ交流大会



1 主 催 厚生労働省 神奈川県 横浜市 川崎市 相模原市
一般財団法人長寿社会開発センター 南足柄市

2 共 催 スポーツ庁

3 主 管 神奈川県インディアカ協会

4 後 援 一般社団法人日本インディアカ協会

5 期 間 令和4年11月12日(土)～14日(月)

6 会 場 みなみあしがらしたいいく
南足柄市体育センター
みなみあしがらしわだがはら
〒250-0112 南足柄市和田河原1030 番地
TEL : (0465) 72-1171

7 募集チーム数

道府県(45)・政令指定都市(17)	35 チーム (315 人)
東京都	1 チーム (9 人)
神奈川県・横浜市・川崎市・相模原市	各 1 チーム (36 人)
合 計	40 チーム (360 人)

8 大会日程 (注)大会日程は変更の場合あり。

(1) 監督会議	11月12日(土)	16:00～16:30	みなみあしがらしぶんかいかい 〔南足柄市文化会館〕
(2) 開 始 式	11月12日(土)	17:00～18:00	〔南足柄市文化会館〕
(3) 交流試合			
(第1日)	11月13日(日)	10:00～14:30	予選リーグ戦
(第2日)	11月14日(月)	9:30～14:30	決勝リーグ戦
(4) 表 彰 式	11月14日(月)	14:45～15:15	

※ 未病改善教室・・・疾病予防等の知識普及・啓発、食生活・栄養改善等の健康相談などを行う。

11月13日(日) 10:00～14:30

11月14日(月) 9:30～14:30

9 競技規則

大会開催時点での一般社団法人日本インディアカ協会競技規則を準用する。

10 競技方法

- (1) 女子及び男女混合の種別ごとに、4～6チーム程度のグループ別のリーグ戦とし、各チーム3～4試合を行う。1日目は、順位決定の予選リーグ戦とし、2日目は、予選リーグ戦の順位に応じた決勝リーグ戦とする。
- (2) 1日目・2日目とも、18点先取3セットマッチとし、2セットを先取したチームを勝者とする。
- (3) 1日目・2日目の順位決定方法は、①勝利数 ②セット率 ③得失点差 ④選手の平均年齢(高いほうが上位)の順で決定する。
- (4) チーム編成は次の通りとする。
 - ① 監督は1人登録しなければならない。ただし、監督は選手を兼任できることとし、兼任する場合は選手としても登録しなければならない。(主将も兼任可)
 - ② 1チーム合計9人以内とし、監督1人と選手5人以上8人以内で登録しなければならない。ただし、監督が選手を兼任する場合は、監督兼選手1人と選手4人以上7人以内で登録しなければならない。
 - ③ 「女子」の部において、監督は男性も可とする。その場合は、監督は選手を兼任することはできない。

- ④ 「男女混合」の部において、選手は男女各2人以上を登録しなければならない。
- ⑤ 選手は、背（胸）番号を必ず表示することとする。
- (5) 競技種別は、「女子」及び「男女混合」とし、「男女混合」は、男子2人・女子2人が常時コート内でプレーすることとする。
- (6) 参加申込については、「女子」及び「男女混合」のうち、どちらかを選択する。
- (7) 帯同審判制（インディアカ公認審判員の資格（A級、B級、C級を問わない）を持った方2名以上）を採用する。
- (8) 競技方法（1）、（2）、（3）各項については、参加チーム数等により変更する場合がある。

11 大会規定

- (1) 参加者の年齢は、60歳以上（昭和38年4月1日以前に生まれた人）とする。
- (2) 試合の組合せは、主催者及び主管団体で行う。
- (3) 公式練習は、当日の第1試合のみ合同での2分間とする。第2試合以降は公式練習を行わない。
- (4) 選手の交代は、1セット3回以内とする。
- (5) ネットの高さは、「女子」の部は1m85cm、「男女混合」の部は2m00cmとする。

12 表彰

- (1) 決勝リーグ戦（第1グループ）の優勝・準優勝・3位チームに賞状を、監督及び選手にそれぞれ金・銀・銅のメダルを贈る。
- (2) その他の上位入賞チーム（決勝リーグ戦の第1グループを除くグループの優勝チーム）の監督及び選手に優秀賞としてメダルを贈る。
- (3) 参加選手のうち、最高齢の男女各1名に最高齢者賞として賞状及び楯を贈る、次に高齢の男女各3名に高齢者賞として賞状及び楯を贈る。なお、選手を兼任しない監督は、最高齢者賞及び高齢者賞の対象としない。
- (4) 参加者全員に参加賞としてメダルを贈る。

13 問合せ先

ねんりんピックかながわ2022 南足柄市実行委員会事務局

〒250-0192 みなみあしがらしせきもと 南足柄市関本440番地

南足柄市福祉健康部高齢介護課内

TEL：(0465)73-8046 FAX：(0465)74-0545 e-mail：koureikaigo@city.minamiashigara.kanagawa.jp

URL：https://www.city.minamiashigara.kanagawa.jp/

ねんりんピックかながわ2022 実行委員会事務局

〒231-8588 よこはましなかくにほんおおどおり 横浜市中区日本大通1

神奈川スポーツ局ねんりんピック課内

TEL：(045)285-0546 FAX：(045)662-5557 e-mail：nenrin2021.rb43@pref.kanagawa.lg.jp

URL：https://www.pref.kanagawa.jp/osirase/0805/nenrin/

3 (16) スポーツウエルネス吹矢交流大会



- 1 主 催 厚生労働省 神奈川県 横浜市 川崎市 相模原市
一般財団法人長寿社会開発センター 平塚市
- 2 共 催 スポーツ庁
- 3 主 管 神奈川県スポーツウエルネス吹矢協会
- 4 後 援 一般社団法人日本スポーツウエルネス吹矢協会
- 5 期 間 令和4年11月12日(土)～13日(日)
- 6 会 場 ひらつかそうごうたいいくかん
平塚総合体育館(トッケイセキュリティ平塚総合体育館)
〒254-0074 ひらつかしおおほら 平塚市大原1番1号
TEL : (0463) 35-2255

7 募集チーム数

道府県(45)・政令指定都市(17) ※各2チーム	124チーム(496人)
東京都	4チーム(16人)
神奈川県	6チーム(24人)
横浜市	4チーム(16人)
川崎市	2チーム(8人)
相模原市	2チーム(8人)
合 計	142チーム(568人)

※各都道府県・政令指定都市で規定された参加チーム数を超える参加申込可。ただし、参加申し込みチーム数が上限に達した場合、参加チーム数の調整を行う。

※各都道府県・政令指定都市でとりまとめの際、参加申込書に参加優先順位を記載すること。

8 大会日程 (注)大会日程は変更の場合あり。

- (1) 監督会議 11月12日(土) 15:30～16:30 [平塚総合体育館第2体育室]
(2) 合同開始式 11月12日(土) 17:00～18:00 [平塚総合体育館第1体育室]
(スポーツウエルネス吹矢と囲碁の合同で行います)
(3) 受 付 11月13日(日) 8:45～9:20 [平塚総合体育館出入口]
(4) 開 会 式 11月13日(日) 9:30～9:50 [平塚総合体育館第1体育室]
(5) 交流試合 11月13日(日) 10:00～16:00 [平塚総合体育館第1体育室]
(6) 表 彰 式 11月13日(日) 16:00～16:30 [平塚総合体育館第1体育室]

※ 未病改善・フレイル予防教室…健康づくりの指導、健康チェック、健康相談などを行う。
11月13日(日) 8:30～16:00 [平塚総合体育館第1体育室前2階通路]
11月14日(月) 8:30～16:00 [平塚総合体育館第1体育室前2階通路]

9 競技規則

大会開催時点での一般社団法人日本スポーツウエルネス吹矢協会が定める競技規則及び審判規則並びに本競技ローカルルールを適用する。

10 競技方法 ※競技方法は参加チーム数により変更の場合あり。

- (1) 競技種目
団体戦 男子の部・女子の部・男女混成の部(男女比不問)
個人戦 男子の部・女子の部(個人戦は行わず、団体戦で得た個人得点をもって充てる。)
- (2) チーム対抗の団体戦を行う。

(3) チーム編成は、次のとおりとする。

監 督	1 人	(監督は選手を兼ねることができる。)
選 手	3 人	
合 計	4 人以内	

(4) 的までの距離は 8 m とし、レーン数は最大 48 とする。吹き直しの別的是は別途設置する。

(5) 1 レーン、2 ～ 3 チームで競技を行う。競技に際し、スタートラインを踏んではならない。

(6) 競技は 5 ラウンドとし、1 ラウンド目のみ試矢 3 本を行う。

(7) 団体戦は、1 チーム 3 名の個人得点の合計で競う。

(8) 跳ね矢は 3 分ルールを適用せず、吹き直しは 2 本までとする。3 本以上の時は、別的にて行う。

(9) 競技の審判は、一般社団法人日本スポーツウエルネス吹矢協会公認審判員が専任で担当し、採点は専任審判が行い、競技者が集計表に確認サインをし、集計表は 1 ラウンド毎に係員が収集する。

(10) 団体戦・個人戦の得点が同点の場合、次の順で順位を決定する。

① 1 ～ 5 ラウンドで得た満点の数が多い団体（チーム）又は個人を上位とする。

② ①により順位が決定しなかった場合、5 ラウンド目の得点の多い団体（チーム）又は個人を上位とする。

③ ②により決定しなかった場合、以降、4 ラウンド目、3 ラウンド目、2 ラウンド目、1 ラウンド目と②と同様に行う。

④ ①から③で順位が決定しなかった場合の 1 位から 6 位の順位決定については、年齢が高い人又は年齢の合計が多いチームを上位とする。

11 大会規定

(1) 参加者の年齢は、60 歳以上（昭和 38 年 4 月 1 日以前に生まれた人）とする。

(2) レーン組合せは、主催者及び主管団体で行う。

(3) 的までの距離は、的直下からスタートラインの幅をもって決める。

(4) 競技は 3 分ルールを適用する。

(5) 専任監督は、補欠を兼ねることができる。正選手が競技に参加できない場合、監督会議受付にて監督会議開始時までに所定の書式によりエントリー変更を行うこと。交流大会当日のエントリー変更は受け付けることができない。

(6) 大会当日、団体戦に出場の選手が 3 名に満たなくなった場合、残りの選手は個人戦に出場可とする。

(7) 競技中は、指定のネームタグを着用する。

12 表 彰

(1) 団体表彰

① 優勝・準優勝・第 3 位のチームに賞状及びトロフィーを、監督・選手それぞれに、金・銀・銅のメダルを贈る。

② その他の上位入賞チーム（第 4 位～第 6 位）の監督・選手それぞれに、優秀賞としてメダルを贈る。

※男女混成チームは個人表彰のみとする。

(2) 個人表彰

① 優勝・準優勝・第 3 位の選手に賞状及び金・銀・銅のメダルを贈る。

② その他の上位入賞選手（第 4 位～第 6 位）に優秀賞としてメダルを贈る。

(3) 参加選手のうち、最高齢の男女各 1 名に最高齢者賞として賞状及び楯を、次に高齢の男女各 3 名に高齢者賞として賞状及び楯を贈る。なお、専任監督は、高齢者表彰の対象とならない。

(4) 参加者全員に参加賞としてメダルを贈る。

13 問合せ先

ねんりんピックかながわ 2022 平塚市実行委員会事務局

〒254-8686 ^{ひらつかしせんげんちょう} 平塚市浅間町 9 番 1 号

平塚市教育委員会社会教育部スポーツ課内

TEL : (0463) 31-3060 FAX : (0463) 34-5522 e-mail : sports@city.hiratsuka.kanagawa.jp

URL : http://www.city.hiratsuka.kanagawa.jp/sport/page18_00196.html

ねんりんピックかながわ 2022 実行委員会事務局

〒231-8588 ^{よこはましなかくにほんおおどおり} 横浜市中区日本大通 1

神奈川県スポーツ局ねんりんピック課内

TEL : (045) 285-0546 FAX : (045) 662-5557 e-mail : nenrin2021.rb43@pref.kanagawa.lg.jp

URL : <https://www.pref.kanagawa.jp/osirase/0805/nenrin/>



さがみはらアンテナショップsagamixでは、
さがみはらにゆかりのある商品や
相模原市観光協会推奨品を取り揃えております。

お酒



ゆず



お菓子



相模原市のふるさと納税では、sagamixで購入できる特産品の他、市内レジャー施設の利用券や産業製品など、魅力的な返礼品を多数ご用意しています。ぜひチェックしてください！

〒252-0303 相模原市南区相模大野 3-2-1
ポニー相模大野ショッピングセンター 2階
TEL : 042-705-8455 URL : <http://sagamix.jp>
営業時間：午前 10 時～午後 9 時
営業日：1 月 1 日を除く毎日



3 (17) サーフィン交流大会



- 1 主 催 厚生労働省 神奈川県 横浜市 川崎市 相模原市
一般財団法人長寿社会開発センター 茅ヶ崎市 大磯町
- 2 共 催 スポーツ庁
- 3 主 管 神奈川県サーフィン連盟
- 4 後 援 一般社団法人日本サーフィン連盟
- 5 期 間 令和4年11月12日(土)～13日(日) ※予備日14日(月)

- 6 会 場 (1) ロングボード
茅ヶ崎海岸
〒253-0054 茅ヶ崎市東海岸南四丁目8956-1地先
- (2) ショートボード
大磯北浜海岸
〒255-0003 中郡大磯町大磯1990番地先

- 7 募集人数 (1) ロングボード
- | | |
|--------------------|------|
| 道府県(45)・政令指定都市(17) | 124人 |
| 東京都 | 6人 |
| 神奈川県 | 11人 |
| 横浜市 | 3人 |
| 川崎市 | 3人 |
| 相模原市 | 3人 |
| 合 計 | 150人 |

- (2) ショートボード
- | | |
|--------------------|------|
| 道府県(45)・政令指定都市(17) | 124人 |
| 東京都 | 6人 |
| 神奈川県 | 11人 |
| 横浜市 | 3人 |
| 川崎市 | 3人 |
| 相模原市 | 3人 |
| 合 計 | 150人 |

- 8 大会日程 (注) 大会日程は当日のコンディション等により変更の場合あり。
- (1) 受付 11月12日(土) 6:00～7:00 [茅ヶ崎海岸及び大磯北浜海岸]
- (2) 開始式 11月12日(土) 7:00～7:30
- (3) 交流大会
- (第1日) 11月12日(土) 8:00～16:00
ビーチクリーン 16:00～16:20
- (第2日) 11月13日(日) 8:00～15:00
ビーチクリーン 15:00～15:20
- (4) 表彰式 11月13日(日) 15:30～16:00
- (5) 閉会式 11月13日(日) 16:00～16:30
- ※ 未病改善教室・・・健康づくりの指導、健康チェック、健康相談などを行う。
- 11月12日(土) 8:00～16:00
- 11月13日(日) 8:00～16:00

9 競技規則

大会開催時点での一般社団法人日本サーフィン連盟 NSA OFFICIAL JUDGE TEXT を準用する。

10 競技方法 ※競技方法は参加人数により変更の場合あり。

(1) 競技種別

ロングボード 男女混合

ショートボード 男女混合

(2) 1 試合に 4～5 名の選手が入水し、より形の良い大きな波でテクニックを披露し、演技を競い合う。

(3) 競技は、トーナメント方式で行う。

11 大会規定

(1) 参加者の年齢は、60 歳以上（昭和 38 年 4 月 1 日以前に生まれた人）とする。

(2) 試合の組合せは、主催者及び主管団体で行う。

(3) ゼッケンは、主催者が用意したものを使用する。

12 表 彰

(1) 競技種別ごとと男性の部及び女性の部に分け、それぞれ優勝・準優勝・第 3 位のプレーヤーに賞状、トロフィー及び金・銀・銅のメダルを贈り、第 4 位の選手に優秀賞としてメダルを贈る。

(2) 参加選手のうち、競技種別ごと最高齢の男女各 1 名に最高齢者賞として賞状及び盾を、次に高齢の男女各 3 名に高齢者賞として賞状及び盾を贈る。

(3) 参加者全員に参加賞としてメダルを贈る。

13 問合せ先

(ロングボード)

ねんりんピックかながわ 2022 茅ヶ崎市実行委員会事務局

〒253-0041 茅ヶ崎市茅ヶ崎一丁目 9 番 63 号

茅ヶ崎市文化生涯学習部スポーツ推進課内

TEL : (0467)82-7136 FAX : (0467)82-7120 e-mail : sport@city.chigasaki.kanagawa.jp

URL : <https://www.city.chigasaki.kanagawa.jp>

(ショートボード)

ねんりんピックかながわ 2022 大磯町実行委員会事務局

〒255-8555 中郡大磯町東小磯^{なかぐんおおいそまちひがしこいそ}183 番地

大磯町町民福祉部スポーツ健康課内

TEL : (0463)61-4100 FAX : (0463)61-6002 e-mail : sports@town.oiso.kanagawa.jp

URL : <https://www.town.oiso.kanagawa.jp>

ねんりんピックかながわ 2022 実行委員会事務局

〒231-8588 横浜市中区日本大通^{よこはましなかくにほんおおどおり}1

神奈川県スポーツ局ねんりんピック課内

TEL : (045)285-0546 FAX : (045)662-5557 e-mail : nenrin2021.rb43@pref.kanagawa.lg.jp

URL : <https://www.pref.kanagawa.jp/osirase/0805/nenrin/>

3 (18) スポーツチャンバラ交流大会



1 主 催 厚生労働省 神奈川県 横浜市 川崎市 相模原市
一般財団法人長寿社会開発センター 鎌倉市

2 共 催 スポーツ庁

3 主 管 神奈川県スポーツチャンバラ協会

4 後 援 公益社団法人日本スポーツチャンバラ協会

5 期 間 令和4年11月12日(土)～13日(日)

6 会 場 かまくらぶどうかん
鎌倉武道館
かまくらしやまざき
〒247-0066 鎌倉市山崎616 番地 6
TEL : (0467) 43-3419

7 募集チーム数

道府県(45)・政令指定都市(17)	62 チーム (930 人)
特別編成チーム	
東京都	1 チーム (25 人)
神奈川県・横浜市・川崎市・相模原市	各 1 チーム (100 人)
合 計	67 チーム (1,055 人)

8 大会日程 (注) 大会日程・監督会議会場は変更の場合あり。

(1) 監督会議	11月12日(土)	15:30～16:00	〔鎌倉武道館多目的室〕
(2) 受 付	11月13日(日)	9:00～9:30	〔鎌倉武道2階コミュニティホール〕
(3) 開 始 式	11月13日(日)	9:30～10:00	〔鎌倉武道館柔道場〕
(4) 交流試合	11月13日(日)	10:00～16:00	
(5) 表 彰 式	11月13日(日)	16:00～16:30	

※ 未病改善教室・・・未病改善のための健康チェック、健康相談、情報提供などを行う。

11月13日(日) 10:00～16:00

9 競技規則

公益社団法人日本スポーツチャンバラ協会「スポーツチャンバラ競技規定ならびに審判規定」を適用する。
(ただし、安全面や競技参加者の体力を鑑みて特別ルールの採用も検討する。)

10 競技方法

- (1) 勝ちポイント制によるチーム対抗戦とする。
- (2) ①基本動作、②小太刀、③長剣フリー、④得物自由ショート(短刀・楯短刀・長剣両手・楯小太刀・短槍・杖)、⑤得物自由ロング(二刀・長槍・棒・長巻・楯長剣)の計5競技種目による各トーナメント形式の個人戦を行い、1勝を1ポイントとする。
- (3) 優勝は3ポイント、準優勝は2ポイント、3位は1ポイントのボーナスポイントを加算する。
- (4) 上記(2)、(3)の勝ちポイントの総計によりチームの順位を決定する。
- (5) チーム編成は、次のとおりとする。

監 督 1名(選手兼任可)

選 手 1名～15名(ただし、特別編成チームは1～25名)

※監督は選手を兼任できるが、その際は選手としても登録すること。ただし、規定の登録選手数を超えて監督が選手として登録することはできない。

- (6) 各チームのエントリーは、競技種目①～⑤の各1種目につき3名までとする。ただし特別編成チームのエントリーは5名までとする。

11 大会規定

- (1) 参加者の年齢は、60 歳以上（昭和 38 年 4 月 1 日以前に生まれた人）とする。
- (2) 試合の組合せは、主催者及び主管団体で決定する。
- (3) 監督はユニフォーム着用とする。
- (4) 開始式、表彰式はユニフォーム着用とする。

12 表 彰

- (1) チーム対抗において、優勝、準優勝、第 3 位のチームに賞状及びトロフィーを、監督・選手それぞれに金・銀・銅のメダルを贈る。
- (2) 各種目において優勝、準優勝、第 3 位の選手に優秀賞としてメダルを贈る。
- (3) 参加選手のうち、最高齢の男女各 1 名に最高齢者賞として賞状及び楯を贈る。次に高齢の男女各 3 名に高齢者賞として賞状及び楯を贈る。
- (4) 参加者全員に参加賞としてメダルを贈る。

13 問合せ先

ねんりんピックかながわ 2022 鎌倉市実行委員会事務局

〒247-0066 かまくらしやまざき 鎌倉市山崎616 番地 6（鎌倉武道館内）
鎌倉市健康福祉部スポーツ課内

TEL：(0467)43-3419（代表） FAX：(0467)23-8700 e-mail：spopfi@city.kamakura.lg.jp

URL：https://www.city.kamakura.kanagawa.jp/shisei/soshikiannai/kenkoufukushi.html

ねんりんピックかながわ 2022 実行委員会事務局

〒231-8588 よこはましなかくにほんおおどおり 横浜市中区日本大通 1
神奈川県スポーツ局ねんりんピック課内

TEL：(045)285-0546 FAX：(045)662-5557 e-mail：nenrin2021.rb43@pref.kanagawa.lg.jp

URL：http://www.pref.kanagawa.jp/osirase/0805/nenrin/

4 ふれあいニュースポーツ



1 趣 旨

子どもから高齢者まで誰もが気軽に楽しむことができるニュースポーツを体験することを通して、参加者の交流の場をつくとともに、健康増進や生きがいがいづくりに取り組むことを促進し、生涯にわたって健やかで心豊かに生活することができる社会づくりを図る。

2 主 催 厚生労働省 神奈川県 横浜市 川崎市 相模原市 一般財団法人長寿社会開発センター

3 共 催 スポーツ庁

4 主 管 特定非営利活動法人神奈川県レクリエーション協会

5 期 間 令和4年11月12日（土）～13日（日）

6 会 場 よこはまこうおお 横浜港大さん橋国際客 ばしこくさいきやくせん 船ターミナル おお 大さん橋ホール
よこはましなかくかいがんどおり 〒231-0002 横浜市中区海岸通1-1-4
TEL：(045)211-2307

7 実施種目 3種目程度（未定）

8 参加費 無 料

9 問合せ先

ねんりんピックかながわ2022 実行委員会事務局

〒231-8588 よこはましなかくにほんおおどおり 横浜市中区日本大通1

神奈川県スポーツ局ねんりんピック課内

TEL：(045)285-0545 FAX：(045)662-5557 e-mail：nenrin2021.rb43@pref.kanagawa.lg.jp

URL：https://www.pref.kanagawa.jp/osirase/0805/nenrin/

5 健康フェア



1 趣 旨

医療・健康・食生活などに関する展示や体験コーナーを設置し、未病改善に取り組むことの重要性や健康の保持・増進について総合的に考える機会を提供する。

2 主 催 厚生労働省 神奈川県 横浜市 川崎市 相模原市 一般財団法人長寿社会開発センター

3 共 催 スポーツ庁

4 期 間 令和4年11月12日（土）～14日（月）

5 会 場 よこはまさんぽう
横浜産貿ホール マリネリア
よこはましなかくやましたちよう
〒231-0023 横浜市中区山下町2番地
TEL：(045)671-7050

6 内 容 (1) 医療・健康・食生活などに関する展示や体験コーナー
(2) 未病改善に関するパネル展示等
(3) 健康チェック・健康相談

7 参加費 無 料

8 問合せ先

ねんりんピックかながわ2022 実行委員会事務局

〒231-8588 よこはましなかくにほんおおどおり
横浜市中区日本大通1
神奈川県スポーツ局ねんりんピック課内

TEL：(045)285-0545 FAX：(045)662-5557 e-mail：nenrin2021.rb43@pref.kanagawa.lg.jp

URL：<https://www.pref.kanagawa.jp/osirase/0805/nenrin/>

6 未病改善教室



1 趣 旨

神奈川県では、心身の状態を健康と病気の二分論の概念で捉えるのではなく、「健康」と「病気」の間を連続的に変化するものとして捉え、この全ての変化の過程を表す概念を「未病」としており、日常の生活において、「未病改善」により、心身をより健康な状態に近づけていくことが重要であると考えている。

そのため、ねんりんピックかながわ2022では、「未病改善教室」を各交流大会に併せて実施し、選手のみならず、他の参加者にも自らの健康状態を認識してもらうとともに、未病改善の大切さについて普及・啓発する。

2 主 催 厚生労働省 神奈川県 横浜市 川崎市 相模原市 一般財団法人長寿社会開発センター
ねんりんピックかながわ2022 交流大会会場地市町

3 共 催 スポーツ庁

4 期 間 令和4年11月12日（土）～15日（火）

5 会 場 スポーツ交流大会・ふれあいスポーツ交流大会・文化交流大会の各会場

6 内 容 (1) 未病改善、健康の増進、疾病予防等の知識普及・啓発
(2) 未病チェックの実施
(3) 食生活・栄養改善等の健康相談
(4) コンピュータ器具等による体力測定・診断
(5) トレーニング方法等の技術指導
(6) 初心者向けスポーツ教室 等

7 参加対象者 スポーツ交流大会・ふれあいスポーツ交流大会・文化交流大会の参加者
一般観覧者

8 参 加 費 無 料

9 問合せ先

ねんりんピックかながわ2022 市町実行委員会事務局
(各交流大会の事業内容ページを参照)

ねんりんピックかながわ2022 実行委員会事務局

よこはましなかくにほんおどおり
〒231-8588 横浜市中区日本大通 1

神奈川県スポーツ局ねんりんピック課内

TEL : (045) 285-0546 FAX : (045) 662-5557 e-mail : nenrin2021.rb43@pref.kanagawa.lg.jp

URL : <http://www.pref.kanagawa.jp/osirase/0805/nenrin/>



トル

3つの取組で 未病改善!

フレイル編

トル

私たちの心身の状態は、健康と病気の間で連続的に変化しています。「ME-BYO (未病)」は、その状態を示す言葉です。日常生活において「未病改善」により、健康な状態に近づけていくことが大切です。

健康 未病 ME-BYO 病気

← 未病の改善

未病改善 3つの取組

食

毎日の食生活を見直して、健康的な食生活に改善すること。オーラルフレイル※対策も重要です。

運動

日常生活に運動を取り入れることや、質の良い睡眠も重要です。

社会参加

ボランティアや趣味の活動等でいろいろな方と交流すること。

※心身の機能低下につながる口腔機能の虚弱な状態



すべてのライフステージの高さを均一にする

ライフステージに応じた未病対策

子どもの
未病対策

未病女子
対策

働く世代の未病対策
無関心・無行動型
生活習慣病対策

高齢者の未病対策
フレイル・認知症対策

こころの未病対策



未病改善ヒーロー
ミビョーマン

文字サイズをそろえる

2次元バ
ーコード

神奈川県は未病改善の取組を推進します!

未病改善 スマイル

検索

問合せ先: 神奈川県健康増進課 045-210-4746

7 文化交流大会（各種目共通）



1 趣 旨

高齢者に適した頭脳ゲームである囲碁・将棋・健康マージャンと日本の伝統文化である俳句を通じて、積極的な仲間づくりや世代間交流を促進するとともに、ふれあいと活力ある長寿社会づくりを推進する。

2 実施種目、会場、日程、参加要請人数及び参加費等

別表「文化交流大会一覧」（98・99 ページ）のとおり

3 参加資格

- (1) 参加者の年齢は、60 歳以上（昭和 38 年 4 月 1 日以前に生まれた人）とする。
- (2) 俳句については、募集句では高齢者部門／60 歳以上（昭和 38 年 4 月 1 日以前に生まれた人）と一般部門／60 歳未満（昭和 38 年 4 月 2 日以降に生まれた人）の年齢区分を設け、当日句は年齢制限なしとする。

4 参加制限

スポーツ交流大会、ふれあいスポーツ交流大会、文化交流大会（俳句交流大会を除く。）には 1 人 1 種目に限り参加できることとする。

なお、例年の大会で行っている、囲碁、将棋交流大会における同一種目への連続出場の制限については、本大会に限り、適用しないこととする。

5 参加申込

(1) 申込方法

各都道府県・政令指定都市の主管部局又は明るい長寿社会づくり推進機構等（以下「参加申込団体」という。）は、募集要項等を作成し、予選会を実施するなどして参加者を決定し、取りまとめの上、指定様式により申し込むこととする。

なお、申し込みに当たっては、大会参加申込専用ホームページに必要事項を登録した上で、プリントアウトした指定様式を郵送すること。

指定様式に記載された氏名等が、種目別プログラムの名簿等に記載されるため、新旧の字体や誤字には十分注意すること。氏名に外字が使用されている等、入力に支障がある場合は、指定様式備考欄に文字の説明を記載すること。また、車椅子を使用するなどのため、介添えが必要な参加者については、指定様式備考欄に記載すること。

大会参加申込専用ホームページ URL : <https://www.nenrinpic.net/>

※俳句の当日句については、大会会場及び本大会会場にて配布する「所定の用紙」により、大会会場等に設置する投句箱に投句する。

(2) 申込期間

令和 4 年 6 月 1 日（水）～6 月 30 日（木）【期日厳守】

※俳句の募集句の投句受付期間

令和 4 年 4 月 1 日（金）～5 月 31 日（火）【当日消印有効】

(3) 選手等の変更

参加申込み締め切り後の選手等の変更は、原則として認めない。

ただし、病気・けがなどの特別な場合については、変更を認めることとするが、早急に変更の内容を電話にて連絡の上、大会参加申込専用ホームページに変更内容を登録し、「健康等に関する誓約書」を添えて変更後の指定様式を郵送すること。

(4) 申込先

ねんりんピックかながわ 2022 実行委員会事務局

〒231-8588 横浜市中区日本大通 1

神奈川県スポーツ局ねんりんピック課内

TEL : (045)285-0546 FAX : (045)662-5557 e-mail : nenrin2021.rb43@pref.kanagawa.lg.jp

※指定様式の郵送は簡易書留とし、封筒の表に「大会申込書」と朱書する。

なお、郵送した内容と大会参加申込専用ホームページに登録した内容に相違がないよう、必ず確認する。

6 健康等に関する誓約書

参加者（俳句交流大会を除く。）は、健康等に関する誓約書（様式-38/183 ページ）を必ず提出すること。
また、健康等に関する誓約書の記入状況により確認等を必要とする場合は、参加申込団体に連絡する。
※健康等に関する誓約書は、選手等の変更があった場合にも必ず提出する。なお、提出のない場合は、大会への参加はできない。

7 参加者の健康管理上の留意事項

医療救護（137 ページ）を参照すること。

8 競技運営上の留意事項

開催要領にそぐわない場合、出場資格を失い参加できない。
ただし、主催者の判断により、オープン参加として出場を認めることがある。

9 参加チーム（選手）の追加募集

参加申込状況に応じて、次の方法により追加募集を行う場合がある。

- （1）各都道府県・政令指定都市に参加を呼びかける。
- （2）神奈川県内の近隣都県・政令指定都市に参加を呼びかける。
- （3）神奈川県内において参加を呼びかける。

10 その他

- （1）参加選手の年齢の取扱い、別表「年齢早見表」（138 ページ）のとおりとする。
- （2）第3章「1 参加手続要項」（129～131 ページ）を参照すること。

文化交流大会一覧



事業名	会場	日程				参加要請 人数
		11/12 (土)	11/13 (日)	11/14 (月)	11/15 (火)	
囲 碁	平塚市 平塚総合体育館 (トッケイセキュリティ平塚総合体育館)		○	○		210
将 棋	愛川町 第1号公園体育館	◎	○	○		216
俳 句	湯河原町 湯河原町民体育館		○			募集句 制限なし
						当日句 500
健 康 マージャン	厚木市 厚木市荻野運動公園体育館メインアリーナ		○	○		304

- ① 60歳以上: 年齢基準日となる令和5年4月1日時点で60歳以上である人。(昭和38年(西暦1963年)4月1日以前に生まれた人)
- ② 参加制限: 例年の大会で行っている、囲碁、将棋交流大会における同一種目への連続出場の制限については、本大会に限り、適用しないこととする。

参加資格	チーム編成等	参加費	参加方法	掲載ページ
60歳以上	1チーム3人 各道府県(45)・政令指定都市(17)各1チーム 東京都2チーム 神奈川県1チーム、横浜市2チーム 川崎市2チーム、相模原市1チーム 合計70チーム	1人1,000円	各都道府県 ・政令指定 都市の推薦	100
60歳以上	1チーム3人 各道府県(45)・政令指定都市(17)各1チーム 東京都2チーム 神奈川県2チーム、横浜市2チーム 川崎市2チーム、相模原市2チーム 合計72チーム	1人1,000円	各都道府県 ・政令指定 都市の推薦	102
高齢者部門: 60歳以上	1人2句以内(雑詠)	無料	事前募集	104
一般部門: 60歳未満				
ジュニア部門: 小中高生	1人2句以内(囀目)		当日募集	
60歳以上	1チーム4人 各道府県(45)・政令指定都市(17)各1チーム 東京都2チーム 神奈川県3チーム、横浜市3チーム 川崎市3チーム、相模原市3チーム 合計76チーム	1人1,000円	各都道府県 ・政令指定 都市の推薦	108

③ 参加申込み: 令和4年6月1日から30日の間に各都道府県・政令指定都市の主管部局又は明るい長寿社会づくり推進機構等を
通じて大会実行委員会事務局へ申し込むこと。

④ ◎: 監督会議又は代表者会議の日程 ○: 交流試合等の日程(全日)

7 (1) 囲碁交流大会



- 1 主 催 厚生労働省 神奈川県 横浜市 川崎市 相模原市
一般財団法人長寿社会開発センター 平塚市
- 2 共 催 スポーツ庁
- 3 主 管 日本棋院神奈川県本部
- 4 後 援 公益財団法人日本棋院 一般財団法人関西棋院 神奈川県囲碁連盟
- 5 期 間 令和4年11月12日(土)～14日(月)
- 6 会 場 ひらつかそうごうたいいくかん 平塚総合体育館 (トッケイセキュリティ平塚総合体育館)
ひらつかしおおはら 〒254-0074 平塚市大原1番1号
TEL : (0463) 35-2255

7 募集チーム数

道府県 (45)・政令指定都市 (17)	62 チーム (186 人)
東京都	2 チーム (6 人)
神奈川県	1 チーム (3 人)
横浜市	2 チーム (6 人)
川崎市	2 チーム (6 人)
相模原市	1 チーム (3 人)
合 計	70 チーム (210 人)

8 大会日程 (注) 大会日程は変更の場合あり。

- (1) 合同開始式 11月12日(土) 17:00～18:00 [第1体育室]
(囲碁とスポーツウエルネス吹矢の合同で行います)
- (2) 受 付 11月13日(日) 8:50～9:30 [体育館出入口]
11月14日(月) 8:50～9:20
- (3) 開 会 式 11月13日(日) 9:40～10:20 [第2体育室]
- (4) 交流試合 [第2体育室]
(第1日) 11月13日(日) 10:30～14:30 1・2回戦
(第2日) 11月14日(月) 9:30～13:30 3・4回戦
- (5) 表 彰 式 11月14日(月) 15:15～16:00 [第2体育室]
- (6) アトラクション [A会議室]

11月13日(日) 10:30～16:00 指導対局、交流対局
11月14日(月) 9:30～13:00 指導対局、交流対局
13:30～15:00 公開対局と大盤解説

※ 未病改善・フレイル予防教室…健康づくりの指導、健康チェック、健康相談などを行う。

11月13日(日) 8:30～15:30 [第1体育室前2階通路]
11月14日(月) 8:30～15:30 [第1体育室前2階通路]

9 競技内容

- (1) 1チームは3名とする。ただし、1名以上は女性とする。
- (2) 個人戦
各チームの選手を3ブロック(「えのしま」・「はっけいじま」・「はこね」)に分け、次のとおりスイス方式の4回戦を行い、次の優先順位にて個人の順位を決定する。
 - ① 勝ち数が多いほど上位とする。
 - ② 得点(SOS)(対戦相手の勝ち数を合計したもの)の多い方を上位とする。

- ③ 総得点（SOSOS）（対戦相手の得点を合計したもの）の多い方を上位とする。
- ④ 誕生日の早い方を上位とする。
- ⑤ 以上で差がない場合は、同順位とする。

(3) 団体戦

- ① チーム勝数の多いほど上位とする。
- ② 得点（SOS）（対戦チームの勝ち数を合計したもの）の多い方を上位とする。
- ③ 総得点（SOSOS）（対戦チームの得点を合計したもの）の多い方を上位とする。
- ④ 誕生日からの日数が多いチームを上位とする。
- ⑤ 以上で差がない場合は同順位とする。ただし、3名に満たない場合でも団体戦の対象とする。

10 競技規則

大会開催時点での日本囲碁規約を準用する。

11 競技方法

- (1) 総互先、先番6目半コミ出しで行う。
- (2) 持ち時間は各45分、時間切れ負けとする。

12 大会規定

- (1) 参加選手は、60歳以上（昭和38年4月1日以前に生まれた人）のアマチュアとする。
なお、車いす利用の方は、参加の申し込みをする前に御相談ください。
- (2) 試合の組合せは、主催者で行う。
- (3) 審判長は、公益財団法人日本棋院若しくは一般財団法人関西棋院の棋士に委嘱する。

13 表彰

- (1) 団体表彰
 - ① 優勝・準優勝・第3位のチームに賞状及びトロフィーを、選手に金・銀・銅のメダルを贈る。
 - ② その他の上位入賞チーム（第4位～第10位）の選手に優秀賞としてメダルを贈る。
- (2) 個人表彰
 - ① 各ブロックの全勝選手に賞状及びメダルを贈る。
 - ② その他の上位入賞選手（各ブロック3勝1敗の選手）に優秀賞としてメダルを贈る。
- (3) 参加選手のうち、最高齢の男女各1名に最高齢者賞として賞状及び楯を、次に高齢の男女各3名に高齢者賞として賞状と楯を贈る。
- (4) 参加者全員に参加賞としてメダルを贈る。

14 問合せ先

平塚市市民部文化・交流課

〒254-8686 ひらつかしせんげんちょう 平塚市浅間町9番1号

TEL：(0463)32-2235 FAX：(0463)21-9756 e-mail：bunkoh@city.hiratsuka.kanagawa.jp

URL：http://www.city.hiratsuka.kanagawa.jp/sport/page18_00196.html

ねんりんピックかながわ2022実行委員会事務局

〒231-8588 よこはましなかくにほんおおどおり 横浜市中区日本大通1

神奈川県スポーツ局ねんりんピック課内

TEL：(045)285-0546 FAX：(045)662-5557 e-mail：nenrin2021.rb43@pref.kanagawa.lg.jp

URL：https://www.pref.kanagawa.jp/osirase/0805/nenrin/

7 (2) 将棋交流大会



1 主 催 厚生労働省 神奈川県 横浜市 川崎市 相模原市
一般財団法人長寿社会開発センター 愛川町

2 共 催 スポーツ庁

3 主 管 日本将棋連盟神奈川県支部連合会

4 後 援 公益社団法人日本将棋連盟

5 期 間 令和4年11月12日(土)～14日(月)

6 会 場 だい 1 号公園体育館
〒243-0303 あいこうぐんあいかわまちなかつ 愛甲郡愛川町中津4043 番地
TEL : (046) 285-1818

7 募集チーム数

道府県 (45)・政令指定都市 (17)	62 チーム (186 人)
東京都	2 チーム (6 人)
神奈川県・横浜市・川崎市・相模原市	各 2 チーム (24 人)
合 計	72 チーム (216 人)

8 大会日程 (注) 大会日程は変更の場合あり。

(1) 代表者会議	11月12日(土) 15:30～16:30	あいかわまちぶん かいかいかん [愛川町文化会館3階大会議室]
(2) 開 始 式	11月12日(土) 17:00～18:00	[愛川町文化会館ホール]
(3) 開始セレモニー	11月13日(日) 9:00～9:15	[愛川町第1号公園体育館]
(4) 団 体 戦		[愛川町第1号公園体育館]
予選リーグ	11月13日(日) 9:30～15:00	
(決勝戦組合抽選会)	11月13日(日) 15:10～15:40	
決勝トーナメント	11月14日(月) 9:00～11:50	1・2回戦
	11月14日(月) 13:10～16:00	3回戦・決勝戦
(5) 個 人 戦		[愛川町第1号公園体育館]
決勝トーナメント	11月14日(月) 9:00～11:50	1・2回戦
	11月14日(月) 13:10～16:00	3回戦・決勝戦
(6) 交歓試合、プロ棋士との指導対局(当日受付)		[愛川町第1号公園体育館]
	11月13日(日) 13:40～15:10	
	11月14日(月) 10:00～11:30	
	11月14日(月) 13:10～14:40	
(7) こども将棋交流広場(事前受付)		[愛川町第1号公園体育館]
	11月13日(日) 10:30～12:00	
(8) 表 彰 式	11月14日(月) 16:10～16:40	[愛川町第1号公園体育館]

※ 当日は、記念対局、詰め将棋・次の一手(解答・抽選)を予定。

※ 未病改善教室…健康づくりの指導、健康チェック、健康相談などを行う。

11月13日(日) 9:00～16:00

11月14日(月) 9:00～15:30

9 競技規則

大会開催時点での公益社団法人日本将棋連盟の定める規定を準用する。

10 競技方法

- (1) 対局は、平手戦で行う。
- (2) 競技時間は、持ち時間制（各自 40 分時間切れ負け）とし、対局時計を用いる。
- (3) 団体戦
1 チーム 3 人、1 リーグ 8 チーム、全体 9 リーグとし日本将棋連盟スイス方式で競技を行い、各組 1 位・2 位のチームが決勝トーナメント戦に出場する。
- (4) 個人戦
団体戦に出場できなかったチームの個人及び決勝トーナメントに進出できなかったチームの個人を対象に、2 日目にブロック別トーナメント方式で行う。

11 大会規定

- (1) 参加選手は、60 歳以上（昭和 38 年 4 月 1 日以前に生まれた人）とする。
また、アマチュアとする。
- (2) 試合の組合せは、主催者及び主管団体で行う。
- (3) 審判員・競技運営は、公益社団法人日本将棋連盟、日本将棋連盟神奈川県支部連合会に委嘱する。

12 表 彰

- (1) 団体表彰として、優勝・準優勝・第 3 位（2 チーム）のチームに賞状及びトロフィーを、選手に金・銀・銅のメダルを贈る。
- (2) 団体表彰として、決勝トーナメントに進出したチーム（上記（1）を除く。）の選手に優秀賞としてメダルを贈る。
- (3) 個人表彰として、各ブロックの優勝・準優勝・第 3 位（2 名）の選手に賞状及び金・銀・銅のメダルを贈る。
- (4) 参加選手のうち、最高齢の男女各 1 名に最高齢者賞として賞状及び楯を、次に高齢の男女各 3 名に高齢者賞として賞状及び楯を贈る。
- (5) 参加者全員に参加賞としてメダルを贈る。

13 問合せ先

ねんりんピックかながわ 2022 愛川町実行委員会事務局

〒243-0392 あいこうぐんあいかわまちすみだ 愛甲郡愛川町角田251 番地 1

愛川町民生部高齢介護課内

TEL : (046)285-6938 FAX : (046)286-5021 e-mail : kourei-kaigo@town.kanagawa-aikawa.jp

URL : <https://www.town.aikawa.kanagawa.jp/>

ねんりんピックかながわ 2022 実行委員会事務局

〒231-8588 よこはましなかくにほんおおどおり 横浜市中区日本大通 1

神奈川県スポーツ局ねんりんピック課内

TEL : (045)285-0546 FAX : (045)662-5557 e-mail : nenrin2021.rb43@pref.kanagawa.lg.jp

URL : <https://www.pref.kanagawa.jp/osirase/0805/nenrin/>

7 (3) 俳句交流大会



- 1 主 催 厚生労働省 神奈川県 横浜市 川崎市 相模原市
一般財団法人長寿社会開発センター 湯河原町
- 2 共 催 スポーツ庁
- 3 主 管 神奈川県現代俳句協会
- 4 後 援 公益社団法人日本伝統俳句協会 現代俳句協会 公益社団法人俳人協会
- 5 期 日 令和4年11月13日(日)
- 6 会 場
[大会会場] ゆがわらちょうみんたいいくかん
湯河原町民体育館
あしがらしもぐんゆがわらまちちゅうおう
〒259-0301 足柄下郡湯河原町中央二丁目21番地1
TEL : (0465)62-1200
[吟行会場] まんようこうえん ごしよじんじや
万葉公園、五所神社

7 参加方法

(1) 募集句

次の①から③のいずれかの書類に必要事項を明記の上、ねんりんピックかながわ 2022 湯河原町実行委員会事務局へ送付(投句)するか、又は、大会参加申込専用ホームページから必要事項を登録(投句)すること。

大会参加申込専用ホームページ URL <https://www.nenrinpic.net/>

- ① 「募集句投句用紙」(176・177 ページ/コピー可)
- ② 別に配布する「募集専用パンフレットのはがき」(コピー可)
- ③ 同様の内容を記載した郵便はがき

※ 「募集句投句用紙」は、ねんりんピックかながわ 2022 大会専用ウェブサイトからダウンロードできますので御利用ください。

大会専用ウェブサイト URL <https://www.pref.kanagawa.jp/osirase/0805/nenrin/>

(2) 当日句

大会会場及び吟行会場で配付する「所定の用紙」により、大会会場に設置する投句箱に投句する。

8 大会日程 (注) 大会日程・吟行会場は変更の場合あり。

- | | | | |
|----------|------------------|-------------------|--------------|
| (1) 午前の部 | 参加受付(当日句投句用紙配付) | 9 : 00 ~ | [大会会場及び吟行会場] |
| | 吟行 | 9 : 00 ~ 11 : 00 | [吟行会場] |
| | 当日句締切 | 11 : 00 | |
| (2) 午後の部 | 開始式 | 12 : 30 ~ 13 : 00 | [大会会場] |
| | 記念講演 講師 黛 まどか さん | 13 : 00 ~ 14 : 00 | |
| | 休憩 | 14 : 00 ~ 14 : 20 | |
| | 募集句入選者の発表・選評・表彰 | 14 : 20 ~ 15 : 00 | |
| | 当日句入選者の発表・選評・表彰 | 15 : 00 ~ 15 : 50 | |
| | 閉会式 | 15 : 50 ~ 16 : 00 | |

※ 未病改善教室・・・パンフレット等の配布、健康相談などを行う。

10 : 00 ~ 12 : 00

9 投句規定

(1) 募集句

① 募集期間 令和4年4月1日（金）から5月31日（火）まで当日消印有効。

② 募集区分 ア 高齢者部門（60歳以上）：昭和38年4月1日以前に生まれた人
イ 一般部門（60歳未満）：昭和38年4月2日以降に生まれた人
ウ ジュニア部門：小学生、中学生、高校生

③ 投句方法 ア 高齢者部門 及び イ 一般部門
「募集句投句用紙（高齢者部門・一般部門）」（コピー可）若しくは、別に配布する「募集専用パンフレットのはがき」（コピー可）に、未発表作品1人2句（雑詠）以内を楷書で記入し、住所、氏名（ふりがなを付けること）、生年月日、電話番号を明記するか、又は、郵便はがきに同様の内容を記載し、ねんりんピックかながわ2022湯河原町実行委員会事務局に送付する。

又は、大会参加申込専用ホームページから必要事項を登録（投句）する。

ウ ジュニア部門

「募集句投句用紙（ジュニア部門）」（コピー可）に、未発表作品1人2句（雑詠）以内を楷書で記入し、住所、氏名（ふりがなを付けること）、電話番号、学校名、学年、年齢を明記するか、又は、郵便はがきに同様の内容を記載し、ねんりんピックかながわ2022湯河原町実行委員会事務局に送付する。

又は、大会参加申込専用ホームページから必要事項を登録（投句）する。

(2) 当日句

① 受付時間 令和4年11月13日（日） 午前9時00分～11時00分

② 年齢区分 なし

③ 投句方法 大会会場及び吟行会場にて配付する「所定の用紙」に未発表作品1人2句（吟行会場周辺の囑目）以内を楷書で記入の上、大会会場に設置した投句箱に投句する。

(3) 投句料 無料

10 審査

次の選者により審査を行い、入賞者を決定する。審査結果は入賞者へ通知する。

なお、審査についての問合せ及び異議は受理しない。

（都合により、選者が変更になる場合がある。）

(1) 募集句選者（敬称略）

【高齢者部門・一般部門】10名

公益社団法人日本伝統俳句協会	稲畑 汀子、大輪 靖宏、岩岡 中正
現代俳句協会	中村 和弘、筑紫 碧井、永井 江美子
公益社団法人俳人協会	森田 純一郎、鈴木 しげを、西山 睦
神奈川県現代俳句協会	田中 悦子

【ジュニア部門】3名

神奈川県現代俳句協会	尾崎 竹詩、田畑 ヒロ子、芳賀 陽子
------------	--------------------

(2) 当日句選者（敬称略）15名

公益社団法人日本伝統俳句協会	木村 享史、小川 龍雄、田丸 千種
現代俳句協会	対馬 康子、秋尾 敏、後藤 章
公益社団法人俳人協会	今井 聖、櫛 未知子、徳田 千鶴子
神奈川県現代俳句協会	伊藤 眠、大本 尚、内藤 ちよみ
	渡辺 和弘、平田 薫、なつ はづき

11 表 彰

(1) 募集句

【高齢者部門】(60 歳以上)

選者が選んだ最優秀作品 10 句の出品者に選者特選賞として賞状及び楯を贈る。

その他の上位作品の出品者に正賞 (10 句)、准賞 (10 句) として賞状及びメダルを贈る。

【一般部門】(60 歳未満)

選者が選んだ最優秀作品 10 句の出品者に選者特選賞として賞状及び楯を贈る。

その他の上位作品の出品者に正賞 (10 句)、准賞 (10 句) として賞状及びメダルを贈る。

【ジュニア部門】

小 学 生 上位 10 句に優秀賞として賞状及びメダルを贈る。

中 学 生 上位 10 句に優秀賞として賞状及びメダルを贈る。

高 校 生 上位 10 句に優秀賞として賞状及びメダルを贈る。

(2) 当日句

選者特選賞のほか、優れた作品に正賞・准賞を贈る。

12 問合せ先

ねんりんピックかながわ 2022 湯河原町実行委員会事務局

〒259-0392 あしがらしもぐんゆがわらまちちゅうおう
足柄下郡湯河原町中央二丁目 2 番地 1
湯河原町介護課内

TEL : (0465) 63-2111 FAX : (0465) 63-4194 e-mail : hokenka@town.yugawara.kanagawa.jp

URL : <https://www.town.yugawara.kanagawa.jp/>

ねんりんピックかながわ 2022 実行委員会事務局

〒231-8588 よこはましなかくにほんおおどおり
横浜市中区日本大通 1
神奈川県スポーツ局ねんりんピック課内

TEL : (045) 285-0546 FAX : (045) 662-5557 e-mail : nenrin2021.rb43@pref.kanagawa.lg.jp

URL : <https://www.pref.kanagawa.jp/osirase/0805/nenrin/>

熱いスポーツを楽しもう！

相模原市には5つのホームタウンチームがあります

アメリカンフットボール



2009年に結成。アメリカンフットボール日本最高峰のXリーグで日本一を目指しています。

ノジマ相模原ライズ

Photographs by Kohel SAEKI ©Official RISE pics

1971年に創部し、2022年1月に開幕したジャパンラグビーリーグワンで覇を競っています。

三菱重工相模原ダイナボアーズ



ラグビー

サッカー



2008年に設立されて14年。Jリーグで優勝を目指して戦っています。

SC相模原

2012年に発足。2021年9月から開幕した日本初女子プロサッカーリーグWEリーグで活躍しています。

ノジマステラ神奈川相模原

©Nojima Stella Kanagawa SagamiHara



女子サッカー



自転車ロードレース



2012年に元F1レーサー片山右京氏が立ち上げ、藤野地域に活動の拠点を置き、国内外の自転車ロードレースに参戦しています。

Team UKYO SAGAMIHARA



SAGAMIHARA STAGE

2021年から国際自転車ロードレース「ツアー・オブ・ジャパン」に相模原ステージが加わり、国内外のレーサーが相模原を駆け抜けます！

7 (4) 健康マージャン交流大会



1 主 催 厚生労働省 神奈川県 横浜市 川崎市 相模原市
一般財団法人長寿社会開発センター 厚木市

2 共 催 スポーツ庁

3 主 管 神奈川県健康マージャン推進協議会

4 後 援 一般社団法人日本健康麻将協会
一般社団法人全国麻雀段位審査会
日本麻雀連盟
一般社団法人日本スポーツ麻雀協会

5 期 間 令和4年11月13日(日)～14日(月)

6 会 場 あつぎしおぎのうんどうこうえんたいいくかん
厚木市荻野運動公園体育館(メインアリーナ)
あつぎしなかおぎの
〒243-0202 厚木市中荻野1500 番地
TEL : (046) 225-2900

7 募集チーム数

道府県(45)・政令指定都市(17)	62 チーム (248 人)
東京都	2 チーム (8 人)
神奈川県、横浜市、川崎市、相模原市	各 3 チーム (48 人)
合 計	76 チーム (304 人)

8 大会日程 (注) 大会日程は変更の場合あり。

(1) 受付	11月13日(日)	8:30～9:20	
	11月14日(月)	8:30～9:20	
(2) 開始式	11月13日(日)	9:30～10:20	
(3) 交流試合			
(第1日)	11月13日(日)	10:30～16:00	団体戦
(第2日)	11月14日(月)	10:00～14:45	個人戦
(4) アトラクション			
ステージアトラクション			
	11月13日(日)	16:10～16:40	
	11月14日(月)	15:10～15:30	
競技ゲストプロとのお楽しみ対局			
	11月13日(日)	10:30～15:50	
	11月14日(月)	10:00～14:45	
(5) 表彰式	11月14日(月)	9:30～9:50	団体戦
	11月14日(月)	15:40～16:00	個人戦
	11月14日(月)	16:00～16:15	終了式

※未病改善教室・・・未病改善に向けた体力測定、健康づくり指導などを行う。

11月13日(日)	9:00～16:00
11月14日(月)	9:00～15:00

9 競技内容

- (1) 1チームは4名とする。
(2) 団体戦

- ① 各チームの選手を4ブロックに分けて競技を行う。
- ② 全4回戦の各チーム選手4名の総合ポイントで順位を競う。
- ③ 順位の決定にあたってポイントが同点の場合は、チームの年齢の合計が高いチームを上位とする。

(3) 個人戦

- ① 各チームの選手を4ブロックに分けて競技を行う。
- ② 全4回戦の総合ポイントで各ブロックの順位を競う。
- ③ 順位の決定にあたってポイントが同点の場合は、年齢の高い選手を上位とする。

10 競技規則

一般社団法人日本健康麻将協会・一般社団法人全国麻雀段位審査会・日本麻雀連盟・一般社団法人日本スポーツ麻雀協会が定める、健康マージャン公式競技規定とする。

11 競技方法

- (1) 競技に使用するテーブルは、手積み式とする。
- (2) 1ゲーム（以下「対局」という。）は半荘東南まわしとし、半荘の制限時間は団体戦60分、個人戦50分とする。
- (3) 「場所決め」は、組合せ表による座位指定で行う。
- (4) すべての対局は、制限時間到達時の局で終了することとする。

12 大会規定

- (1) 参加の年齢は、60歳以上（昭和38年4月1日以前に生まれた人）とする。また、アマチュアとする。
- (2) 試合の組合せは、主催者及び主管団体で行う。
- (3) 審判員は、主管団体（神奈川県健康マージャン推進協議会）及び後援団体（一般社団法人日本健康麻将協会、一般社団法人全国麻雀段位審査会、日本麻雀連盟、一般社団法人日本スポーツ麻雀協会）が推薦する者に委嘱する。
- (4) 総合開会式で使用する各県のユニフォーム（上着）を着用すること。

13 表彰

- (1) 団体表彰
 - ① 優勝・準優勝・第3位のチームに賞状とトロフィーを、選手に金・銀・銅のメダルを贈る。
 - ② その他の上位入賞（各ブロック第4位から第8位まで）のチームに優秀賞としてメダルを贈る。
- (2) 個人表彰
 - ① 各ブロック優勝・準優勝・第3位の選手に、それぞれ賞状と金・銀・銅のメダルを贈る。
 - ② その他の上位入賞（各ブロック第4位から第8位まで）の選手に優秀賞としてメダルを贈る。
- (3) 参加選手のうち、最高齢の男女各1名に最高齢者賞として賞状及び楯を、次に高齢の男女各3名に高齢者賞として賞状及び楯を贈る。
- (4) 参加選手全員に参加賞としてメダルを贈る。

14 問合せ先

ねんりんピックかながわ2022 厚木市実行委員会事務局

〒243-8511 あつぎしなかちょう 厚木市中町3丁目17番17号

厚木市教育委員会社会教育部スポーツ推進課スポーツ推進係

TEL：(046)225-2425 FAX：(046)223-0044 e-mail：8850@city.atsugi.kanagawa.jp

URL：https://www.city.atsugi.kanagawa.jp/

ねんりんピックかながわ2022 実行委員会事務局

〒231-8588 よこはましなかくにほんおおどおり 横浜市中区日本大通1

神奈川県スポーツ局ねんりんピック課内

TEL：(045)285-0546 FAX：(045)662-5557 e-mail：nenrin2021.rb43@pref.kanagawa.lg.jp

URL：https://www.pref.kanagawa.jp/osirase/0805/nenrin/

8 美術展



- 1 趣 旨 全国の高齢者の創作による、日本画、洋画、彫刻、工芸、書及び写真の作品を展示し、高齢者の文化活動と生きがいづくりを促進するとともに、高齢者が創作した作品とのふれあいを通じ、世代間の相互理解を深める。
- 2 主 催 厚生労働省 神奈川県 横浜市 川崎市 相模原市 一般財団法人長寿社会開発センター
- 3 共 催 スポーツ庁
- 4 主 管 ねんりんピックかながわ 2022 美術展運営委員会
- 5 期 間 令和4年11月12日（土）～15日（火）
- 6 会 場 かながわけんみん 神奈川県民ホール ギャラリー
よこはましなかくやましたちよう
〒231-0023 横浜市中区山下町3-1
TEL：(045)662-5901
- 7 内 容 高齢者が創作した日本画、洋画、彫刻、工芸、書及び写真の作品を全国から募集し、展示する。

8 ねんりんピックかながわ 2022 美術展出品規程

- (1) 出品者資格
60歳以上（昭和38年4月1日以前に生まれた人）のアマチュアとする。
- (2) 出品数及び出品作品
 - ① 各都道府県・政令指定都市から、日本画、洋画、彫刻、工芸、書及び写真の部について、各部門2点（東京都、神奈川県、横浜市、川崎市、相模原市は各部門4点）とする。
 - ② 出品作品は、出品者により創作されたもので、未発表のものとする。
- (3) 出品規格
 - ① 日本画の部
 - ア 水墨画を含む。
 - イ 10号（53.0cm×33.3cm）以上、50号（116.7cm×116.7cm）以内とする。
 - ウ 額装をする。ガラス、屏風、軸装は不可とする。なお、30号以上の作品については、額縁の幅（マットを含む。）は6cm以内とする。
 - ② 洋画の部
 - ア 油絵、アクリル画、水彩、素描、版画、パステル画などとする。
 - イ 10号以上、50号以内とする。（版画については、10号未満も可とする。）
 - ウ 額装をする。ガラスは不可とする。なお、30号以上の作品については、額縁の幅（マットを含む。）は6cm以内とする。
 - ③ 彫刻の部
 - ア 高さ200cm×幅100cm×奥行100cm以内とする。
 - イ 重量は200kg以内とする。
 - ④ 工芸の部
 - ア 工芸作品（陶芸、染織、漆芸、金工、木竹、人形、その他）とする。
 - イ 立体作品は高さ60cm以内とし、平面（壁面を含む。）作品は50号以内とする。なお、額装した作品で30号以上の作品については、額装の幅（マットを含む。）は6cm以内とする。
 - ウ 屏風は二曲とし、平面時のサイズは高さ149cm×横140cm以内とする。
 - エ 着物は、高さ170cm×幅170cm以内とし、展示具とともに出品すること。
 - ⑤ 書の部
 - ア 漢字、かな、篆刻、調和体及び前衛、刻字を問わない。
 - イ 額・枠・軸装いずれも可。表装仕上がり寸法は、1.5㎡以内とし、縦形式は一辺が242cm、横形式は一辺が182cm以内とする。なお、ガラスは不可とし、重量は10kg以内とする。
 - ウ 篆刻作品は印影のみの作品とし、縦39cm×横30cm以内の額装とする。
刻字作品の大きさもこれに準ずる。
 - エ 釈文を、作品の裏面に貼付すること。

- ⑥ 写真の部
- ア カラー、モノクロを問わない。
 - イ 長辺が 50cm 以上、90cm 以内の単写真とする。
 - ウ 木製パネル仕立てとする。額装の場合、ガラスは不可とする。
 - エ 画像加工処理は不可とする。
- (4) テーマ
- 特に定めない。
- (5) 出品上の注意
- ① 出品は個人の作品に限る。
 - ② 出品規格に合わない作品は受け付けない。
 - ③ 出品作品ごとに「美術展出品票」（別途様式を指定する。）を添付する。
 - ④ 作品の裏面には、展示用の吊りひも等をつける。（彫刻、工芸の立体作品を除く。）
 - ⑤ 次に該当する場合は、完成後の写真を必ず添付する。
 - ア 日本画、洋画、書及び写真の部門の出品作品のうち、展示方向（正面、上下等）を示す必要があるもの
 - イ 彫刻部門の全出品作品
 - ウ 工芸部門の全出品作品
 - ⑥ 展示に際し、組み立て等が必要な作品については、完成後の写真及び組み立て説明図などを必ず添付する。
 - ⑦ 作品形状、重量等により著しく展示が困難な場合は、主催者の判断により展示しないことがある。
 - ⑧ 写真の部については、入選作品集の印刷用として、同一写真〔キャビネ判（13cm×18cm 程度）、光沢のあるもの〕を同封し、その写真の裏面にも「美術展出品票」を貼り付けることとする。

9 出品の申し込み及び搬入

第3章「1 参加手続要項」（129～131 ページ）を参照のこと。

10 審査員

日本画	山中 本土	日本美術院特待
	湯山 東	日本美術院院友
洋 画	渡辺 豊重	画家 彫刻家
	甲田 洋二	武蔵野美術大学元学長
彫 刻	藤嶋 俊會	美術評論家連盟会員
	峯田 敏郎	上越教育大学名誉教授 国画会会員
工 芸	春山 文典	横浜美術大学元学長 日本芸術院会員
	林 香君	文星芸術大学名誉教授 現代工芸美術家協会監事 日展会員
書	上松 桂扇	毎日書道展審査会員 独立書人団参事
	大谷 直子	毎日書道展会員 独立書人団審査会員
写 真	山田 信次	日本写真作家協会監事
	藤森 邦晃	写真専門誌「フォトコン」編集長

（令和4年3月時点）

11 入賞者発表

審査結果は、各都道府県・政令指定都市の主管部局又は明るい長寿社会づくり推進機構等に通知する。

12 表彰

- (1) 各部門において、上位入賞作品の出品者に厚生労働大臣賞、神奈川県知事賞、横浜市長賞、川崎市長賞、相模原市長賞、一般財団法人長寿社会開発センター理事長賞として賞状及び楯を贈る。
- (2) 各部門において、優秀作品の出品者に金賞（1）、銀賞（2）、銅賞（4）として賞状及び金、銀、銅のメダルを贈る。
- (3) 各部門において、出品者のうち、最高齢の男女各1名に最高齢者賞として賞状及び楯を贈る。

- なお、例年の大会で行っている連続受賞に関する制限は、本大会に限り適用しないこととする。また、上位入賞作品の出品者及び優秀作品の出品者についても同様とする。
- (4) 出品者全員に参加賞としてメダルを贈る。

13 その他

- (1) 出品規格内の募集作品は原則としてすべて展示するが、審査、陳列の位置、展示方法等に関する異議は受け付けないものとする。
- (2) 作品には保険をかけるとともに、展示期間中は監視員などを配置して保管に注意するが、不慮の災害など不可抗力による損害については、主催者はその責任を負わない。
- (3) 入場料は無料とする。
- (4) 作品の著作権は出品者に帰属するものとする。ただし、主催者が広報等に作品の図版などが必要な場合には、使用できるものとする。
- (5) 出品者は第三者の著作権、肖像権その他の権利を侵害することのないよう十分注意し、問題が生じた場合は出品者の責任において処理することとする。

14 問合せ先

ねんりんピックかながわ 2022 実行委員会事務局

〒231-8588 よこはま市になくにほんおどおり 横浜市中区日本大通 1

神奈川県スポーツ局ねんりんピック課内

TEL : (045) 285-0545 FAX : (045) 662-5557 e-mail : nenrin2021.rb43@pref.kanagawa.lg.jp

URL : <https://www.pref.kanagawa.jp/osirase/0805/nenrin/>

9 相談コーナー



1 趣 旨

高齢者やその家族などが抱える健康に関する悩み事や心配ごとの相談コーナーを設置し、来場者の健康保持・増進に関する意識啓発を図る。

2 主 催 厚生労働省 神奈川県 横浜市 川崎市 相模原市 一般財団法人長寿社会開発センター

3 共 催 スポーツ庁

4 期 間 令和4年11月12日（土）～14日（月）

5 会 場 よこはまさんぽう
横浜産貿ホール マリネリア
よこはましなかくやましたちよう
〒231-0023 横浜市中区山下町2番地
TEL：(045)671-7050

6 内 容 高齢者やその家族が抱える健康に関する悩み事、心配ごとなどの相談

7 参加費 無 料

8 問合せ先

ねんりんピックかながわ2022実行委員会事務局

〒231-8588 よこはましなかくにほんおおどおり
横浜市中区日本大通1

神奈川県スポーツ局ねんりんピック課内

TEL：(045)285-0545 FAX：(045)662-5557 e-mail：nenrin2021.rb43@pref.kanagawa.lg.jp

URL：<https://www.pref.kanagawa.jp/osirase/0805/nenrin/>

10 地域文化伝承館



1 趣 旨

高齢者が長年培ってきた豊かな経験・知識・技術を生かして取り組んでいる様々な地域文化・生活文化の伝承活動を、その実演・展示を通して披露し、各世代間との交流を図る。

また、地域に伝わる民俗芸能・郷土芸能や老人クラブ等が日頃取り組んでいる多彩な健康・生きがい活動を紹介・発表して、老人クラブをはじめとする高齢者の組織や活動への理解を高めるとともに、これらの活動を促進し、生涯にわたって健やかで、心豊かに生活することができる社会づくりを図る。

2 主 催 厚生労働省 神奈川県 横浜市 川崎市 相模原市 一般財団法人長寿社会開発センター

3 共 催 スポーツ庁

4 主 管 公益財団法人全国老人クラブ連合会
ねんりんピックかながわ 2022 地域文化伝承館実行委員会
(公益財団法人神奈川県老人クラブ連合会、公益財団法人横浜市老人クラブ連合会、
公益財団法人川崎市老人クラブ連合会、相模原市老人クラブ連合会)

5 期 間 令和4年11月12日(土)～14日(月)

6 会 場 (1) 展示
横浜産貿ホール マリネリア
〒231-0023 横浜市中区山下町2番地
TEL : (045)671-7050

(2) 実演(令和4年11月13日(日))
神奈川県民ホール 小ホール
〒231-0023 横浜市中区山下町3-1
TEL : (045)662-5901

7 内 容 神奈川県内の老人クラブによる実演・体験交流・発表
(1) 地域文化・生活文化の伝承活動
(2) 地域に伝わる民俗芸能・郷土芸能の伝承活動
(3) 創意・工夫を生かして取り組んでいる健康・生きがいづくりの活動

8 問合せ先

公益財団法人神奈川県老人クラブ連合会
〒221-0825 横浜市神奈川区反町3-17-2 神奈川県社会福祉センター内
TEL : (045)311-8737 FAX : (045)312-4288
URL : <https://www.yumekurabu.or.jp/>

ねんりんピックかながわ 2022 実行委員会事務局
〒231-8588 横浜市中区日本大通1
神奈川県スポーツ局ねんりんピック課内
TEL : (045)285-0545 FAX : (045)662-5557 e-mail : nenrin2021.rb43@pref.kanagawa.lg.jp
URL : <https://www.pref.kanagawa.jp/osirase/0805/nenrin/>

11 講演会



1 趣 旨

高齢者の健康、生きがいをテーマとした講演会を開催し、生涯にわたって健やかで、心豊かに生活することができる社会づくりを図る。

2 主 催 厚生労働省 神奈川県 横浜市 川崎市 相模原市 一般財団法人長寿社会開発センター

3 共 催 スポーツ庁

4 期 日 令和4年11月15日（火）

5 会 場 よこすか げいじゅつ げきじょう 横須賀芸術劇場 しょうげきじょう 小劇場
〒238-0041 よこすか し ほんちよう 横須賀市本町3-27
TEL：(046)828-1600

6 内 容 来場者が健康や生きがいを再認識し、前向きに元気になれる講演会を開催する。

7 参 加 費 無 料

8 問合せ先

ねんりんピックかながわ2022 実行委員会事務局

〒231-8588 よこはまし なかく に ほん おおどおり 横浜市中区日本大通1

神奈川県スポーツ局ねんりんピック課内

TEL：(045)285-0545 FAX：(045)662-5557 e-mail：nenrin2021.rb43@pref.kanagawa.lg.jp

URL：https://www.pref.kanagawa.jp/osirase/0805/nenrin/

12 健康福祉機器展



1 趣 旨

高齢者や障がい者の自立支援・生活支援及び介護者の負担軽減のためなど、様々な福祉機器や技術・情報を展示・紹介し、来場者が抱える問題を解決する一助としてもらうとともに、あらゆる世代に対し、高齢社会を支える福祉機器や技術等を実際に見て、体験することで機器の理解を深め、将来への安心を実感できる機会を提供する。

2 主 催 厚生労働省 神奈川県 横浜市 川崎市 相模原市 一般財団法人長寿社会開発センター

3 共 催 スポーツ庁

4 主 管 一般社団法人日本福祉用具供給協会 南関東支部 神奈川県ブロック

5 期 間 令和4年11月12日（土）～14日（月）

6 会 場 よこはまさんぽう
横浜産貿ホール マリネリア
よこはましなかくやましたちょう
〒231-0023 横浜市中区山下町2番地
TEL：(045)671-7050

7 内 容 （1）最新の健康・福祉機器等の展示・紹介
（2）介護・福祉機器の体験

8 入 場 料 無 料

9 問合せ先

ねんりんピックかながわ2022実行委員会事務局

〒231-8588 よこはましなかくにほんおおどおり
横浜市中区日本大通1

神奈川県スポーツ局ねんりんピック課内

TEL：(045)285-0545 FAX：(045)662-5557 e-mail：nenrin2021.rb43@pref.kanagawa.lg.jp

URL：https://www.pref.kanagawa.jp/osirase/0805/nenrin/

13 音楽文化祭



1 趣 旨

音楽や郷土芸能等の文化活動を行っているグループによるステージイベントを通じて、世代間・地域間の交流を深めるとともに、文化活動団体の理解を深め、生涯にわたって健やかで心豊かに生活することができる社会づくりを図る。

2 主 催 厚生労働省 神奈川県 横浜市 川崎市 相模原市 一般財団法人長寿社会開発センター

3 共 催 スポーツ庁

4 期 日 令和4年11月13日（日）

5 会 場 かながわけんみん 神奈川県民ホール だい 大ホール
〒231-0023 よこはましなかくやましたちよう 横浜市中区山下町3-1
TEL：(045)662-5901

6 内 容 音楽や郷土芸能を通じて、出演者と観客が一体となり、地域間や世代間の交流を深めるステージを予定。
・第一部：県内団体による「ふれあいステージ」
・第二部：著名人による「ゲストステージ」

7 入 場 料 無 料

8 問合せ先

一般財団法人長寿社会開発センター

〒105-8446 とうきょうとみなとくににしんぼし 東京都港区西新橋三丁目3番1号 にしんぼし KDX西新橋ビル6階
TEL：(03)5470-6753 FAX：(03)5470-6763 e-mail：nenrin@nenrin.or.jp
URL：http://www.nenrin.or.jp/

ねんりんピックかながわ2022 実行委員会事務局

〒231-8588 よこはましなかくにほんおおどおり 横浜市中区日本大通1
神奈川県スポーツ局ねんりんピック課内

TEL：(045)285-0545 FAX：(045)662-5557 e-mail：nenrin2021.rb43@pref.kanagawa.lg.jp
URL：https://www.pref.kanagawa.jp/osirase/0805/nenrin/

14 ふれあい広場



1 趣 旨

県内の特産品やグルメのほか、観光地の紹介等により、神奈川の魅力を発信するとともに、交流を深めることができる各種コーナーやステージイベントの開催等により来場者が楽しめるふれあいの場を設ける。

2 主 催 厚生労働省 神奈川県 横浜市 川崎市 相模原市 一般財団法人長寿社会開発センター

3 共 催 スポーツ庁

4 期 間 (1) 総合開会式会場 令和4年11月12日(土)
(2) イベント会場 令和4年11月12日(土)～13日(日)

5 会 場 (1) 総合開会式会場
横浜アリーナ
〒222-0033 横浜市港北区新横浜3-10
TEL : (045) 474-4000

(2) イベント会場
山下公園
〒231-0023 横浜市中区山下町279
TEL : (045) 671-3648

6 内 容 (1) おもてなしや、世代・地域間交流などを目的として、ご当地グルメの飲食・地場特産品の販売コーナーの設置
(2) ステージイベントでは、地元の各種団体によるステージや大会PR等を実施
(3) 行政情報発信コーナーの設置及びオリジナルイベントの実施

7 問合せ先

ねんりんピックかながわ2022 実行委員会事務局

〒231-8588 横浜市中区日本大通1
神奈川県スポーツ局ねんりんピック課内

TEL : (045) 285-0545 FAX : (045) 662-5557 e-mail : nenrin2021.rb43@pref.kanagawa.lg.jp

URL : <https://www.pref.kanagawa.jp/osirase/0805/nenrin/>

15 オリジナルイベント



1 趣 旨

幅広い世代の交流促進及びイベント会場間の回遊性向上を図るため、参加者の健康づくりや生きがいづくりになる神奈川県の特徴を活かした参加型・体験型のイベントを実施する。

2 主 催 厚生労働省 神奈川県 横浜市 川崎市 相模原市 一般財団法人長寿社会開発センター

3 共 催 スポーツ庁

4 期 間 令和4年11月12日（土）～14日（月）

5 会 場

(1) ^{よこはまさんぽう}横浜産貿ホール マリネリア
〒231-0023 ^{よこはましなかくやましたちょう}横浜市中区山下町2番地
TEL：(045)671-7050

(2) ^{よこはまさんぎょうぼうえき}横浜産業貿易センタービル ^{さんぽうひろば}産貿広場
〒231-0023 ^{よこはましなかくやましたちょう}横浜市中区山下町2番地
TEL：(045)671-7050

(3) ^{よこはまこうおお}横浜港大さん橋国際客船ターミナル ^{おおさんぽし}大さん橋ホール・屋上広場
〒231-0002 ^{よこはましなかくかいがんどおり}横浜市中区海岸通1-1-4
TEL：(045)211-2307

6 内 容

- (1) 話題のHADOで楽しんじゃおう！（11月12日（土）～13日（日））
 - ・体を動かして技を発動させ、フィールドを自由に動き回り、味方と連携して楽しむ超体感型ARスポーツの実施
- (2) パラスポーツ体験（11月12日（土）～13日（日））
 - ・「かながわパラスポーツ」の体験
- (3) ねんりんスマイリングヨガで心と体を整えよう！（11月12日（土）～13日（日））
 - ・大さん橋の屋上広場でヨガを実施
- (4) 大河ドラマ「鎌倉殿の13人」タイアップ企画（11月12日（土）～14日（月））
 - ・登場人物ゆかりのスポットの紹介など、神奈川県各地のPRを実施
- (5) かながわねんりんマルシェ（11月12日（土）～14日（月））
 - ・神奈川県内の名産品を中心とした物産展を開催

7 参 加 費 無料

8 問合せ先

ねんりんピックかながわ2022 実行委員会事務局

〒231-8588 ^{よこはましなかくにほんおおどおり}横浜市中区日本大通1

神奈川県スポーツ局ねんりんピック課内

TEL：(045)285-0545 FAX：(045)662-5557 e-mail：nenrin2021.rb43@pref.kanagawa.lg.jp

URL：https://www.pref.kanagawa.jp/osirase/0805/nenrin/

16 併催イベント



1 「心豊かに歌う全国ふれあい短歌大会」優秀作品展

- 1 趣 旨** 介護や支援を受けている高齢者の方々などの生きがいづくり及び社会参加を進めることを目的に開催された「心豊かに歌う全国ふれあい短歌大会」の優秀作品を紹介する。
- 2 主 催** 一般財団法人長寿社会開発センター
- 3 協 力** 社会福祉法人宮崎県社会福祉協議会
- 4 期 間** 令和4年11月12日（土）～14日（月）
- 5 会 場** よこはまさんぽう 横浜産貿ホール マリネリア
よこはましなかくやましたちよう 〒231-0023 横浜市中区山下町2番地
TEL：(045)671-7050
- 6 内 容** 介護や支援を受けている高齢者やその家族、介護施設職員及びボランティア等の方々から応募された短歌の優秀作品を展示する。
- 7 問合せ先** 一般財団法人長寿社会開発センター
とうきょうとみなとくにししんばし 〒105-8446 東京都港区西新橋三丁目3番1号 にししんばし KDX西新橋ビル6階
TEL：(03)5470-6753 FAX：(03)5470-6763 e-mail：nenrin@nenrin.or.jp
URL：http://www.nenrin.or.jp/

17（１）協賛イベント（スポーツ文化チャレンジ大会）（会期内）



1 陸上のカーリング「シャフルボード」を体験

- 1 主 催 都筑の森シャフルボードクラブ（FTSC）
- 2 期 間 令和4年11月12日（土）～ 13日（日）
- 3 会 場 よこはまこうおお 横浜港大さん橋国際客船ターミナル おお 大さん橋ホール（スポーツ体験ゾーン）
〒231-0002 よこはましなか 横浜市中区海岸通1-1-4
TEL：（045）211-2307
- 4 内 容 デモンストレーション用コートを使用しての体験。
「シャフルボード」の紹介パネル掲出、印刷物配布等。
- 5 問合せ先 都筑の森シャフルボードクラブ
TEL：（045）943-3738

2 日本民踊 楽しく踊ろう

- 1 主 催 神奈川県支部民踊連盟
- 2 期 間 令和4年11月12日（土）
- 3 会 場 やましたこうえん 山下公園
〒231-0023 よこはましなか 横浜市中区山下町279
TEL：（045）671-3648
- 4 内 容 山下公園石の舞台で日本民踊を披露
参加者（観客席）のみなさまと楽しく踊る！
- 5 問合せ先 神奈川県支部民踊連盟
TEL：（045）892-2634

3 パッチワーク・キルト作品展

- 1 主 催 横須賀パッチワーク・キルト協会
- 2 期 間 令和4年11月12日（土）～15日（火）
- 3 会 場
- （1）総合開会式会場
横浜アリーナ
〒222-0033 横浜市港北区新横浜3-10
TEL：(045)474-4000
- （2）卓球交流大会会場
横須賀市総合体育会館（メインアリーナ）
〒238-0051 横須賀市不入斗町1-2
TEL：(046)826-2800
- （3）総合閉会式会場
横須賀芸術劇場
〒238-0041 横須賀市本町3-27
TEL：(046)828-1600
- 4 内 容 競技別32種目のねりんピックかながわ2022マスコットキャラクター「かながわキンタロウ」及び47都道府県・20政令指定都市・33神奈川県内市町村の「花」のパッチワーク・キルト作品を展示する。
- 5 問合せ先 横須賀パッチワーク・キルト協会
〒238-0008 横須賀市大滝町1丁目7番地エクセレント横須賀401号
TEL：(090)8310-2504

17（2）協賛イベント（スポーツ文化チャレンジ大会）（会期外）



1 カローリング協賛大会

- 1 主 催 神奈川県カローリング協会
- 2 期 間 令和4年9月18日（日）
- 3 会 場 さがみはらしきたそうごうたいいくかん
相模原市北総合体育館
さがみはらしみどりくしもくざわ
〒252-0134 相模原市緑区下九沢2368-1
- 4 内 容 元気で楽しめるコミュニケーションスポーツ、カローリングでいきいきと。

2 バリアフリー・ヨット大会（第25回障害者ヨット大会）

- 1 主 催 葉山町セーリング協会 逗子ヨット協会
- 2 期 間 令和4年10月8日（土）
- 3 会 場 はやましんこうない もりとかいがんおき
葉山新港内及び森戸海岸沖
みうらぐんはやままちほりうち
〒240-0112 三浦郡葉山町堀内50 番地
- 4 内 容 ねんりんピックかながわ 2022 の開催を周知するとともに、逗子・葉山にお住まいの障がいのある方々やその援護者の方々、ヨット愛好家や関係する方々がヨット関連イベントと一緒に楽しむ大会。

3 ウォーキング

- 1 主 催 三浦市 神奈川県歩け歩け協会
- 2 期 間 令和4年11月上旬（予定）
- 3 会 場 こあじろ もり
小網代の森及びその周辺
みうらしみさきまちこあじろ
〒238-0225 三浦市三崎町小網代ほか
- 4 内 容 ねんりんピックかながわ 2022 の開催を周知するとともに、小網代の森及びその周辺でウォーキングを行う。

4 2022 さむかわスポーツデイ

- 1 主 催 さむかわスポーツデイ実行委員会
- 2 期 間 令和4年10月1日（土）～31日（月）
- 3 会 場 シンコースポーツ^{さむかわ}寒川アリーナ 他
〒253-0106 ^{こうざぐん}高座郡^{さむかわまちみやま}寒川町宮山275番地 他
- 4 内 容 10月のスポーツの日を中心にアスリートによる教室やBMX等の様々なスポーツが体験できるイベントを開催する。

5 カーリンコン大会

- 1 主 催 二宮町ゆめクラブ連合会
- 2 期 間 令和4年11月上旬
- 3 会 場 ^{にのみやちょうりつたいいくかん}二宮町立体育館
〒259-0124 ^{なかぐんにのみやまちやまにし}中郡二宮町山西218-10
- 4 内 容 町内単位のクラブに所属している方を対象とした、カーリンコン大会。

6 生涯学習センターまつり

- 1 主 催 松田町教育委員会
- 2 期 間 令和4年5月1日（日）（予定）
- 3 会 場 ^{まつだまちしょうがいがくしゅう}松田町生涯学習センター
〒258-0003 ^{あしがらかみぐんまつだまちまつだそうりょう}足柄上郡松田町松田惣領2078
- 4 内 容 施設を利用している団体や町内の団体などによる展示や販売、スポーツライミング等の体験会を実施予定。

7 百人一首かるた交流大会

- 1 主 催 一般社団法人全日本かるた協会
- 2 期 間 令和4年9月3日（土）～4日（日）
- 3 会 場 ゆもとふじや湯本富士屋ホテル
あしがらしもぐんはこねまちゆもと〒250-0392 足柄下郡箱根町湯本256-1
- 4 内 容 各県から参加したチームをクラス分けし、各クラスで勝敗を決める。
1チーム3人対抗のクラス別対抗戦を実施する。

8 第35回清川やまびこマラソン大会

- 1 主 催 清川やまびこマラソン大会実行委員会 清川村 清川村教育委員会
- 2 期 間 令和4年11月6日（日）（予定）
- 3 会 場 みやがせこしゅうへんどうろ宮ヶ瀬湖周辺道路及びみやがせこはんえんち宮ヶ瀬湖畔園地
あいこうぐんきよかわむらみやがせ〒243-0111 愛甲郡清川村宮ヶ瀬940-4
- 4 内 容 マラソン
・ハーフの部（一般）
・5kmの部（一般）
・3kmの部（中学生）
・1.5kmの部（小学1～3年生親子・小学4～6年生）

18 総合閉会式



1 趣 旨

第34回全国健康福祉祭神奈川・横浜・川崎・相模原大会（ねんりんピックかながわ2022）の総合閉会式は、大会のフィナーレを飾るイベントとして、大会の成果を振り返りながら、ねんりんピックの意義を改めて確認するとともに、次期開催地である愛媛県へ大会旗を引き継ぐ式典とする。

2 主 催 厚生労働省 神奈川県 横浜市 川崎市 相模原市
一般財団法人長寿社会開発センター

3 共 催 スポーツ庁

4 期 日 令和4年11月15日（火）

5 会 場 よこす かげいじめつげきじょう
横須賀芸術劇場
よこす かしほんちよう
〒238-0041 横須賀市本町3-27
TEL：(046)828-1600

6 参加対象者及び人数

(1) 選手・監督・役員	約 800 人
(2) 一般観覧者・招待者・出演者等	約 800 人
合 計	約 1,600 人

7 参 加 費 無 料

8 日 程（予定）

(1) 開場	12:15
(2) 開式通告	13:00
① メインアトラクション・大会メモリアル映像上映	
② 主催者等あいさつ	
③ 大会旗引継	
④ 次期開催地代表挨拶（第35回全国健康福祉祭えひめ大会）	
⑤ 次期開催地（愛媛県）アトラクション	
⑥ グランドフィナーレ	
(3) 閉式通告	14:25

9 問合せ先

ねんりんピックかながわ2022 実行委員会事務局

〒231-8588 よこはましなかくにほんおおどおり
横浜市中区日本大通1

神奈川県スポーツ局ねんりんピック課内

TEL：(045)285-0545 FAX：(045)662-5557 e-mail：nenrin2021.rb43@pref.kanagawa.lg.jp

URL：https://www.pref.kanagawa.jp/osirase/0805/nenrin/

第3章

参加手続



1 参加手続要項



1 参加手続きを必要とする事業

ねりんピックかながわ 2022 の実施事業のうち、参加手続きの必要な事業は次のとおりとする。

- (1) スポーツ交流大会
- (2) ふれあいスポーツ交流大会
- (3) 文化交流大会（俳句については 104～106 ページを参照のこと。）
- (4) 美術展

なお、総合閉会式への選手団参加に係る報告については、「総合開会式・閉会式選手団参加要項」（132・133 ページを参照のこと。）によるものとする。

2 参加資格

- (1) 参加者の年齢は、60 歳以上（昭和 38 年 4 月 1 日以前に生まれた人）とする。
- (2) 俳句について、高齢者部門は（1）のとおり、一般部門は 60 歳未満（昭和 38 年 4 月 2 日以降に生まれた人）、ジュニア部門は小中高生とする。

3 参加制限

スポーツ交流大会、ふれあいスポーツ交流大会、文化交流大会（俳句交流大会を除く。）には、1 人 1 種目に限り参加できることとする。

なお、例年の大会で行っている、スポーツ交流大会、囲碁交流大会及び将棋交流大会における同一種目への連続出場の制限については、本大会に限り、適用しないこととする。

4 参加・出品の申込

各都道府県・政令指定都市の主管部局又は明るい長寿社会づくり推進機構等（以下「参加申込団体」という。）は、募集要項等を作成し、予選会を実施するなどして参加者を決定し、取りまとめの上、[指定様式 01～38] により申し込むこととする。

申し込みに当たっては、大会参加申込専用ホームページに必要事項を登録した上で、プリントアウトした指定様式を郵送すること。

なお、美術展出品作品のうち、写真の添付が必要な作品については、美術展出品票〔様式-35 の 2〕の指定箇所に写真を貼り付けたうえで郵送すること。

指定様式に記載された氏名等が、種目別プログラムの名簿等に記載されるため、新旧の字体や誤字には十分注意すること。氏名に外字が使用されている等、入力に支障がある場合は、指定様式備考欄に文字の説明を記載すること。

また、車椅子を使用するなどのため、介添えが必要な参加者については、指定様式備考欄に記載すること。

大会参加申込専用ホームページ URL : <https://www.nenrinpic.net/>

(1) 申込期間

令和 4 年 6 月 1 日（水）～6 月 30 日（木）〔期日厳守〕

(2) 提出書類等

- | | | |
|----------------------|------------------|----------|
| ① 参加申込総括表 | [様式-01] | 1 部 |
| ② 役員等一覧表 | [様式-02] | 1 部 |
| ③ 種目・事業別申込書 | [様式-03～35] | 1 部 |
| ④ 総合開会式選手団入場行進参加者一覧表 | [様式-36] | 1 部 |
| ⑤ 総合閉会式参加者一覧表 | [様式-37] | 1 部 |
| ⑥ 健康等に関する誓約書 | [様式-38] | 参加者各 1 部 |

(3) 選手等の変更

参加申込み締切り後の選手等の変更は、原則として認めない。ただし、病気・けがなどの特別な場合については、変更を認めることとするが、早急に変更の内容を電話にて連絡のうえ、大会参加申込専用ホームページに変更内容を登録し、健康等に関する誓約書を添えて変更後の指定様式を郵送すること。

(4) 申込書等について

- ① 申込書等の控えを参加申込団体で保管することとする。
- ② 各申込書等の年齢の記載は、138 ページの「年齢早見表」により記入する。
- ③ 各申込書等は、ねんりんピックかながわ 2022 大会専用ウェブサイトからダウンロードすること。URL : <https://www.pref.kanagawa.jp/osirase/0805/nenrin/>
- ④ 健康等に関する誓約書については、スポーツ交流大会・ふれあいスポーツ交流大会・文化交流大会（俳句交流大会を除く。）の参加者を対象とし、必ず原本を提出すること。

(5) 申込先

ねんりんピックかながわ 2022 実行委員会事務局 〒231-8588 よこはましなかくにほんおどおり 横浜市中区日本大通 1 神奈川県スポーツ局ねんりんピック課内 TEL : 交流大会に関すること (045)285-0546 美術展に関すること (045)285-0545 FAX : (045)662-5557 e-mail : nenrin2021.rb43@pref.kanagawa.lg.jp
--

※指定様式の郵送は簡易書留とし、封筒の表に「大会申込書」と朱書する。

なお、郵送した内容と大会参加申込専用ホームページに登録した内容に相違がないよう、必ず確認する。

(6) 個人情報の取扱い

参加申込みに係る個人情報については、「神奈川県個人情報保護条例（平成2年神奈川県条例第6号）及び会場地市町の個人情報保護条例に準じて取り扱い、参加者本人の同意がある場合を除き、参加資格の審査、参加申込団体又は参加者との連絡及び配布物の郵送、試合の組み合わせ編成、大会の広報及び競技成績等に関する報道機関等への発表、大会総合プログラム・種目別プログラム・俳句入賞作品集・美術展作品集・大会公式記録集及び大会専用ウェブサイトへの掲載並びに緊急時における緊急連絡先・医療機関・保険会社等との連絡以外の目的では使用しない。

(7) 写真撮影について

大会参加中は、主催者及び主催者が認めた者が参加者を撮影し、大会報告書や大会専用ウェブサイト等への掲載、その他広報目的で使用する場合があります。また、報道関係者が、報道の目的で写真を撮影し、新聞・雑誌等に掲載する場合があります。

5 美術展の出品及び搬入等

(1) 出品料

無料。ただし、作品の搬入、返却及びそれに伴う損害保険の加入に要する費用については、出品者（出品者又は参加申込団体）の負担とする。

(2) 作品の搬入

① 搬入方法

美術展出品票（様式-35 の 2）を作品の裏面又は底面に貼り付け、参加申込団体で一括して送付又は持参するものとする。その際、写真の添付が必要な作品については、様式-35 の 2 の指定箇所に写真を貼り付けること。

なお、作品の送付にあたっては、厳重に保護・梱包の上「美術品扱い」とし、出品者側において損害保険に加入するものとする。

② 搬入期間

令和4年7月中旬に、5日間程度の搬入期間を設ける。搬入期間・場所は、後日別途通知することとし、全国健康福祉祭担当係長会議の資料に掲載する。

(3) 作品の返却

返送は、参加申込団体あてに一括して損害保険に加入した請求書払発送で行う。

原則として、大会終了後1か月以内に参加申込団体へ返却する。

6 参加費

参加費は、参加者一人につき1,000円とし、参加申込団体を取りまとめの上、別途通知により振り込むこととする（俳句交流大会は除く）。

なお、参加申込期間の後に参加を取り消した場合でも、参加費を減額又は返却しないものとする。

7 ゴルフ交流大会における諸費用について

- (1) ゴルフ交流大会(11月14日)の1人あたりのプレー代15,000円(消費税、ゴルフ場利用税込)は、交流大会当日に会場で各自支払うこととする。
- ※ゴルフ場利用税の非課税対象に該当し、その適用を受けたい場合は、非課税に係る証明書類(個人番号カードや運転免許証等年齢を確認できる書類又は障害者手帳等)をゴルフ場に提示し、各自で手続きをすること。
- (2) 朝食、昼食及び交歓会の代金等の詳細並びに前日の練習ラウンドに関する手続きについては、ねんりんピックかながわ2022箱根町実行委員会事務局より別途通知する。

8 オリエンテーリング交流大会の一般参加について

オリエンテーリング交流大会の一般参加の部に関する、日程、競技方法、大会規定、申込方法、その他必要な事項については、次の事務局が別途定める。

ねんりんピックかながわ2022真鶴町実行委員会事務局

〒259-0202 あしがらしもぐんまなづるまちいわ 足柄下郡真鶴町岩244番地1

真鶴町健康長寿課高齢介護係内

TEL:(0465)68-1131 FAX:(0465)68-5119 e-mail:ken_koreikaigo@town.manazuru.kanagawa.jp

URL:http://www.town.manazuru.kanagawa.jp

9 俳句交流大会について

俳句交流大会の投句については、俳句交流大会の開催要領(104~106ページ)によるものとする。また、投句に関する手続きは、次の事務局において行う。

ねんりんピックかながわ2022湯河原町実行委員会事務局

〒259-0392 あしがらしもぐんゆがわらまちちゅうおう 足柄下郡湯河原町中央二丁目2番地1

湯河原町介護課内

TEL:(0465)63-2111 FAX:(0465)63-4194 e-mail:hokenka@town.yugawara.kanagawa.jp

URL:https://www.town.yugawara.kanagawa.jp

10 宿泊・輸送・弁当について

スポーツ交流大会・ふれあいスポーツ交流大会・文化交流大会の参加者等の宿泊・輸送・昼食弁当については、各種手配及び斡旋を「ねんりんピックかながわ2022宿泊・輸送センター(仮)」において実施する。

なお、申込方法や利用料金等については、別途案内することとする。

2 総合開会式・閉会式選手団参加要項



1 総合開会式

(1) 参加選手

ねんりんピックかながわ 2022 に参加する各都道府県・政令指定都市の選手団（以下「選手団」という。）の選手・監督・役員は、原則として全員総合開会式に参加すること。

(2) 入場行進

総合開会式式典における選手団は、原則として、各都道府県・政令指定都市の代表 5 名が入場行進すること。

(3) のぼり旗

選手団の入場行進時に、のぼり旗を所持することを希望する場合は、全国健康福祉祭担当係長会議（令和 4 年 5 月頃開催予定）の際に示す様式により提出期限までに、あらかじめ、ねんりんピックかながわ 2022 実行委員会事務局（以下「事務局」という。）に提出すること。

なお、マスコット着ぐるみの行進及び横断幕については、式典の円滑な進行のため行わないこととする。

(4) 手荷物

総合開会式会場にはキャリーケースや競技使用道具等の大型荷物の持込は一切できない。

2 総合閉会式

(1) 参加選手

選手団の選手・監督・役員の代表者 10 名程度は、総合閉会式に参加すること。

(2) 手荷物

総合閉会式会場にはキャリーケースや競技使用道具等の大型荷物の持込は一切できない。

3 選手団旗の提出（総合開会式・閉会式用）

各都道府県・政令指定都市の主管部局又は明るい長寿社会づくり推進機構等は、次のとおり総合開会式・閉会式で使用する選手団旗を 2 枚提出すること。

(1) 提出時期等 全国健康福祉祭担当係長会議（令和 4 年 5 月頃開催予定）に持参

(2) 規 格 縦 140 c m × 横 210 c m 程度

(3) 注 意 事 項

① 旗の上下が判別できるように、旗の上部に紐等で目印を付けるとともに、選手団名を記入すること。

② 旗は、大会終了後に事務局から、各都道府県・政令指定都市全国健康福祉祭担当課（室）あてに返却する。

4 総合開会式の選手団入場行進参加者の報告

各都道府県・政令指定都市の主管部局又は明るい長寿社会づくり推進機構等は、総合開会式選手団入場行進参加者を決定し、事務局へ報告すること。

(1) 報告期間

令和 4 年 6 月 1 日（水）～ 6 月 30 日（木）

(2) 提出書類等

報告に当たっては、大会参加申込専用ホームページに必要事項を登録した上で、総合開会式選手団入場行進参加者一覧表〔指定様式 36〕を印刷し、郵送すること。

また、車椅子を使用するなどのため、介添えが必要な参加者については、指定様式備考欄に記載すること。

大会参加申込専用ホームページ URL : <https://www.nenrinpic.net/>

5 総合閉会式参加選手の報告

各都道府県・政令指定都市の主管部局又は明るい長寿社会づくり推進機構等は、総合閉会式参加者を決定し、事務局へ報告すること。

(1) 報告期間

令和 4 年 6 月 1 日（水）～ 6 月 30 日（木）

(2) 提出書類等

報告に当たっては、大会参加申込専用ホームページに必要事項を登録した上で、総合閉会式参加者一覧表〔指定様式 37〕を印刷し、郵送すること。

また、車椅子を使用するなどのため、介添えが必要な参加者については、指定様式備考欄に記載すること。

大会参加申込専用ホームページ URL : <https://www.nenrinpic.net/>

6 問合せ先

ねんりんピックかながわ 2022 実行委員会事務局

〒231-8588 よこはましなかくにほんおおどおり 横浜市中区日本大通 1

神奈川県スポーツ局ねんりんピック課内

TEL: (045) 285-0545 FAX: (045) 662-5557 e-mail : nenrin2021.rb43@pref.kanagawa.lg.jp

URL : <https://www.pref.kanagawa.jp/osirase/0805/nenrin/>

3 宿泊等基準



1 目的

この基準は、ねんりんピックかながわ 2022 宿泊等基本方針に基づき、ねんりんピックかながわ 2022 に参加する選手・監督・役員及びその他大会関係者（以下「大会参加者」という。）が、各分野で十分に力を発揮できるよう、安全かつ快適な指定宿泊施設や食事を提供するため、必要な事項を定めることを目的とする。

2 指定宿泊施設の選定および配宿

- (1) 宿泊施設は、旅館業法（昭和 23 年法律第 138 号）第 3 条第 1 項の許可を受けており、関係法令を遵守する等、防災上、風紀上及び衛生上支障がないと認められる施設とする。
- (2) 病気及び事故などの緊急時の対応を整えとともに、宿泊施設内での事故に備え、十分な保険に加入しており、また、宿泊施設の感染症対策ガイドラインを遵守している施設とする。
- (3) 宿泊に加え食事を提供する施設については、食品衛生法（昭和 22 年 12 月 24 日法律第 233 号）の飲食店営業の営業許可も取得しており、同法に基づいて適切な衛生管理をしていることとする。
- (4) 総合開会式会場及び各交流大会会場までの移動時間が、概ね 2 時間以内の施設とする。
なお、交流大会期間中の宿泊施設は、各交流大会等会場市町内の施設を最大限利用できるよう配慮する。ただし、当該市町内での宿泊が困難な場合は、近隣市町村の施設を利用する。
- (5) 配宿は、都道府県別・政令指定都市別、参加種目別、男女別等に配慮して、宿泊施設が表示する定員内で行うものとする。
- (6) できる限り大会参加者の希望に応じて配宿するものとし、配宿後の宿泊施設や客室の変更は、原則として認めないものとする。

3 宿泊料金

- (1) 宿泊料金は、1 泊 2 食（サービス料及び諸税を含む。）を原則とし、次の段階別料金のおとりとする。

区分	S	A	B	C	D	E	F	G
宿泊料金 (円)	21,000	18,000	17,000	15,000	14,000	13,000	11,000	10,000

- (2) 宿泊料金の適用期間は、令和 4 年 11 月 11 日（金）～15 日（火）とする。
- (3) 大人以外（小学生以下）の料金は、各指定宿泊施設の規定料金とする。

4 昼食弁当

- (1) 昼食弁当は、衛生的で栄養的にも調和がとれ、かつ地元ならではの食材を取り入れた郷土色豊かな日替わりメニューとする。
- (2) 昼食弁当の提供期間は、令和 4 年 11 月 12 日（土）～14 日（月）とする。

5 宿泊・昼食弁当の申込み及び支払い

ねんりんピックかながわ 2022 宿泊・輸送センター(仮)が発行する「宿泊・弁当・交通・観光のご案内」によるものとする。

6 その他

この基準に定めるもののほか、必要な事項は別に定める。

附 則 この基準は、令和 3 年 11 月 12 日から施行する。

4 輸送要綱



1 目的

この要綱は、ねんりんピックかながわ 2022 輸送基本方針に基づき、ねんりんピックかながわ 2022（以下「大会」という。）の各交流大会に参加する選手・監督・選手団役員（以下「大会出場者」という。）の輸送について、安全かつ円滑な実施を図るため、必要な事項を定めることを目的とする。

2 来県時及び離県時の輸送

大会出場者の来県時及び離県時は、自由集合及び自由解散とする。

3 県内の輸送

神奈川県内の輸送は、以下のとおりとする。

なお、目的地までの距離が概ね 1 km 以内の場合は、原則として、専用バスによる計画輸送は行わない。

（1）前泊する指定宿泊施設への輸送（令和 4 年 11 月 11 日（金））

総合開会式前日の、前泊指定駅から指定宿泊施設までの輸送は原則として公共交通機関によるものとする。

（2）総合開会式会場への輸送（令和 4 年 11 月 12 日（土））

指定宿泊施設から総合開会式会場までの輸送は原則として公共交通機関によるものとする。

（3）総合開会式終了後の輸送（令和 4 年 11 月 12 日（土））

ア 総合開会式会場から監督・代表者会議、開始式、公式練習等の会場及び指定宿泊施設への輸送は原則として、公共交通機関によるものとする。ただし、公共交通機関での輸送が不便な地点間については、専用バスを運行する。

イ 監督・代表者会議、開始式及び公式練習等の会場から指定宿泊施設の間の輸送については、専用バスを運行する。

（4）大会 2 日目の各交流大会に関する輸送（令和 4 年 11 月 13 日（日））

ア 指定宿泊施設と交流大会会場間において、専用バスを運行する。

イ 競技日程が全て終了した会場については、大会終了後に会場から最寄りの駅等へ専用バスを運行する。

（5）大会 3 日目の各交流大会に関する輸送（令和 4 年 11 月 14 日（月））

ア 指定宿泊施設と交流大会会場間において、専用バスを運行する。

イ 競技日程が全て終了した会場については、大会終了後に会場から最寄りの駅等へ専用バスを運行する。

ウ 前日で競技が終了した大会出場者を対象に、指定宿泊施設から最寄りの駅等まで専用バスを運行する。

（6）大会最終日の各交流大会に関する輸送（令和 4 年 11 月 15 日（火））

ア 指定宿泊施設と交流大会会場間において、専用バスを運行する。

イ 競技日程が全て終了した会場については、大会終了後に会場から最寄りの駅等へ専用バスを運行する。

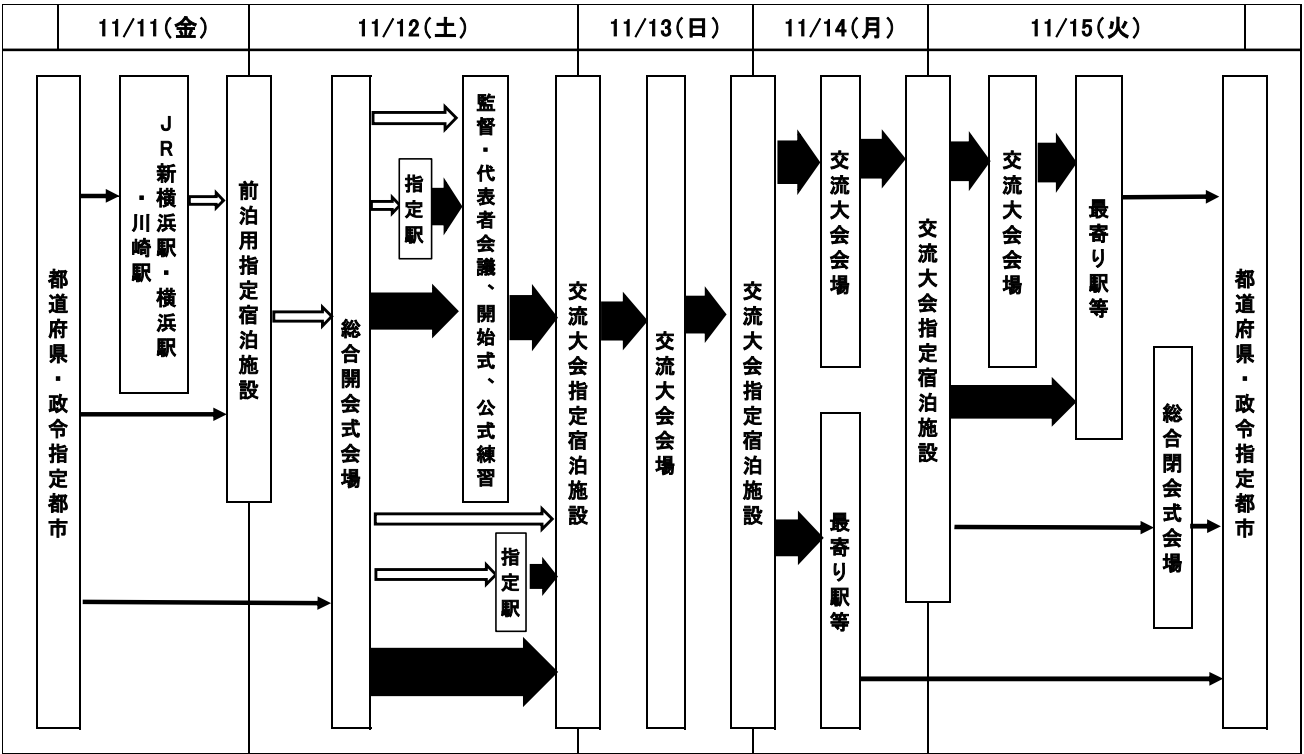
ウ 前日で競技が終了した大会出場者を対象に、指定宿泊施設から最寄りの駅等まで専用バスを運行する。

（7）総合閉会式の輸送（令和 4 年 11 月 15 日（火））

計画輸送は行わず、自由集合及び自由解散とする。

(8) 後泊者の輸送（令和4年11月16日（水）以降）
計画輸送は行わない。

(参考) 選手団の輸送体系図



- 計画輸送バス : 実行委員会で手配する選手団輸送専用バスによる移動。
- ICカード対応区間 : 鉄道での移動となりますが、公共交通機関で移動する交通費実費相当分のICカードを用意します。
- 各自移動 : 航空機・鉄道・路線バス・タクシー等の公共交通機関、徒歩による移動。

※ ICカード対応区間については指定宿泊施設の宿泊者（計画輸送を申請しない者は除く）に対して、公共交通機関の交通費実費相当分をICカードにチャージして配布する予定です。

※ 持込みバスは前泊用指定宿泊施設までは乗り入れ可能ですが、総合開会式会場については、周辺に乗降場が確保できないため、原則不可となります。

5 医療救護



区 分	対 応
大会実行委員会	大会実行委員会は、次のとおり対応します。 1 総合開会式・閉会式会場やイベント会場等に救護所を設置します。 2 関係機関及び団体等と連携し、応急処置を実施するほか、救急搬送体制を整備します。 3 式典及びイベント会場においては、施設の感染症対策ガイドラインを遵守します。
市町実行委員会	市町実行委員会は、次のとおり対応します。 1 交流大会会場等に救護所を設置します。 2 関係機関及び団体等と連携し、応急処置を実施するほか、救急搬送体制を整備します。 3 交流大会会場においては、各競技・施設の感染症対策ガイドラインを遵守します。
指定宿泊施設	1 指定宿泊施設においては、当該施設の職員が、近隣の医療機関の紹介や必要に応じた救急搬送要請等の対応をします。 2 施設の感染症対策ガイドラインを遵守します。
監 督 等	選手団の監督等は、次のとおり対応してください。 1 各選手の健康管理には、十分配慮してください。 2 適宜、選手交代をさせるなど、無理をしないよう配慮してください。 3 監督会議等では、医療救護関係や参加者の健康管理等について改めて確認を行い、選手団への周知を図ってください。
参 加 者	参加者は、次のとおり対応してください。 1 来県前に健康診断を受診するなど、適切な体調管理をお願いします。 2 大会直前及び大会期間中は、毎朝の検温など健康の自主管理に努め、発熱または呼吸困難、けん怠感、味覚や嗅覚の異常などの症状がみられる場合は参加を見合わせてください。 3 大会期間中は、各競技・施設の感染症対策ガイドラインを遵守してください。 4 特に運動競技への参加者は、怪我などの予防や心身の緊張を和らげるため、試合前に十分なウォーミングアップを行うとともに、水分補給、休憩時間の確保などに努めてください。 5 国民健康保険等医療保険の被保険者証又は後期高齢者医療被保険者証は、必ず持参してください。また、お薬手帳をお持ちの方は、持参してください。 6 健康等に関する誓約書は、参加者の健康状態を知る大切な資料であるため、正確に記入してください。また、後日配布する選手団 I D カードには、最新の健康情報等を必ず記入してください。 7 大会期間中の神奈川県は、日中と朝晩で温度差があります。帽子の用意や水分補給など、暑さへの対策を配慮するとともに、長袖等の着用や、待機中にユニフォーム等の上に羽織るウインドブレーカー等を用意するなど、寒さ対策も併せて配慮してください。 ※11月12日～11月15日の神奈川県の気温 横浜市：平均 13.4℃、最高 17.1℃、最低 10.1℃ (参考：気象庁過去 30 年間のデータの平均による)
傷 害 保 険	来離県における旅行期間を含む大会期間中の傷害保険は、各参加申込団体及び個人の責任において対応してください。

※感染症の状況により、「医療救護」を変更する必要がある場合については、別途お知らせします。

6 年齢早見表



参加手続等に係る「年齢」の記載は、次のとおりとします。

年 齢	生 年 月 日	備 考
100	大正11年4月2日～大正12年4月1日 の間に生まれた人	
99	大正12年4月2日～大正13年4月1日 の間に生まれた人	
98	大正13年4月2日～大正14年4月1日 の間に生まれた人	
97	大正14年4月2日～大正15年4月1日 の間に生まれた人	
96	大正15年4月2日～昭和2年4月1日 の間に生まれた人	大正15年と昭和元年は同じ
95	昭和2年4月2日～昭和3年4月1日 の間に生まれた人	
94	昭和3年4月2日～昭和4年4月1日 の間に生まれた人	
93	昭和4年4月2日～昭和5年4月1日 の間に生まれた人	
92	昭和5年4月2日～昭和6年4月1日 の間に生まれた人	
91	昭和6年4月2日～昭和7年4月1日 の間に生まれた人	
90	昭和7年4月2日～昭和8年4月1日 の間に生まれた人	
89	昭和8年4月2日～昭和9年4月1日 の間に生まれた人	
88	昭和9年4月2日～昭和10年4月1日 の間に生まれた人	
87	昭和10年4月2日～昭和11年4月1日 の間に生まれた人	
86	昭和11年4月2日～昭和12年4月1日 の間に生まれた人	
85	昭和12年4月2日～昭和13年4月1日 の間に生まれた人	
84	昭和13年4月2日～昭和14年4月1日 の間に生まれた人	
83	昭和14年4月2日～昭和15年4月1日 の間に生まれた人	
82	昭和15年4月2日～昭和16年4月1日 の間に生まれた人	
81	昭和16年4月2日～昭和17年4月1日 の間に生まれた人	
80	昭和17年4月2日～昭和18年4月1日 の間に生まれた人	
79	昭和18年4月2日～昭和19年4月1日 の間に生まれた人	
78	昭和19年4月2日～昭和20年4月1日 の間に生まれた人	
77	昭和20年4月2日～昭和21年4月1日 の間に生まれた人	
76	昭和21年4月2日～昭和22年4月1日 の間に生まれた人	
75	昭和22年4月2日～昭和23年4月1日 の間に生まれた人	
74	昭和23年4月2日～昭和24年4月1日 の間に生まれた人	
73	昭和24年4月2日～昭和25年4月1日 の間に生まれた人	
72	昭和25年4月2日～昭和26年4月1日 の間に生まれた人	
71	昭和26年4月2日～昭和27年4月1日 の間に生まれた人	
70	昭和27年4月2日～昭和28年4月1日 の間に生まれた人	
69	昭和28年4月2日～昭和29年4月1日 の間に生まれた人	
68	昭和29年4月2日～昭和30年4月1日 の間に生まれた人	
67	昭和30年4月2日～昭和31年4月1日 の間に生まれた人	
66	昭和31年4月2日～昭和32年4月1日 の間に生まれた人	
65	昭和32年4月2日～昭和33年4月1日 の間に生まれた人	
64	昭和33年4月2日～昭和34年4月1日 の間に生まれた人	
63	昭和34年4月2日～昭和35年4月1日 の間に生まれた人	
62	昭和35年4月2日～昭和36年4月1日 の間に生まれた人	
61	昭和36年4月2日～昭和37年4月1日 の間に生まれた人	
60	昭和37年4月2日～昭和38年4月1日 の間に生まれた人	